

令和4年度厚生労働省
老人保健事業推進費等補助金
(老人保健健康増進等事業分)

自身の介護情報を個人・介護事業所等で
閲覧できる仕組みについての調査研究
報告書

MRI 三菱総合研究所

令和5(2023)年3月

目次

第1章 事業の全体像	1
I. 本事業の目的	1
II. 本事業の調査内容と調査目的	1
III. 本事業の検討体制	2
第2章 全国の介護施設・事業所へのアンケート調査	4
I. 調査の目的	4
II. 調査設計	4
III. 調査方法	4
IV. 調査期間	5
V. 調査内容	5
VI. 調査結果	6
第3章 主要介護ソフトベンダー調査	63
I. 調査の目的	63
II. 調査方法	63
III. 調査内容	63
IV. 調査結果	64
第4章 全国的に介護情報を閲覧・交換可能とするための仕組み等についての調査	66
I. 調査の目的	66
II. 調査方法	66
III. 調査内容	66
VI. 調査結果	66
第5章 調査まとめ	68
参考資料 アンケート調査項目	71

第1章 事業の全体像

I. 本事業の目的

『経済財政運営と改革の基本方針 2020』において、「医療・介護分野におけるデータ利活用やオンライン化を加速し、PHRの拡充も含めたデータヘルス改革を推進する。(中略)情報連携の必要性や費用対効果等を検証しつつ、技術動向等を踏まえ、2020 年中を目途にデータヘルス改革に関する工程を具体化する。」とされており、医療だけでなく介護情報の利活用が求められている。

医療分野においては、標準化された電子カルテを用いて、医療機関間にて共有される情報として、3 文書 6 情報が選定された。(令和 4 年 3 月 4 日「健康・医療・介護情報利活用検討会(第 2 回)」)

介護分野でも利用者自身や介護事業者等が閲覧・共有することが適切かつ必要な情報の選定等について議論がなされ、介護情報のうち、全国医療情報プラットフォームを用いて共有することを目指す情報の要件として、「本人が閲覧したり、介護事業所間、市区町村等で共有したりすることが有用と考えられる情報」「記録方法や様式がすでに一定程度、標準化されている情報」が挙げられ、上記の要件を満たす具体的な項目も示されたところ。(令和 4 年 11 月 7 日「健康・医療・介護情報利活用検討会 介護情報利活用ワーキング・グループ(第 2 回)」)

そこで本事業では、自身の介護情報を個人・介護事業所等で閲覧できる仕組みについて検討するため、同ワーキング・グループにおける議論を踏まえ、「本人が閲覧したり、介護事業所間、市区町村等で共有したりすることが有用と考えられる情報」「記録方法や様式がすでに一定程度、標準化されている情報」と考えられる文書・情報について、介護現場における活用の実態を明らかにすることを目的とした。

II. 本事業の調査内容と調査目的

本事業の調査内容及び調査目的は以下の通り。

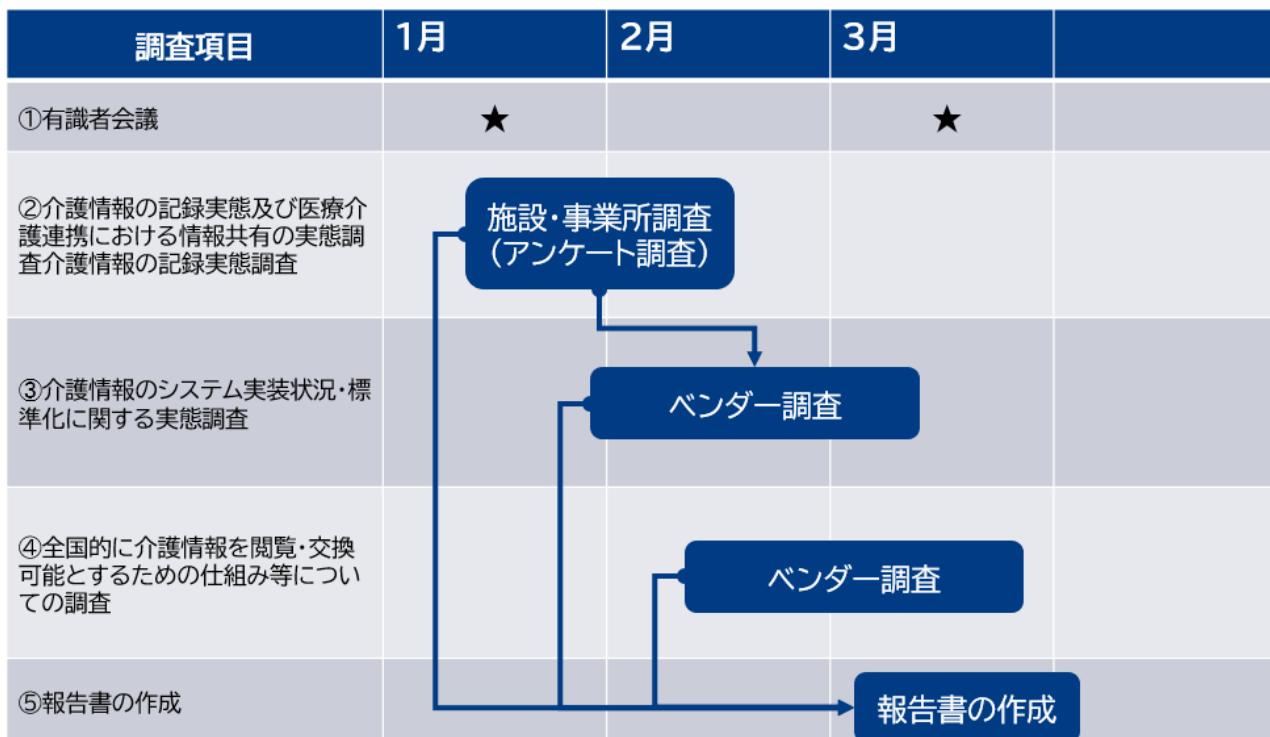
- ① 有識者会議の開催
 - ・ 調査内容及び調査結果についての議論を行った。
- ② 全国の介護施設・事業所へのアンケート調査(介護情報の記録実態及び医療介護連携における情報共有の実態調査)
 - ・ 介護施設・事業所内でどのような介護情報がどのように記録・保存されているのか、また、施設・事業所間及び医療介護連携における情報共有の介護側にとっての必要性、有用性及び可能性についての実態を把握することを目的として、介護施設・事業所向けのアンケート調査を行った。
- ③ 主要介護ソフトベンダー調査(介護情報のシステム実装状況に関する実態調査)
 - ・ 記録様式が多様な介護情報について、主要なベンダーの介護ソフトにおいてどのように記録方法が実装されているのかについての実態を把握することを目的として、主要な介護ソフトベンダー調査を行った。
- ④ 全国的に介護情報を閲覧・交換可能とするための仕組み等についての調査
 - ・ 介護事業所間、介護事業所と利用者間、介護事業所と医療機関間等において介護情報の共有を実現するために考えられる社会インフラの実現方式の検討及び、システム間で介護情報を連携する際の制度的課題及び技術的課題について把握することを目的として、介護ソフトベンダー等を対象として調査を行った。

⑤ 報告書の作成

- 上記①～④の調査結果を踏まえて報告書として取りまとめた。

本調査の流れは以下の通り。

図表 1 本調査の流れ(概要)



III. 本事業の検討体制

本事業の実施にあたって、医療および介護分野の有識者及び関連団体の関係者等から構成する有識者会議を設置した。

有識者会議では調査の実施方針の検討及び調査結果についての議論を行った。有識者会議のメンバーは以下のとおりである。

図表 2 有識者会議 構成員一覧(敬称略・五十音順)※委員長は定めていない

氏名	所属・役職
今村 英仁	公益社団法人日本医師会 常任理事
進藤 晃	公益社団法人全日本病院協会 支部長(東京都)
高橋 肇	公益社団法人全国老人保健施設協会 常務理事
野村 妙子	公益社団法人全国老人福祉施設協議会 老施協総研運営委員会 委員
能本 守康	一般社団法人日本介護支援専門員協会 常任理事
藤田 大	一般社団法人全国介護事業者協議会 理事

有識者会議の開催スケジュールは以下のとおり。

図表 3 有識者会議 開催スケジュール

時期	実施内容	議題
令和5年1月19日 (オンライン開催)	第1回有識者会議	<ul style="list-style-type: none">・ 本事業の趣旨について・ 本事業の実施計画について・ アンケート調査票案について・ 今後のスケジュールについて
令和5年3月16日 (オンライン開催)	第2回有識者会議	<ul style="list-style-type: none">・ アンケート調査結果(速報)について・ 介護業務等支援ソフトウェア調査(速報)について・ 報告書(案)について

第2章 全国の介護施設・事業所へのアンケート調査

I. 調査の目的

介護施設・事業所内でどのような介護情報がどのように記録・保存されているのか、また、施設・事業所間及び医療介護連携における情報共有の介護側にとっての必要性、有用性及び可能性についての実態を把握することを目的とした。

II. 調査設計

【調査対象】

介護施設(介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護医療院)、介護事業所(訪問介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所介護、通所リハビリテーション、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護、居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護)を対象(地域密着型サービスを含む、介護予防サービスは含まない)に、サービス種別ごとに層化無作為抽出し、全体で3,400件の介護事業所を対象に、管理者等(介護現場での介護情報の管理等について把握している方)を回答者として指定し実施した。

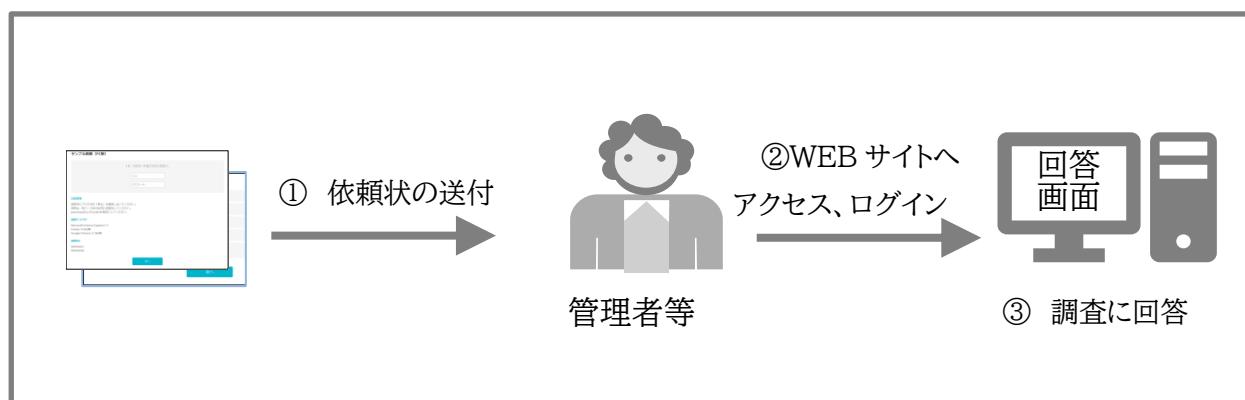
【発送数の抽出】

サービス種別ごとに一定数の標本を抽出し、合計で3,400事業所となるように調整した。

III. 調査方法

調査対象となる介護事業所に調査依頼状を郵送し、WEBサイト上で回答していただく方式とした。WEBサイトのURL、ログイン用のID、パスワードが記載された用紙を管理者宛に送付し、管理者本人または回答可能な方を選定してもらいWEBサイト上で回答いただいた。

図表 4 調査の流れ



IV. 調査期間

調査の実施時期と調査実績は以下のとおりである。

【実施時期】令和5年2月13日～令和5年3月10日

【調査実績】

発送数3,400(調査対象到達数3,286)

回収数831

回収率24.4%(到達数ベース25.3%)

V. 調査内容

主な調査項目は以下のとおりである。

図表5 調査項目

調査項目
<ul style="list-style-type: none">○ 事業所の基本情報<ul style="list-style-type: none">・ 開設主体、開設年月、利用者数、併設サービス、職員体制、使用している介護ソフト○ アセスメント様式の利用状況<ul style="list-style-type: none">・ 利用しているアセスメント様式・ アセスメントの評価主体・ 評価結果を利用する利用者の割合・ 評価を実施するタイミング○ アセスメント様式の共有の有用性<ul style="list-style-type: none">・ 様式単位の共有の有用性・ 項目単位の共有の有用性・ 共有が有用になるタイミング、共有相手○ 医療介護連携関連様式の共有の有用性<ul style="list-style-type: none">・ 様式単位の共有の有用性<ul style="list-style-type: none">● 救急、入院時:診療情報提供書、入院時情報提供書、入院時情報連携シート、サービス計画書● 退院時:退院・退所情報記録書、退院時情報連携シート、主治医意見書、サービス計画書、退院時サマリー、看護サマリー、リハビリテーションサマリー、退院支援計画書、退院時共同指導要約書● 訪問看護:訪問看護の情報提供書、訪問看護指示書、訪問看護計画書、訪問看護報告書、訪問看護記録書Ⅰ、訪問看護記録書Ⅱ、訪問看護サマリー・ 項目単位の共有の有用性

VI. 調査結果

1. 回収状況

サービス種別の回収状況は以下のとおりである。

図表 6 サービス種別の回収状況

サービス名	サービスコード	母集団数	抽出標本数	回収数	回収率
訪問介護	11	34,471	200	53	26.5%
訪問看護	13	14,066	200	27	13.5%
訪問リハビリテーション	14	4,811	200	62	31.0%
通所介護	15	25,499	200	48	24.0%
通所リハビリテーション	16	7,970	200	57	28.5%
認知症対応型共同生活介護	32	14,051	200	42	21.0%
特定施設入居者生活介護	33	5,160	200	52	26.0%
地域密着型特定施設入居者生活介護	36	352	200	45	22.5%
居宅介護支援	43	38,864	200	60	30.0%
介護老人福祉施設サービス	51	8,298	200	30	15.0%
介護老人保健施設サービス	52	4,241	200	39	19.5%
介護療養型医療施設サービス	53	477	200	21	10.5%
地域密着型介護老人福祉施設	54	2,440	200	58	29.0%
介護医療院サービス	55	644	200	60	30.0%
小規模多機能型居宅介護	73	5,671	200	50	25.0%
複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	77	832	200	61	30.5%
地域密着型通所介護	78	18,663	200	66	33.0%
合計	-	186,510	3,400	831	24.4%

注：母集団は情報公表システムより取得した。

2. 調査結果概要

(1) 基本情報(令和4年10月1日時点)

アンケートに回答した介護事業所の基本情報は以下の通り。

図表 7 開設主体

	調査数	社会福祉法人(社協以外) 医療法人	宮判法人	農協	その他法人	地方公共団体(市町村)	社会福祉法人(社協)	社団・財団	NPO法人	生協	地方公共団体(都道府県)	地方公共団体(広域連合一部事務組合等)	その他		
合計	831 100.0%	181 21.8%	269 32.4%	238 28.6%	5 0.6%	30 3.6%	8 1.0%	14 1.7%	18 2.2%	16 1.9%	10 1.2%	1 0.1%	2 0.2%	39 4.7%	
サービ 種別	訪問介護 100.0%	53 13.2%	7 3.8%	2 66.0%	1 1.9%	4 7.5%	-	-	-	3 5.7%	-	-	-	1 1.9%	
	訪問看護 100.0%	27 -	- 29.6%	8 55.6%	- -	1 3.7%	-	-	1 3.7%	-	-	-	-	2 7.4%	
	訪問リハビリテーション 100.0%	62 4.8%	3 82.3%	51 -	- -	1 1.6%	2 3.2%	-	1 1.6%	-	1 1.6%	-	-	3 4.8%	
	通所介護 100.0%	48 18.8%	9 6.3%	24 50.0%	- -	4 8.3%	-	5 10.4%	-	2 4.2%	-	-	-	-	1 2.1%
	通所リハビリテーション 100.0%	57 1.8%	1 78.9%	45 -	- -	2 3.5%	2 3.5%	-	2 3.5%	-	2 3.5%	-	-	3 5.3%	
	認知症対応型共同生活介護 100.0%	42 26.2%	11 28.6%	12 33.3%	- -	14 4.8%	2 -	-	-	1 2.4%	-	-	-	-	2 4.8%
	特定施設入居者生活介護 100.0%	52 13.5%	7 5.8%	29 55.8%	1 1.9%	4 7.7%	-	1 1.9%	1 1.9%	-	-	-	-	-	6 11.5%
	地域密着型特定施設入居者生活介護 100.0%	45 24.4%	11 22.2%	10 44.4%	- -	20 2.2%	1 -	-	1 2.2%	1 2.2%	-	-	-	-	1 2.2%
	居宅介護支援 100.0%	60 20.0%	12 16.7%	10 30.0%	- 1.7%	18 5.0%	1 6.7%	3 5.0%	3 5.0%	3 5.0%	1 5.0%	1 1.7%	-	-	2 3.3%
	介護老人福祉施設サービス 100.0%	30 93.3%	28 -	- -	- -	- -	1 3.3%	-	-	-	-	-	-	-	1 3.3%
	介護老人保健施設サービス 100.0%	39 10.3%	4 82.1%	32 -	- -	- -	-	-	-	-	-	-	-	-	1 2.6%
	介護療養型医療施設サービス 100.0%	21 -	- 85.7%	18 -	- -	- -	2 9.5%	-	-	-	-	-	-	-	1 4.8%
	地域密着型介護老人福祉施設 100.0%	58 98.3%	57 -	- -	- -	- -	- -	1 1.7%	1 -	-	-	-	-	-	-
	介護医療院サービス 100.0%	60 1.7%	1 80.0%	48 -	- 1.7%	1 1.7%	1 1.7%	-	1 1.7%	-	1 1.7%	-	-	-	6 10.0%
小規模多機能型居宅介護 100.0%	50 24.0%	12 22.0%	11 30.0%	- 2.0%	15 2.0%	1 2.0%	-	1 2.0%	2 4.0%	2 4.0%	1 2.0%	-	-	4 8.0%	
複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護) 100.0%	61 24.6%	15 26.2%	16 32.8%	- -	20 1.6%	1 -	-	-	6 9.8%	1 1.6%	2 3.3%	-	-	-	
地域密着型通所介護 100.0%	66 4.5%	3 -	48 72.7%	- -	5 7.6%	-	2 3.0%	-	3 4.5%	-	-	-	-	5 7.6%	

図表 8 開設年

		調査数	1999年以前	2000年～2005年	2006年～2010年	2011年～2015年	2016年～2020年	2021年以降
合計		831	95 100.0%	123 11.4%	129 14.8%	194 15.5%	231 23.3%	59 7.1%
サービス種別	訪問介護	53 100.0%	3 5.7%	18 34.0%	3 5.7%	10 18.9%	17 32.1%	2 3.8%
	訪問看護	27 100.0%	4 14.8%	2 7.4%	2 7.4%	6 22.2%	10 37.0%	3 11.1%
	訪問リハビリテーション	62 100.0%	5 8.1%	10 16.1%	14 22.6%	9 14.5%	24 38.7%	- -
	通所介護	48 100.0%	6 12.5%	9 18.8%	8 16.7%	12 25.0%	11 22.9%	2 4.2%
	通所リハビリテーション	57 100.0%	9 15.8%	13 22.8%	9 15.8%	12 21.1%	12 21.1%	2 3.5%
	認知症対応型共同生活介護	42 100.0%	- -	13 31.0%	10 23.8%	8 19.0%	9 21.4%	2 4.8%
	特定施設入居者生活介護	52 100.0%	1 1.9%	9 17.3%	11 21.2%	16 30.8%	14 26.9%	1 1.9%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	45 100.0%	1 2.2%	- -	18 40.0%	16 35.6%	7 15.6%	3 6.7%
	居宅介護支援	60 100.0%	5 8.3%	21 35.0%	8 13.3%	6 10.0%	18 30.0%	2 3.3%
	介護老人福祉施設サービス	30 100.0%	13 43.3%	3 10.0%	4 13.3%	3 10.0%	6 20.0%	1 3.3%
	介護老人保健施設サービス	39 100.0%	22 56.4%	6 15.4%	3 7.7%	5 12.8%	3 7.7%	- -
	介護療養型医療施設サービス	21 100.0%	12 57.1%	6 28.6%	- -	1 4.8%	- -	2 9.5%
	地域密着型介護老人福祉施設	58 100.0%	4 6.9%	1 1.7%	12 20.7%	24 41.4%	16 27.6%	1 1.7%
	介護医療院サービス	60 100.0%	8 13.3%	- -	1 1.7%	- -	33 55.0%	18 30.0%
	小規模多機能型居宅介護	50 100.0%	1 2.0%	- -	18 36.0%	19 38.0%	9 18.0%	3 6.0%
	複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	61 100.0%	- -	1 1.6%	- -	18 29.5%	29 47.5%	13 21.3%
	地域密着型通所介護	66 100.0%	1 1.5%	11 16.7%	8 12.1%	29 43.9%	13 19.7%	4 6.1%

図表 9 要介護度別利用者数の平均値(人)※無回答除く

	調査数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
合計	827	10.96	10.00	8.45	9.41	7.06
サービス種別	訪問介護	53	12.49	9.85	6.11	5.08
	訪問看護	26	14.12	14.88	10.08	8.12
	訪問リハビリテーション	61	7.23	8.85	5.90	5.30
	通所介護	47	24.94	20.04	11.64	5.87
	通所リハビリテーション	56	25.61	19.93	12.05	6.79
	認知症対応型共同生活介護	42	3.12	4.05	3.62	2.71
	特定施設入居者生活介護	52	10.88	8.52	7.46	8.60
	地域密着型特定施設入居者生活介護	45	4.96	5.80	4.71	4.98
	居宅介護支援	60	34.85	30.43	16.77	11.82
	介護老人福祉施設サービス	30	0.37	1.90	19.67	27.73
	介護老人保健施設サービス	39	12.31	15.23	18.59	21.00
	介護療養型医療施設サービス	21	3.81	1.14	3.38	9.00
	地域密着型介護老人福祉施設	58	0.47	1.00	6.52	12.66
	介護医療院サービス	60	2.10	2.33	7.72	25.75
	小規模多機能型居宅介護	50	4.94	5.16	4.44	2.72
	複合型サービス(看護小規模多機能)	61	3.92	5.23	5.59	6.51
	地域密着型通所介護	66	11.6%	9.2%	4.2%	2.7%

図表 10 職員数の平均値(人)

	調査数	常勤(人)	非常勤(人)	常勤換算人数(人)
合計	831	15.35	7.25	16.73
サービス種別	訪問介護	53	5.36	8.60
	訪問看護	27	6.81	3.07
	訪問リハビリテーション	62	6.82	1.98
	通所介護	48	7.21	6.75
	通所リハビリテーション	57	10.42	3.84
	認知症対応型共同生活介護	42	9.38	5.55
	特定施設入居者生活介護	52	19.73	11.58
	地域密着型特定施設入居者生活介護	45	11.31	5.78
	居宅介護支援	60	3.33	0.50
	介護老人福祉施設サービス	30	40.23	15.77
	介護老人保健施設サービス	39	50.95	15.23
	介護療養型医療施設サービス	21	31.76	9.48
	地域密着型介護老人福祉施設	58	18.48	7.31
	介護医療院サービス	60	37.17	11.12
	小規模多機能型居宅介護	50	10.44	7.22
	複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	61	13.59	9.33
	地域密着型通所介護	66	4.21	6.12

図表 11 利用している介護等業務支援ソフトウェア(上位 6 項目)

	調査数	ほのぼのシリーズ (エヌ・デーソフト ウェア)	ワイスマンシステムS Pシリーズ(ワイズマ ン)	カイボケ(エス・エム ・エス)	HOPE LifeMark -WINCAREシリー ズ(富士通)	CARE KARTE(ケ アコネクトジャパン)	カナミック(カナミッ クネットワーク)
合 計	831 100.0%	214 25.8%	144 17.3%	67 8.1%	39 4.7%	26 3.1%	27 3.2%
サ ー ビ ス 種 別	訪問介護	53 100.0%	12 22.6%	6 11.3%	6 11.3%	- -	- 3.8%
	訪問看護	27 100.0%	7 25.9%	4 14.8%	7 25.9%	- -	- 14.8%
	訪問リハビリテーション	62 100.0%	12 19.4%	8 12.9%	9 14.5%	3 4.8%	3 4.8%
	通所介護	48 100.0%	13 27.1%	7 14.6%	10 20.8%	1 2.1%	4 8.3%
	通所リハビリテーション	57 100.0%	8 14.0%	13 22.8%	4 7.0%	6 10.5%	1 1.8%
	認知症対応型共同生活介護	42 100.0%	13 31.0%	5 11.9%	- -	3 7.1%	- -
	特定施設入居者生活介護	52 100.0%	12 23.1%	7 13.5%	1 1.9%	1 1.9%	5 9.6%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	45 100.0%	17 37.8%	11 24.4%	1 2.2%	1 2.2%	2 4.4%
	居宅介護支援	60 100.0%	13 21.7%	10 16.7%	12 20.0%	3 5.0%	2 3.3%
	介護老人福祉施設サービス	30 100.0%	12 40.0%	6 20.0%	- -	1 3.3%	4 13.3%
	介護老人保健施設サービス	39 100.0%	12 30.8%	15 38.5%	- -	- -	1 2.6%
	介護療養型医療施設サービス	21 100.0%	4 19.0%	- -	- -	3 14.3%	- -
	地域密着型介護老人福祉施設	58 100.0%	19 32.8%	14 24.1%	- -	3 5.2%	2 3.4%
	介護医療院サービス	60 100.0%	14 23.3%	10 16.7%	1 1.7%	10 16.7%	- 1.7%
	小規模多機能型居宅介護	50 100.0%	15 30.0%	7 14.0%	1 2.0%	1 2.0%	2 4.0%
	複合型サービス(看護小規模多機能型 居宅介護)	61 100.0%	18 29.5%	17 27.9%	- -	3 4.9%	- 6.6%
	地域密着型通所介護	66 100.0%	13 19.7%	4 6.1%	15 22.7%	- -	- -

※一部、各サービスを「居宅系」「居宅介護支援」「居住系」「施設系」の4系統に分類して調査結果をまとめている。各系統のサービス、回答数は以下の通り。

図表 12 サービス系統の定義と回答数

サービス系統	サービス	回答数	回答数(系統別)
居宅系	訪問介護	53	424
	訪問看護	27	
	訪問リハビリテーション	62	
	通所介護	48	
	通所リハビリテーション	57	
	小規模多機能型居宅介護	50	
	複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)	61	
	地域密着型通所介護	66	
居宅介護支援	居宅介護支援	60	60
居住系	認知症対応型共同生活介護	42	139
	特定施設入居者生活介護	52	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	45	
施設系	介護老人福祉施設サービス	30	208
	介護老人保健施設サービス	39	
	介護療養型医療施設サービス	21	
	地域密着型介護老人福祉施設	58	
	介護医療院サービス	60	

(2) アセスメント様式等について

1) 主に利用しているアセスメント様式

各サービス系統における、主に利用しているアセスメント様式に関する結果は以下の通り。

図表 13 主に利用しているアセスメント様式

	調査数	インターライ 方式	MDS様式・M DS-HC様式	居宅サービス 計画ガイドラ イン方式	ケアマネジメ ント実践記録 様式	TAI方式・ TAI-HC方 式	日本訪問看護 振興財団方 式	日本介護福 祉士会方 式	包括的自立支 援プログラム 方式	全老健版ケア マネジメント 方式R4シス テム	リ・アセスメン ト支援シート	独自様式(既 存様式を参考 しておらず 全く独自の場 合のみ)	その他	独自ではない が、名称が分 からない	特定のアセス メント様式は 使用していな い	
合 計	831	9	47	89	36	1	1	5	75	15	4	146	76	262	106	
	100.0%	1.1%	5.7%	10.7%	4.3%	0.1%	0.1%	0.6%	9.0%	1.8%	0.5%	17.6%	9.1%	31.5%	12.8%	
サ ビ ス	居宅系	424	2	16	35	10	-	-	3	6	4	1	80	42	162	82
		100.0%	0.5%	3.8%	8.3%	2.4%	-	-	0.7%	1.4%	0.9%	0.2%	18.9%	9.9%	38.2%	19.3%
	居住系	139	2	11	17	12	1	1	-	12	-	1	20	14	47	8
		100.0%	1.4%	7.9%	12.2%	8.6%	0.7%	0.7%	-	8.6%	-	0.7%	14.4%	10.1%	33.8%	5.8%
	居宅介護 支援	60	1	7	28	-	-	-	1	-	-	2	10	7	6	-
	施設系	208	4	13	9	14	-	-	1	57	11	-	36	13	47	16
	100.0%	1.9%	6.3%	4.3%	6.7%	-	-	0.5%	27.4%	5.3%	-	17.3%	6.3%	22.6%	7.7%	

図表 14 保有している評価結果はどこで評価されたものか

	調査数	自事業所で評価したもの	併設している他事業所(居宅介護支援事業所を除く)で評価されたもの	併設ではない他事業所(居宅介護支援事業所を除く)で評価されたもの	利用者を担当する居宅介護支援事業所で評価されたもの	その他
合計	766 100%	667 87.1%	8 1.0%	11 1.4%	71 9.3%	9 1.2%

図表 15 評価結果を利用する利用者の割合

	調査数	全利用者	一部の利用者
合計	766 100%	697 91.0%	69 9.0%

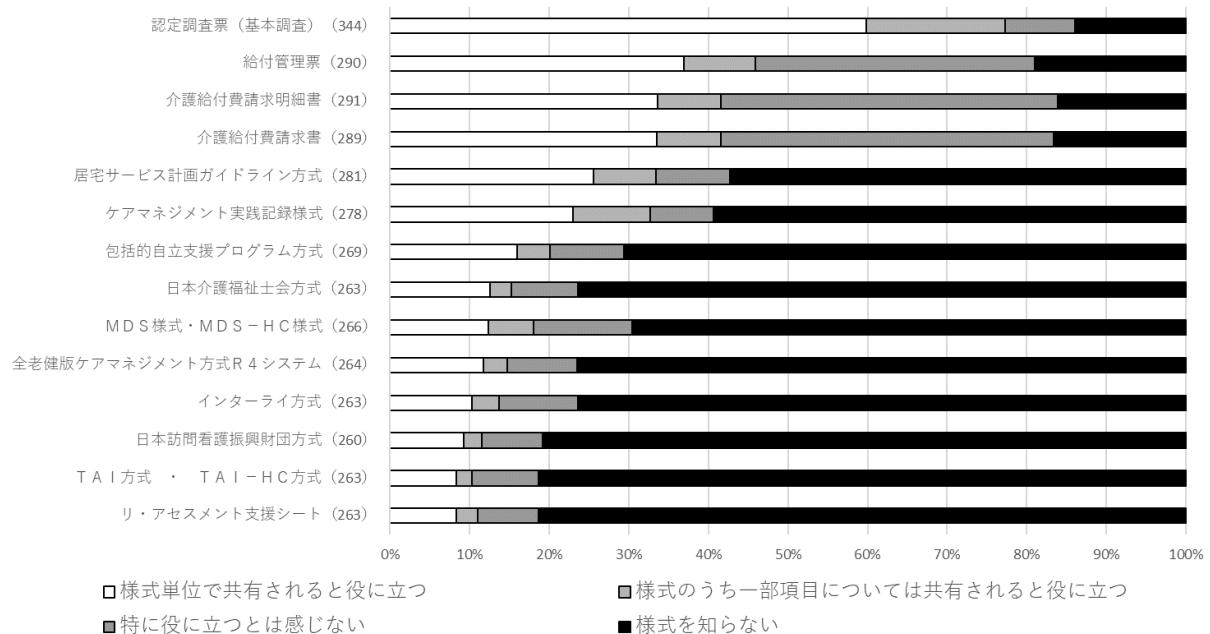
図表 16 評価を実施又は結果の提供を受けるタイミング(複数回答)

	調査数	新規利用開始時に実施する(結果の提供を受ける)	定期的に実施する(結果の提供を受ける)	計画(介護計画・看護計画・ケアプラン等)を変更する時に実施する(結果の提供を受ける)	状態の変化を感じた場合に実施する(結果の提供を受ける)	利用終了時に実施する(結果の提供を受ける)	特に決まっていない
合計	766 100%	502 65.5%	412 53.8%	544 71.0%	428 55.9%	88 11.5%	34 4.4%

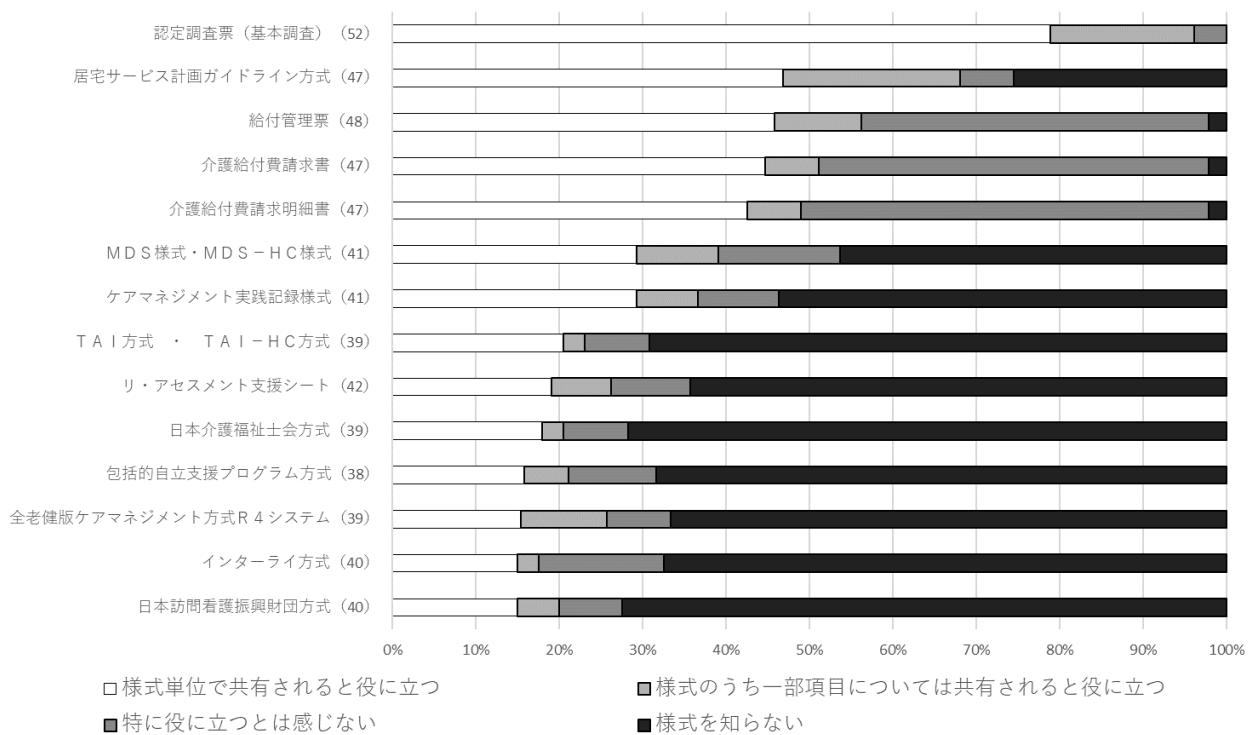
2) 他事業所や介護支援専門員等からのアセスメント結果等の様式単位の共有

居宅系・居宅介護支援における、アセスメント様式等の共有の有用性に関する結果は以下の通り。なお、グラフの項目名の括弧内の数字は回答数を表す。以下同じ。

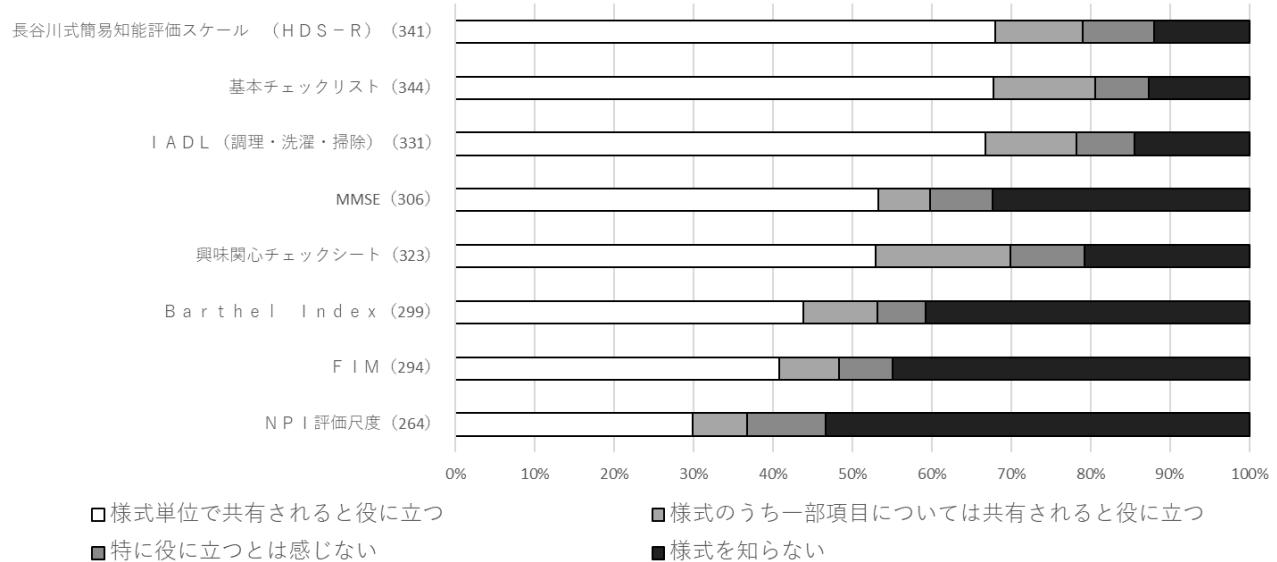
図表 17 他事業所や介護支援専門員等からのアセスメント結果等の様式単位の共有の有用性(居宅系)



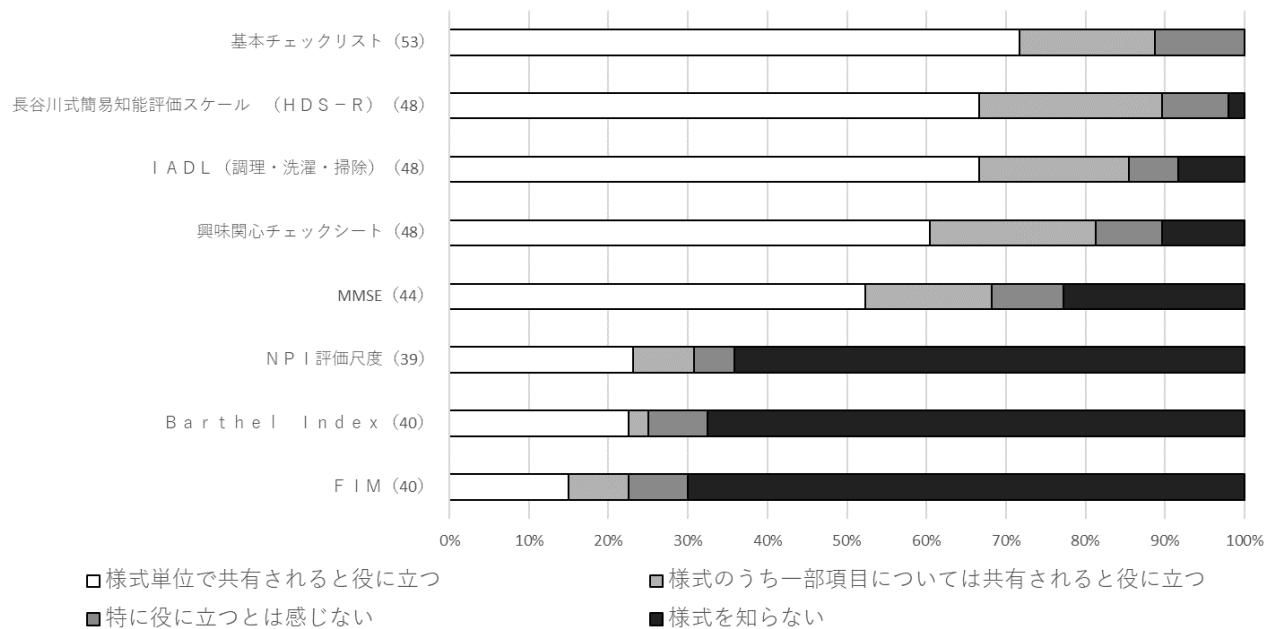
図表 18 他事業所や介護支援専門員等からのアセスメント結果等の様式単位の共有の有用性(居宅介護支援)



図表 19 他事業所や介護支援専門員等からの尺度の様式単位の共有の有用性(居宅系)

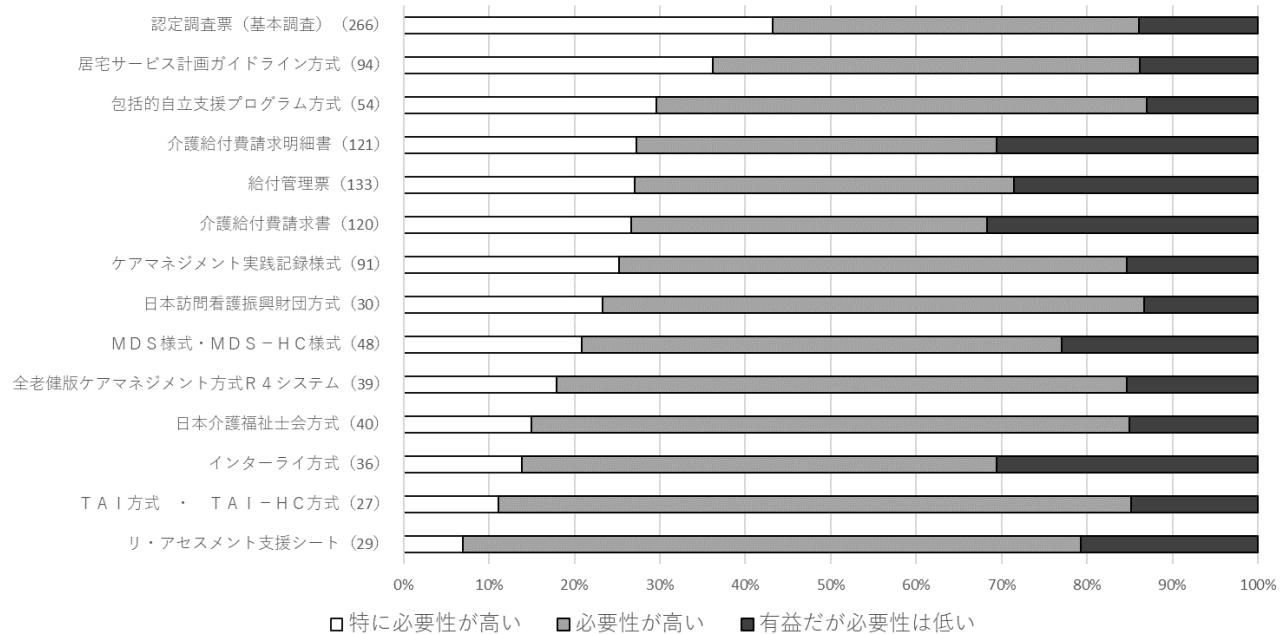


図表 20 他事業所や介護支援専門員等からの尺度の様式単位の共有の有用性(居宅介護支援)

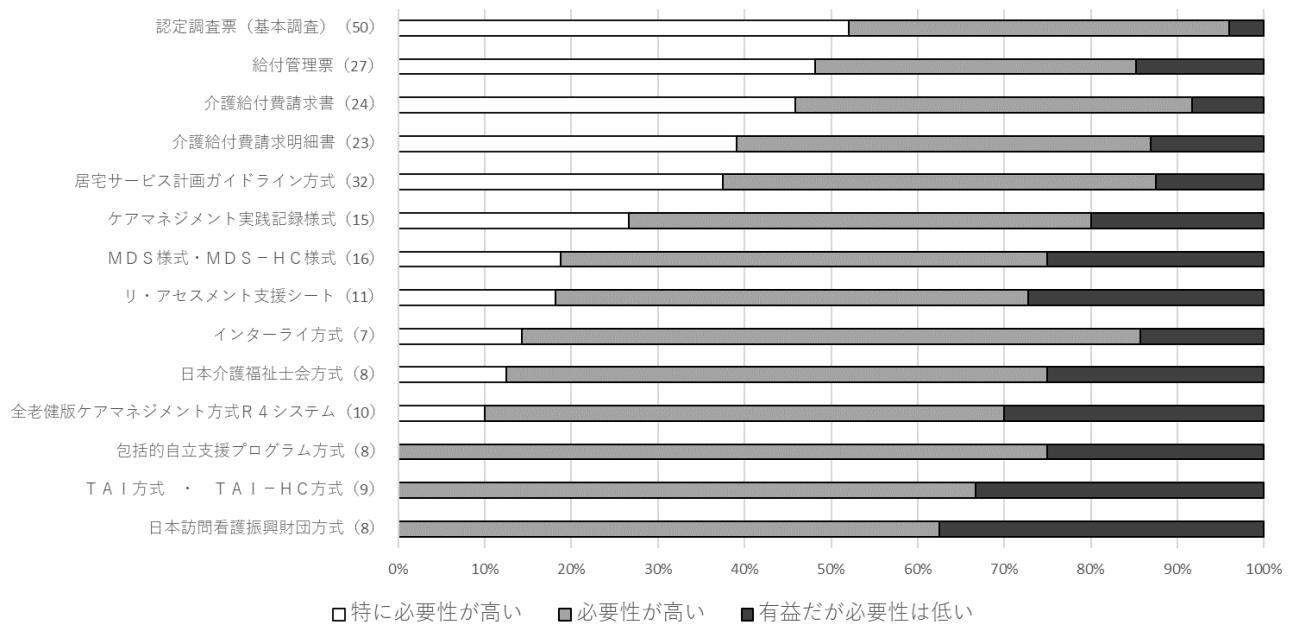


居宅系・居宅介護支援における、「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等についての必要性の程度に関する結果は以下の通り。

図表 21 「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等についての必要性の程度(居宅系)



図表 22 「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等についての必要性の程度(居宅介護支援)



居宅系・居宅介護支援における、「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等について、共有された情報が役に立つ場面に関する結果は以下の通り。

図表 23 「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答したアセスメント様式等について、共有された情報が役に立つ場面(居宅系)

		調査数	介護計画・看護計画・ケアプランを作成する時	介護計画・看護計画・ケアプランを変更する時	モニタリング時	サービス担当者会議催時	カンファレンス等開催時	他の施設・事業所から利用者の紹介があった時	退院・退所してきた利用者を受け入れる時	提供したケアの効果や影響を把握する時	自事業所では評価が難しい項目の状況を知りたい時	その他
居 宅 系	1. 認定調査票(基本調査)	266 100.0%	180 67.7%	117 44.0%	87 32.7%	109 41.0%	90 33.8%	132 49.6%	126 47.4%	50 18.8%	98 36.8%	1 0.4%
	2. 介護給付費請求書	120 100.0%	37 30.8%	26 21.7%	14 11.7%	26 21.7%	17 14.2%	29 24.2%	20 16.7%	12 10.0%	15 12.5%	16 13.3%
	3. 介護給付費請求明細書	121 100.0%	40 33.1%	27 22.3%	16 13.2%	24 19.8%	15 12.4%	31 25.6%	22 18.2%	13 10.7%	17 14.0%	17 14.0%
	4. 給付管理票	133 100.0%	51 38.3%	34 25.6%	16 12.0%	29 21.8%	23 17.3%	33 24.8%	23 17.3%	15 11.3%	19 14.3%	19 14.3%
	5. インターライ方式	36 100.0%	25 69.4%	19 52.8%	18 50.0%	19 52.8%	20 55.6%	16 44.4%	15 41.7%	13 36.1%	14 38.9%	- -
	6. MDS様式・MDS-HC様式	48 100.0%	36 75.0%	28 58.3%	21 43.8%	24 50.0%	22 45.8%	17 35.4%	21 43.8%	13 27.1%	19 39.6%	- -
	7. 居宅サービス計画ガイドライン方式	94 100.0%	73 77.7%	53 56.4%	32 34.0%	44 46.8%	32 34.0%	34 36.2%	36 38.3%	20 21.3%	29 30.9%	- -
	8. ケアマネジメント実践記録様式	91 100.0%	66 72.5%	47 51.6%	31 34.1%	37 40.7%	31 34.1%	35 38.5%	37 40.7%	22 24.2%	20 22.0%	- -
	9. TAI方式・TAI-HC方式	27 100.0%	19 70.4%	13 48.1%	12 44.4%	10 37.0%	11 40.7%	9 33.3%	11 40.7%	9 33.3%	11 40.7%	- -
	10. 日本訪問看護振興財団方式	30 100.0%	24 80.0%	16 53.3%	15 50.0%	15 50.0%	15 50.0%	15 50.0%	16 53.3%	10 33.3%	13 43.3%	- -
	11. 日本介護福祉社会方式	40 100.0%	30 75.0%	18 45.0%	16 40.0%	17 42.5%	16 40.0%	13 32.5%	16 40.0%	10 25.0%	14 35.0%	- -
	12. 包括的自立支援プログラム方式	54 100.0%	41 75.9%	26 48.1%	20 37.0%	28 51.9%	22 40.7%	22 40.7%	22 40.7%	16 29.6%	14 25.9%	- -
	13. 全老健版ケアマネジメント方式R4システム	39 100.0%	30 76.9%	22 56.4%	23 59.0%	22 56.4%	20 51.3%	18 46.2%	18 46.2%	14 35.9%	14 35.9%	- -
	14. リ・アセスメント支援シート	29 100.0%	19 65.5%	10 34.5%	11 37.9%	12 41.4%	12 41.4%	11 37.9%	10 34.5%	8 27.6%	10 34.5%	- -
	15. Barthel Index	159 100.0%	93 58.5%	69 43.4%	80 50.3%	79 49.7%	73 45.9%	90 56.6%	98 61.6%	64 40.3%	40 25.2%	1 0.6%
	16. FIM	142 100.0%	79 55.6%	58 40.8%	69 48.6%	65 45.8%	67 47.2%	80 56.3%	88 62.0%	60 42.3%	33 23.2%	- -
	17. 長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)	264 100.0%	162 61.4%	106 40.2%	108 40.9%	124 47.0%	107 40.5%	136 51.5%	139 52.7%	82 31.1%	65 24.6%	2 0.8%
	18. Mini-Mental State Examination (MMSE)	183 100.0%	104 56.8%	65 35.5%	74 40.4%	80 43.7%	74 40.4%	91 49.7%	104 56.8%	57 31.1%	52 28.4%	1 0.5%
	19. 興味関心チェックシート	226 100.0%	149 65.9%	95 42.0%	100 44.2%	99 43.8%	98 38.1%	105 46.5%	108 47.8%	54 23.9%	43 19.0%	1 0.4%
	20. IADL(洞理・洗濯・掃除)	259 100.0%	179 69.1%	122 47.1%	115 44.4%	133 51.4%	99 38.2%	128 49.4%	124 47.9%	78 30.1%	63 24.3%	1 0.4%
	21. 基本チェックリスト	275 100.0%	194 70.5%	129 46.9%	109 39.6%	129 46.9%	104 37.8%	135 49.1%	139 50.5%	74 26.9%	70 25.5%	2 0.7%
	22. NPI評価尺度	97 100.0%	59 60.8%	43 44.3%	42 43.3%	42 43.3%	37 38.1%	39 40.2%	46 47.4%	28 28.9%	32 33.0%	1 1.0%
	23. その他	28 100.0%	24 85.7%	14 50.0%	14 50.0%	12 42.9%	15 53.6%	13 46.4%	13 46.4%	8 28.6%	8 28.6%	2 7.1%

図表 24 「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等について、共有された情報が役に立つ場面(居宅介護支援)

	調査数	介護計画・看護計画・ケアプランを作成する時	介護計画・看護計画・ケアプランを変更する時	モニタリング時	サービス担当者会議	カンファレンス等開催時	他の施設・事業所から利用者の紹介があった時	退所・退所してきた利用者を受け入れる時	提供したケアの効果や影響を把握する時	自事業所では評価が難しい項目の状況を知りたい時	その他
居宅介護支援	1. 認定病床票(基本調査)	50 100.0%	49 98.0%	29 58.0%	11 22.0%	24 48.0%	18 36.0%	28 56.0%	25 50.0%	14 28.0%	18 36.0%
	2. 介護給付費請求書	24 100.0%	12 50.0%	7 29.2%	4 16.7%	3 12.5%	1 4.2%	9 37.5%	5 20.8%	2 8.3%	5 20.8%
	3. 介護給付費請求明細書	23 100.0%	12 52.2%	6 26.1%	3 13.0%	3 13.0%	1 4.3%	9 39.1%	5 21.7%	3 13.0%	5 21.7%
	4. 給付管理票	27 100.0%	11 40.7%	7 25.9%	3 11.1%	3 11.1%	2 7.4%	11 40.7%	4 14.8%	4 14.8%	6 22.2%
	5. インターライ方	7 100.0%	6 85.7%	3 42.9%	1 14.3%	1 14.3%	1 57.1%	4 57.1%	4 -	2 28.6%	-
	6. MDS様式・MDS-HC様式	16 100.0%	15 93.8%	10 62.5%	2 12.5%	7 43.8%	3 18.8%	10 62.5%	8 50.0%	3 18.8%	-
	7. 居宅サービス計画ガイドライン方式	32 100.0%	29 90.6%	23 71.9%	9 28.1%	14 43.8%	11 34.4%	15 46.9%	14 43.8%	7 21.9%	-
	8. ケアマネジメント実践記録様式	15 100.0%	14 93.3%	7 46.7%	4 26.7%	6 40.0%	5 33.3%	10 66.7%	8 53.3%	4 26.7%	-
	9. TAI方式・TAI-HC方式	9 100.0%	7 77.8%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	5 55.6%	4 44.4%	- 11.1%	-
	10. 日本訪問看護振興財団方式	8 100.0%	7 87.5%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	1 12.5%	3 37.5%	2 25.0%	- 25.0%	-
	11. 日本介護福祉士会方式	8 100.0%	6 75.0%	2 25.0%	3 37.5%	1 12.5%	1 12.5%	4 50.0%	3 37.5%	2 12.5%	2 25.0%
	12. 包括的自立支援プログラム方式	8 100.0%	6 75.0%	2 25.0%	2 25.0%	1 12.5%	1 12.5%	3 37.5%	2 25.0%	- 12.5%	-
	13. 全老健版ケアマネジメント方式R4システム	10 100.0%	7 70.0%	3 30.0%	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%	5 50.0%	4 40.0%	1 10.0%	3 30.0%
	14. リーセスメント支援シート	11 100.0%	8 72.7%	4 36.4%	2 18.2%	2 18.2%	1 9.1%	5 45.5%	3 27.3%	2 18.2%	1 9.1%
	15. Barthel Index	10 100.0%	7 70.0%	3 30.0%	3 30.0%	1 10.0%	1 10.0%	5 50.0%	5 50.0%	2 20.0%	5 50.0%
	16. FIM	9 100.0%	7 77.8%	2 22.2%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	3 33.3%	2 22.2%	- 22.2%	-
	17. 長谷川式認知能評価スケール(HDS-R)	43 100.0%	36 83.7%	21 48.8%	10 23.3%	13 30.2%	15 34.9%	23 53.5%	25 58.1%	9 20.9%	11 25.6%
	18. Mini-Mental State Examination (MMSE)	30 100.0%	24 80.0%	15 50.0%	9 30.0%	10 33.3%	10 36.7%	16 53.3%	18 60.0%	5 16.7%	8 26.7%
	19. 興味関心チェックシート	39 100.0%	35 89.7%	19 48.7%	12 30.8%	14 35.9%	14 35.9%	18 46.2%	18 46.2%	9 23.1%	8 20.5%
	20. IADL(調理・洗濯・掃除)	41 100.0%	35 85.4%	20 48.8%	16 39.0%	11 26.8%	9 22.0%	14 34.1%	15 36.6%	7 17.1%	7 24.6%
	21. 基本チェックリスト	47 100.0%	44 93.6%	23 48.9%	10 21.3%	13 27.7%	9 19.1%	20 42.6%	17 36.2%	11 23.4%	9 19.1%
	22. NPI評価尺度	12 100.0%	11 91.7%	5 41.7%	6 50.0%	3 25.0%	3 25.0%	8 66.7%	7 58.3%	3 25.0%	4 33.3%
	23. その他	5 100.0%	5 100.0%	2 40.0%	1 20.0%	- -	- -	2 40.0%	1 20.0%	- -	1 20.0%

居宅系・居宅介護支援における、「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等について、共有された情報が役に立つタイミングに関する結果は以下の通り。

図表 25 「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等について、共有された情報が役に立つタイミング

	調査数	新規利用開始時	定期的	状態が変化した時は随時	利用終了時	その他		調査数	新規利用開始時	定期的	状態が変化した時は随時	利用終了時	その他	
居宅系	1. 認定調査票(基本調査)	266 100.0%	238 89.5%	70 26.3%	115 43.2%	4 1.5%	1 0.4%		50 100.0%	50 100.0%	9 18.0%	26 52.0%	1 2.0%	- -
	2. 介護給付費請求書	120 100.0%	56 46.7%	66 55.0%	20 16.7%	13 10.8%	11 9.2%		24 100.0%	10 41.7%	11 45.6%	3 12.5%	4 16.7%	5 20.8%
	3. 介護給付費請求明細書	121 100.0%	57 47.1%	63 52.1%	20 16.5%	12 9.9%	4 3.3%		23 100.0%	10 43.5%	10 43.5%	3 13.0%	4 17.4%	2 8.7%
	4. 給付管理票	133 100.0%	70 52.6%	67 50.4%	27 20.3%	14 10.5%	6 4.5%		27 100.0%	11 40.7%	11 40.7%	4 14.8%	4 14.8%	3 11.1%
	5. インターライ方式	36 100.0%	28 77.8%	16 44.4%	15 41.7%	4 11.1%	- -		7 100.0%	6 85.7%	2 28.6%	3 42.9%	- -	- -
	6. MDS形式-MDS-HC様式	48 100.0%	39 81.3%	23 47.9%	24 50.0%	3 6.3%	- -		16 100.0%	15 93.5%	3 18.8%	2 62.5%	2 12.5%	- -
	7. 居宅サービス計画ガイドライン方式	94 100.0%	79 84.0%	41 43.6%	54 57.4%	5 5.3%	- -		32 100.0%	30 93.5%	7 21.9%	19 59.4%	- -	- -
	8. ケアマネジメント実践記録様式	91 100.0%	72 79.1%	36 39.6%	44 48.4%	7 7.7%	- -		15 100.0%	14 93.3%	4 26.7%	6 40.0%	- -	- -
	9. TAI方式・TAI-HC方式	27 100.0%	20 74.1%	16 59.3%	14 51.9%	2 7.4%	- -		9 100.0%	8 88.9%	1 11.1%	3 33.3%	- -	- -
	10. 日本訪問看護振興財团方式	30 100.0%	24 80.0%	14 46.7%	18 60.0%	2 6.7%	- -		8 100.0%	7 87.5%	1 12.5%	2 25.0%	- -	- -
	11. 日本介護福祉社会会方式	40 100.0%	31 77.5%	18 45.0%	18 45.0%	2 5.0%	- -		8 100.0%	7 87.5%	2 25.0%	3 37.5%	- -	- -
	12. 包括的自立支援プログラム方式	54 100.0%	45 83.3%	21 38.9%	29 53.7%	2 3.7%	- -		8 100.0%	7 87.5%	1 12.5%	4 50.0%	- -	- -
	13. 全老健版ケアマネジメント方式R4システム	39 100.0%	32 82.1%	20 51.3%	21 53.8%	3 7.7%	- -		10 100.0%	8 80.0%	3 30.0%	4 40.0%	1 10.0%	- -
	14. リーアセスメント支援シート	29 100.0%	21 72.4%	15 51.7%	14 48.3%	2 6.9%	- -		11 100.0%	8 72.7%	2 18.2%	6 54.5%	1 9.1%	- -
	15. Barthel Index	159 100.0%	138 86.8%	78 49.1%	94 59.1%	17 10.7%	2 1.3%		10 100.0%	9 90.0%	2 20.0%	6 60.0%	1 10.0%	- -
	16. FIM	142 100.0%	126 88.7%	69 48.6%	92 64.8%	20 14.1%	- -		9 100.0%	8 88.9%	1 11.1%	5 55.6%	1 11.1%	- -
	17. 長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）	264 100.0%	223 84.5%	88 33.3%	153 58.0%	14 5.3%	2 0.8%		43 100.0%	38 88.4%	12 27.9%	30 69.8%	1 2.3%	- -
	18. Mini-Mental State Examination (MMSE)	183 100.0%	155 84.7%	72 39.3%	105 57.4%	14 7.7%	- -		30 100.0%	28 93.3%	8 26.7%	21 70.0%	1 3.3%	- -
	19. 味覚関心チェックシート	226 100.0%	206 91.2%	67 29.6%	97 42.9%	12 5.3%	1 0.4%		39 100.0%	33 84.6%	11 28.2%	22 56.4%	1 2.6%	- -
	20. IADL(調理・洗濯・掃除)	259 100.0%	231 89.2%	93 35.9%	147 56.8%	16 6.2%	1 0.4%		41 100.0%	37 90.2%	13 31.7%	26 68.3%	- -	- -
	21. 基本チェックリスト	275 100.0%	249 90.5%	86 31.3%	140 50.9%	11 4.0%	1 0.4%		47 100.0%	45 95.7%	14 29.8%	27 57.4%	1 2.1%	- -
	22. NPI評価尺度	97 100.0%	78 80.4%	34 35.1%	54 55.7%	6 6.2%	1 1.0%		12 100.0%	11 91.7%	3 25.0%	10 83.3%	1 8.3%	- -
	23. その他	28 100.0%	25 89.3%	17 60.7%	15 53.6%	2 7.1%	1 3.6%		5 100.0%	5 100.0%	1 20.0%	2 40.0%	- -	- -

居宅系・居宅介護支援における、「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等について、共有されると役に立つ共有相手に関する結果は以下の通り。

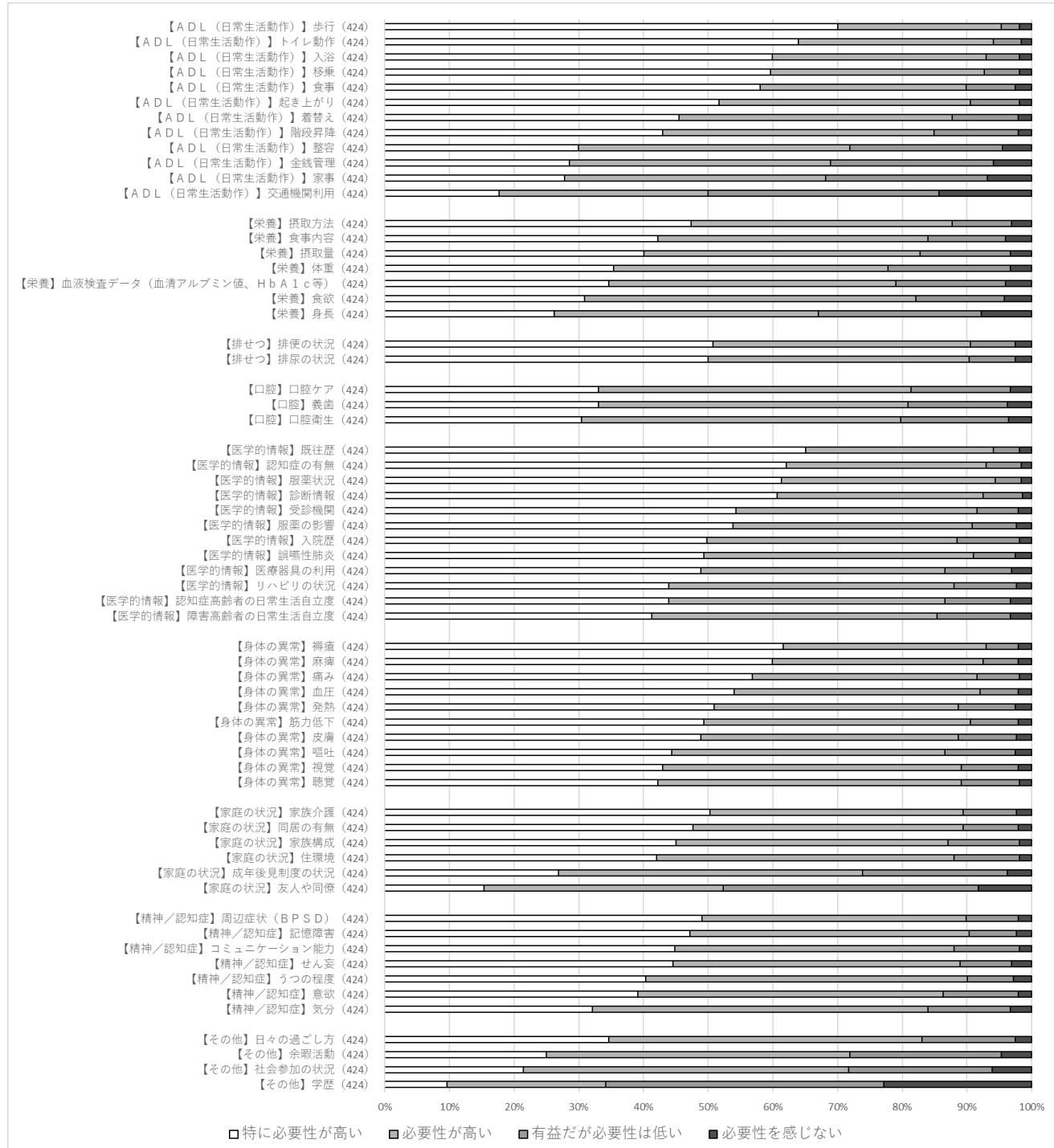
図表 26 「様式単位で共有されると役に立つ」「様式のうち一部項目については共有されると役に立つ」と回答した様式アセスメント等について、共有されると役に立つ共有相手

	調査数	介護施設・事業所 (居宅介護支援事業所を除く)	居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	自治体・行政機関	医療機関	その他		調査数	介護施設・事業所 (居宅介護支援事業所を除く)	居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	自治体・行政機関	医療機関	その他	
居宅系	1. 認定病院票(基本調査)	266	107	222	86	83	1	50	27	32	26	16	-	-
		100.0%	40.2%	83.5%	32.3%	31.2%	0.4%	100.0%	54.0%	64.0%	52.0%	32.0%	-	-
	2. 介護給付費請求書	120	42	90	27	11	3	24	15	12	10	5	-	-
		100.0%	35.0%	75.0%	22.5%	9.2%	2.5%	100.0%	62.5%	50.0%	41.7%	20.8%	-	-
	3. 介護給付費請求明細書	121	44	91	25	12	4	23	14	11	9	5	-	-
		100.0%	36.4%	75.2%	20.7%	9.9%	3.3%	100.0%	60.9%	47.8%	39.1%	21.7%	-	-
	4. 給付管理票	133	39	109	29	14	3	27	17	13	11	6	-	-
		100.0%	29.3%	82.0%	21.8%	10.5%	2.3%	100.0%	63.0%	48.1%	40.7%	22.2%	-	-
	5. インターライ方式	36	17	31	5	8	-	7	4	6	-	-	-	-
		100.0%	47.2%	86.1%	13.9%	22.2%	-	100.0%	57.1%	85.7%	-	-	-	-
	6. MDS様式・MDS-HC様式	48	25	39	5	10	-	16	9	14	1	1	-	-
		100.0%	52.1%	81.3%	10.4%	20.8%	-	100.0%	56.3%	87.5%	6.3%	6.3%	-	-
	7. 居宅サービス計画ガイドライン方式	94	40	83	14	12	-	32	18	29	5	6	-	-
		100.0%	42.6%	88.3%	14.9%	12.5%	-	100.0%	56.3%	90.6%	15.6%	18.8%	-	-
	8. ケアマネジメント実践記録様式	91	42	76	9	14	-	15	9	14	2	3	-	-
		100.0%	46.2%	83.5%	9.9%	15.4%	-	100.0%	60.0%	93.3%	13.3%	20.0%	-	-
	9. TAI方式・TAI-HC方式	27	16	21	4	6	-	9	5	8	-	-	-	-
		100.0%	59.3%	77.8%	14.8%	22.2%	-	100.0%	55.6%	88.9%	-	-	-	-
	10. 日本訪問看護振興財団方式	30	19	24	4	10	-	8	5	7	-	1	-	-
		100.0%	63.3%	80.0%	13.3%	33.3%	-	100.0%	62.5%	87.5%	-	12.5%	-	-
	11. 日本介護福祉社会方式	40	24	32	6	8	-	8	5	7	1	1	-	-
		100.0%	60.0%	80.0%	15.0%	20.0%	-	100.0%	62.5%	87.5%	12.5%	12.5%	-	-
	12. 包括的自立支援プログラム方式	54	33	44	8	15	-	8	4	7	-	-	-	-
		100.0%	61.1%	81.5%	14.8%	27.8%	-	100.0%	50.0%	87.5%	-	-	-	-
	13. 全老健版ケアマネジメント方式R4システム	39	27	32	5	13	-	10	7	8	1	1	-	-
		100.0%	69.2%	82.1%	12.8%	33.3%	-	100.0%	70.0%	80.0%	10.0%	10.0%	-	-
	14. リーアセスメント・支援シート	29	17	22	4	6	-	11	5	8	1	1	-	-
		100.0%	58.6%	75.9%	13.8%	20.7%	-	100.0%	45.5%	72.7%	9.1%	9.1%	-	-
	15. Barthel Index	159	102	107	23	101	1	10	5	7	1	4	-	-
		100.0%	64.2%	67.3%	14.5%	63.5%	0.6%	100.0%	50.0%	70.0%	10.0%	40.0%	-	-
	16. FIM	142	96	91	22	92	3	9	5	7	1	2	-	-
		100.0%	67.6%	64.1%	15.5%	64.8%	2.1%	100.0%	55.6%	77.8%	11.1%	22.2%	-	-
	17. 長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)	264	153	177	38	163	3	43	27	22	11	26	-	-
		100.0%	58.0%	67.0%	14.4%	61.7%	1.1%	100.0%	62.8%	51.2%	25.6%	60.5%	-	-
	18. Mini-Mental State Examination (MMSE)	183	117	123	27	116	3	30	20	18	6	16	-	-
		100.0%	63.9%	67.2%	14.8%	63.4%	1.6%	100.0%	66.7%	60.0%	20.0%	53.3%	-	-
	19. 興味関心チェックシート	226	131	186	28	75	3	39	34	27	9	12	1	-
		100.0%	58.0%	82.3%	12.4%	33.2%	1.3%	100.0%	87.2%	69.2%	23.1%	30.8%	2.6%	-
	20. IADL(調理・洗濯・掃除)	259	153	206	36	104	3	41	33	30	7	9	1	-
		100.0%	59.1%	79.5%	13.9%	40.2%	1.2%	100.0%	80.5%	73.2%	17.1%	22.0%	2.4%	-
	21. 基本チェックリスト	275	143	233	46	107	2	47	29	34	16	13	-	-
		100.0%	52.0%	84.7%	16.7%	38.9%	0.7%	100.0%	61.7%	72.3%	34.0%	27.7%	-	-
	22. NPI評価尺度	97	58	70	15	55	1	12	8	11	3	4	-	-
		100.0%	59.8%	72.2%	15.5%	56.7%	1.0%	100.0%	66.7%	91.7%	25.0%	33.3%	-	-
	23. その他	28	15	22	8	10	2	5	3	3	1	1	-	-
		100.0%	53.6%	78.6%	28.6%	35.7%	7.1%	100.0%	60.0%	60.0%	20.0%	20.0%	-	-

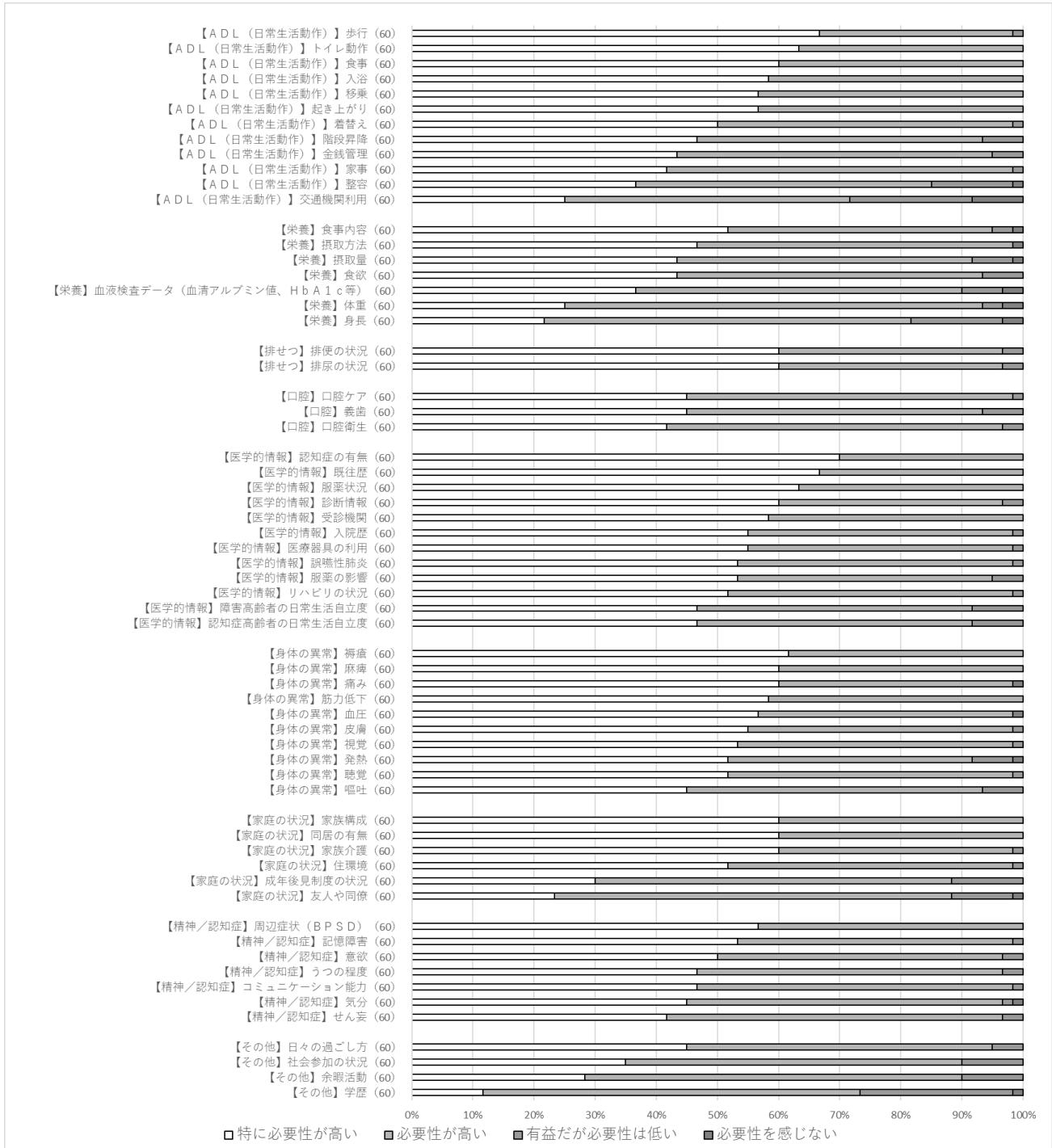
3) 他事業所や介護支援専門員等からのアセスメント結果等の項目単位の共有

居宅系・居宅介護支援における、アセスメント様式の項目単位の共有の有用性に関する結果は以下の通り。

図表 27 他事業所や介護支援専門員等からの項目単位の情報の共有の有用性(居宅系)



図表 28 他事業所や介護支援専門員等からの項目単位の情報の共有の有用性(居宅介護支援)



図表 29 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つ場面(居宅系)

	調査数	介護計画・看護計 画・ケアプランを作成する時	介護計画・看護計 画・ケアプランを変更する時	モニタリング時	サービス担当者会議 開催時	カンファレンス等開 催時	他の施設・事業所から利用者の紹介があつた時	退院・退所してきた利用者を受け入れる時	提供したケアの効果や影響を把握する時	自事業所では評価が難しい項目の状況を知りたい時	その他
居 宅 系	[ADL(日常生活動作)]1. 食事	381	290	213	197	207	170	228	242	150	87
	100.0%	76.1%	55.9%	51.7%	54.3%	44.6%	59.8%	63.5%	39.4%	22.8%	3
	[ADL(日常生活動作)]2. 移乗	393	303	216	197	209	170	229	242	157	76
	100.0%	77.1%	55.0%	50.1%	53.2%	43.3%	58.3%	61.6%	39.9%	19.3%	0.5%
	[ADL(日常生活動作)]3. 整容	305	220	156	143	153	116	171	177	109	62
	100.0%	72.1%	51.1%	46.9%	50.2%	38.0%	56.1%	58.0%	35.7%	20.3%	0.7%
	[ADL(日常生活動作)]4. トイレ動作	399	304	218	200	212	170	232	247	155	80
	100.0%	76.2%	54.6%	50.1%	53.1%	42.6%	58.1%	61.9%	38.8%	20.1%	0.5%
	[ADL(日常生活動作)]5. 入浴	394	296	213	188	207	168	229	243	151	81
	100.0%	75.1%	54.1%	47.7%	52.5%	42.6%	58.1%	61.7%	38.3%	20.6%	0.5%
	[ADL(日常生活動作)]6. 歩行	404	305	215	199	211	166	234	250	154	77
	100.0%	75.5%	53.2%	49.3%	52.2%	41.1%	57.9%	61.9%	38.1%	19.1%	0.5%
	[ADL(日常生活動作)]7. 階段昇降	360	259	182	166	180	138	193	208	129	70
	100.0%	71.9%	50.6%	46.1%	50.0%	38.3%	53.6%	57.8%	35.8%	19.4%	0.6%
	[ADL(日常生活動作)]8. 着替え	372	271	192	188	193	151	210	222	143	74
	100.0%	72.8%	51.6%	50.5%	51.9%	40.6%	56.5%	59.7%	38.4%	19.9%	0.5%
	[ADL(日常生活動作)]9. 起き上がり	384	284	203	188	196	156	219	234	147	77
	100.0%	74.0%	52.9%	49.0%	51.0%	40.6%	57.0%	60.9%	38.3%	20.1%	0.5%
	[ADL(日常生活動作)]10. 交通機関利用	212	141	89	83	97	72	109	104	68	53
	100.0%	66.5%	42.0%	39.2%	45.8%	34.0%	51.4%	49.1%	32.1%	25.0%	0.9%
	[ADL(日常生活動作)]11. 家事	289	204	141	132	144	107	158	159	99	60
	100.0%	70.6%	48.8%	45.7%	49.8%	37.0%	54.7%	55.0%	34.3%	20.8%	0.7%
	[ADL(日常生活動作)]12. 金銭管理	292	199	133	116	134	104	155	154	87	64
	100.0%	68.2%	45.5%	39.7%	45.9%	35.6%	53.1%	52.7%	29.8%	21.9%	0.7%
	[栄養]13. 身長	284	186	107	104	104	78	144	152	70	50
	100.0%	65.5%	37.7%	36.6%	36.6%	27.5%	50.7%	53.5%	24.6%	17.6%	0.7%
	[栄養]14. 体重	330	217	149	138	136	111	175	185	99	59
	100.0%	65.8%	45.2%	41.8%	41.2%	33.6%	53.0%	56.1%	30.0%	17.9%	0.6%
	[栄養]15. 摂取量	351	243	169	168	165	139	191	206	122	75
	100.0%	69.2%	48.1%	47.9%	47.0%	39.6%	54.4%	58.7%	34.8%	21.4%	0.6%
	[栄養]16. 食事内容	356	242	168	159	173	141	190	208	118	80
	100.0%	68.0%	47.2%	44.7%	48.6%	39.6%	53.4%	58.4%	33.1%	22.5%	0.6%
	[栄養]17. 摂取方法	372	256	176	168	178	147	201	217	126	76
	100.0%	68.8%	47.3%	45.2%	47.8%	39.5%	54.0%	58.3%	33.9%	20.4%	0.5%
	[栄養]18. 食欲	348	232	163	162	167	137	182	197	112	72
	100.0%	66.7%	46.8%	46.6%	48.0%	39.4%	52.3%	56.6%	32.2%	20.7%	0.6%
	[栄養]19. 血液検査データ(血清アルブミン値、HbA1c等)	335	212	143	130	141	119	178	193	115	87
	100.0%	63.3%	42.7%	38.8%	42.1%	35.5%	53.1%	57.6%	34.3%	26.0%	0.6%
	[排せつ]20. 排便の状況	384	276	190	174	189	158	212	225	127	76
	100.0%	71.9%	49.5%	45.3%	49.2%	41.1%	55.2%	58.6%	33.1%	19.8%	0.8%
	[排せつ]21. 排尿の状況	383	275	186	175	189	157	212	226	128	76
	100.0%	71.8%	48.6%	45.7%	49.3%	41.0%	55.4%	59.0%	33.4%	19.8%	0.8%
	[口腔]22. 口腔衛生	338	234	155	143	157	127	180	189	112	77
	100.0%	69.2%	45.9%	42.3%	46.4%	37.6%	53.3%	55.9%	33.1%	22.8%	0.6%
	[口腔]23. 口腔ケア	345	243	161	152	161	135	182	191	115	78
	100.0%	70.4%	46.7%	44.1%	46.7%	39.1%	52.8%	55.4%	33.3%	22.6%	0.6%
	[口腔]24. 義歯	343	233	140	135	145	121	173	182	93	71
	100.0%	67.9%	40.8%	39.4%	42.3%	35.3%	50.4%	53.1%	27.1%	20.7%	0.9%

図表 30 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つ場面(居宅系)(続き)

	調査数	介護計画・看護計画・ケアプランを作成する時	介護計画・看護計画・ケアプランを変更する時	モニタリング時	サービス担当者会議	カンファレンス等開催時	他の施設・事業所から利用者の紹介があった時	退院・退所してきた利用者を受け入れる時	提供したケアの効果や影響を把握する時	自事業所では評価が難しい項目の状況を知りたい時	その他
居宅系	【医学的情報】25. 診断情報	392 100.0%	274 69.9%	180 45.9%	156 39.8%	173 44.1%	147 37.5%	215 54.8%	237 60.5%	107 27.3%	98 25.0%
	【医学的情報】26. 既往歴	399 100.0%	275 68.9%	169 42.4%	144 36.1%	160 40.1%	132 33.1%	217 54.4%	230 57.6%	98 24.6%	90 22.6%
	【医学的情報】27. 入院歴	375 100.0%	248 66.1%	150 40.0%	128 34.1%	149 39.7%	123 32.8%	206 54.9%	222 59.2%	90 24.0%	86 22.9%
	【医学的情報】28. 鳴鳴性肺炎	386 100.0%	265 68.7%	166 43.0%	145 37.6%	158 40.9%	135 35.0%	200 51.8%	224 58.0%	103 26.7%	90 23.3%
	【医学的情報】29. 股関節状況	400 100.0%	282 70.5%	180 45.0%	161 40.3%	182 45.5%	147 36.8%	216 54.0%	235 58.8%	112 28.0%	96 24.0%
	【医学的情報】30. 股関節の影響	385 100.0%	255 66.2%	162 42.1%	152 39.5%	169 43.9%	138 35.8%	203 52.7%	216 56.1%	111 28.8%	96 24.9%
	【医学的情報】31. 医療器具の利用	367 100.0%	249 67.8%	155 42.2%	134 36.5%	151 41.1%	125 34.1%	202 55.0%	217 59.1%	95 25.9%	90 24.5%
	【医学的情報】32. リハビリの状況	373 100.0%	268 71.8%	173 46.4%	150 40.2%	166 44.5%	144 38.6%	208 55.8%	222 59.5%	116 31.1%	89 23.9%
	【医学的情報】33. 認知症の有無	394 100.0%	292 74.1%	184 46.7%	160 40.6%	181 45.9%	146 37.1%	220 55.8%	229 58.1%	118 29.9%	87 22.1%
	【医学的情報】34. 受診機会	388 100.0%	254 65.5%	146 37.6%	131 33.8%	157 40.5%	125 32.2%	210 54.1%	226 58.2%	90 23.2%	82 21.1%
	【医学的情報】35. 障害高齢者の日常生活自立度	362 100.0%	258 71.3%	161 44.5%	135 37.3%	152 42.0%	115 31.8%	197 54.4%	204 56.4%	92 25.4%	73 20.2%
	【医学的情報】36. 認知症高齢者の日常生活自立度	367 100.0%	261 71.1%	163 44.4%	136 37.1%	153 41.7%	119 32.4%	201 54.8%	207 56.4%	93 25.3%	73 19.9%
	【身体の異常】37. 発熱	376 100.0%	216 57.4%	139 37.0%	133 35.4%	147 39.1%	119 31.6%	195 51.9%	209 55.6%	92 24.5%	75 19.9%
	【身体の異常】38. 皮膚	376 100.0%	235 62.5%	149 39.6%	143 38.0%	154 41.0%	126 33.5%	208 55.3%	220 58.5%	102 27.1%	77 20.5%
	【身体の異常】39. 麻痺	392 100.0%	259 66.1%	173 44.1%	152 38.8%	162 41.3%	138 35.2%	222 56.6%	236 60.2%	113 28.8%	78 19.9%
	【身体の異常】40. 痢疾	394 100.0%	257 65.2%	172 43.7%	151 38.3%	164 41.6%	141 35.8%	220 55.8%	238 60.4%	113 28.7%	84 21.3%
	【身体の異常】41. 痙攣	388 100.0%	255 65.7%	173 44.6%	155 39.9%	164 42.3%	135 34.8%	215 55.4%	228 58.8%	118 30.4%	78 20.1%
	【身体の異常】42. 嘔吐	367 100.0%	220 59.9%	142 38.7%	136 37.1%	145 39.5%	122 33.2%	193 52.6%	205 55.9%	93 25.3%	77 21.0%
	【身体の異常】43. 血圧	390 100.0%	246 63.1%	158 40.5%	149 38.2%	161 41.3%	128 32.8%	210 53.8%	222 56.9%	106 27.2%	75 19.2%
	【身体の異常】44. 視覚	378 100.0%	242 64.0%	151 39.9%	140 37.0%	150 39.7%	119 31.5%	201 53.2%	212 56.1%	95 25.1%	76 20.1%
	【身体の異常】45. 聴覚	378 100.0%	243 64.3%	149 39.4%	139 36.8%	150 39.7%	121 32.0%	201 53.2%	212 56.1%	97 25.7%	77 20.4%
	【身体の異常】46. 筋力低下	384 100.0%	263 68.5%	179 46.6%	158 41.1%	165 43.0%	135 35.2%	211 54.9%	225 58.6%	125 32.6%	75 19.5%
	【家庭の状況】47. 家族構成	369 100.0%	241 65.3%	146 39.6%	122 33.1%	156 42.3%	112 30.4%	196 53.1%	208 56.4%	81 22.0%	67 18.2%
	【家庭の状況】48. 同居の有無	379 100.0%	249 65.7%	146 38.5%	117 30.9%	157 41.4%	111 29.3%	199 52.5%	209 55.1%	79 20.8%	68 17.9%
	【家庭の状況】49. 家族介護	379 100.0%	254 67.0%	153 40.4%	126 33.2%	164 43.3%	125 33.0%	202 53.3%	215 56.7%	89 23.5%	73 19.3%
	【家庭の状況】50. 成年後見制度の状況	313 100.0%	190 60.7%	111 35.5%	89 28.4%	121 38.7%	93 29.7%	160 51.1%	166 53.0%	58 18.5%	64 20.4%
	【家庭の状況】51. 友人や同僚	222 100.0%	144 64.9%	87 39.2%	69 31.1%	86 38.7%	61 27.5%	105 47.3%	104 46.8%	45 20.3%	44 19.8%
	【家庭の状況】52. 住環境	373 100.0%	251 67.3%	150 40.2%	128 34.3%	161 43.2%	118 31.6%	201 53.9%	208 55.8%	88 23.6%	69 18.5%
	【精神／認知症】53. うつの程度	382 100.0%	261 68.3%	165 43.2%	142 37.2%	156 40.8%	126 33.0%	207 54.2%	219 57.3%	101 26.4%	80 20.9%
	【精神／認知症】54. 気分	356 100.0%	237 66.6%	149 41.9%	131 36.8%	146 41.0%	115 32.3%	189 53.1%	202 56.7%	96 27.0%	69 19.4%
	【精神／認知症】55. コミュニケーション能力	373 100.0%	257 68.9%	167 44.8%	143 38.3%	159 42.6%	125 33.5%	204 54.7%	209 56.0%	101 27.1%	69 18.5%
	【精神／認知症】56. 意欲	366 100.0%	248 67.8%	160 43.7%	137 37.4%	155 42.3%	122 33.3%	196 53.6%	206 56.3%	105 28.7%	68 18.6%
	【精神／認知症】57. せん妄	377 100.0%	257 68.2%	165 43.8%	141 37.4%	151 40.1%	121 32.1%	211 56.0%	222 58.9%	104 27.6%	79 21.0%
	【精神／認知症】58. 記憶障害	383 100.0%	264 68.9%	173 45.2%	146 38.1%	155 40.5%	124 32.4%	212 55.4%	224 58.5%	106 27.7%	80 20.9%
	【精神／認知症】59. 周辺症状(BPSD)	381 100.0%	263 69.0%	172 45.1%	147 38.6%	157 41.2%	130 34.1%	215 56.4%	226 59.3%	110 28.9%	82 21.5%
	【その他】60. 宇歴	145 100.0%	86 59.3%	47 32.4%	38 26.2%	48 33.1%	32 22.1%	64 44.1%	61 42.1%	26 17.9%	29 20.0%
	【その他】61. 社会参加の状況	304 100.0%	208 68.4%	135 44.4%	108 35.5%	124 40.8%	90 29.6%	149 49.0%	151 49.7%	78 25.7%	64 21.1%
	【その他】62. 日々の過ごし方	352 100.0%	250 71.0%	159 45.2%	128 36.4%	145 41.2%	109 31.0%	174 49.4%	178 50.6%	94 26.7%	77 21.9%
	【その他】63. 余暇活動	305 100.0%	216 70.8%	142 46.6%	114 37.4%	129 42.3%	95 31.1%	158 51.8%	158 51.8%	83 27.2%	65 21.3%

図表 31 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つ場面(居宅介護支援)

	調査数	介護計画・看護計 画・ケアプランを作成する時	介護計画・看護計 画・ケアプランを変更する時	モニタリング時	サービス担当者会議 開催時	カンファレンス等開催時	他の施設・事業所から利用者の紹介があつた時	退院・退所してきた利用者を受け入れる時	提供したケアの効果や影響を把握する時	自事業所では評価が難しい項目の状況を知りたい時	その他
居 宅 介 護 支 援	[ADL(日常生活動作)]1. 食事	60 100.0%	57 95.0%	47 78.3%	34 56.7%	33 55.0%	36 60.0%	35 58.3%	39 65.0%	27 45.0%	20 33.3%
	[ADL(日常生活動作)]2. 移乗	60 100.0%	56 93.3%	45 75.0%	34 56.7%	33 55.0%	34 56.7%	34 56.7%	38 63.3%	27 45.0%	20 33.3%
	[ADL(日常生活動作)]3. 整容	51 100.0%	46 90.2%	35 68.6%	28 54.9%	24 47.1%	25 49.0%	26 51.0%	29 56.9%	22 43.1%	17 33.3%
	[ADL(日常生活動作)]4. トイレ動作	60 100.0%	56 93.3%	45 75.0%	32 53.3%	31 51.7%	32 53.3%	33 55.0%	38 63.3%	27 45.0%	18 30.0%
	[ADL(日常生活動作)]5. 入浴	60 100.0%	57 95.0%	46 76.7%	31 51.7%	33 55.0%	32 55.0%	32 53.3%	38 63.3%	27 45.0%	18 30.0%
	[ADL(日常生活動作)]6. 歩行	59 100.0%	56 94.9%	46 78.0%	31 52.5%	32 54.2%	33 55.9%	32 54.2%	38 64.4%	27 45.8%	18 30.5%
	[ADL(日常生活動作)]7. 階段昇降	56 100.0%	53 94.6%	41 73.2%	30 53.6%	28 50.0%	29 51.8%	28 50.0%	33 58.9%	25 44.6%	18 32.1%
	[ADL(日常生活動作)]8. 着替え	59 100.0%	55 93.2%	44 74.6%	30 50.8%	27 45.8%	28 47.5%	32 54.2%	37 62.7%	23 39.0%	17 28.8%
	[ADL(日常生活動作)]9. 起き上がり	60 100.0%	57 95.0%	46 76.7%	30 50.0%	29 48.3%	31 51.7%	32 53.3%	37 61.7%	26 43.3%	17 28.3%
	[ADL(日常生活動作)]10. 交通機関利用	43 100.0%	39 90.7%	27 62.8%	18 41.9%	15 34.9%	15 34.9%	19 44.2%	23 53.5%	15 34.9%	13 30.2%
	[ADL(日常生活動作)]11. 家事	59 100.0%	56 94.9%	44 74.6%	30 50.8%	29 49.2%	28 47.5%	31 52.5%	36 61.0%	24 40.7%	19 32.2%
	[ADL(日常生活動作)]12. 金銭管理	57 100.0%	54 94.7%	40 70.2%	27 47.4%	25 43.9%	25 43.9%	28 49.1%	33 57.9%	20 35.1%	16 31.6%
	[栄養]13. 身長	49 100.0%	46 93.9%	29 59.2%	15 30.6%	17 34.7%	18 36.7%	20 40.8%	27 55.1%	12 24.5%	10 20.4%
	[栄養]14. 体重	56 100.0%	53 94.6%	36 64.3%	19 33.9%	19 33.9%	22 39.3%	24 42.9%	32 57.1%	18 32.1%	15 26.8%
	[栄養]15. 摂取量	55 100.0%	52 94.5%	38 69.1%	27 49.1%	26 47.3%	25 45.5%	27 49.1%	33 60.0%	22 40.0%	17 30.9%
	[栄養]16. 食事内容	57 100.0%	53 93.0%	39 68.4%	28 49.1%	27 47.4%	26 45.6%	29 50.9%	33 57.9%	20 35.1%	18 31.6%
	[栄養]17. 摂取方法	59 100.0%	56 94.9%	41 69.5%	30 50.8%	28 47.5%	27 45.8%	31 52.5%	34 57.6%	21 35.6%	17 28.8%
	[栄養]18. 食欲	56 100.0%	52 92.9%	41 73.2%	30 53.6%	29 51.8%	28 50.0%	28 50.0%	34 60.7%	21 37.5%	18 32.1%
	[栄養]19. 血液検査データ(血清アルブミン値、HbA1c等)	54 100.0%	45 83.3%	34 63.0%	19 35.2%	21 38.9%	24 44.4%	21 38.9%	31 57.4%	18 33.3%	18 33.3%
	[排せつ]20. 排便の状況	58 100.0%	54 93.1%	44 75.9%	31 53.4%	31 53.4%	31 53.4%	31 53.4%	36 62.1%	24 41.4%	19 32.8%
	[排せつ]21. 排尿の状況	58 100.0%	54 93.1%	44 75.9%	31 53.4%	31 53.4%	31 53.4%	31 53.4%	36 62.1%	24 41.4%	20 34.5%
	[口腔]22. 口腔衛生	58 100.0%	55 94.8%	43 74.1%	29 50.0%	26 44.8%	26 44.8%	28 48.3%	32 55.2%	21 36.2%	20 34.5%
	[口腔]23. 口腔ケア	59 100.0%	56 94.9%	44 74.6%	26 44.1%	26 44.1%	26 44.1%	31 52.5%	34 57.6%	19 32.2%	20 33.9%
	[口腔]24. 義歯	56 100.0%	51 91.1%	33 58.9%	19 33.9%	19 33.9%	19 33.9%	19 53.6%	32 57.1%	16 28.6%	17 30.4%

図表 32 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つ場面(居宅介護支援)(続き)

	調査数	介護計画・看護計画・ケアプランを作成する時	介護計画・看護計画・ケアプランを変更する時	モニタリング時	サービス担当者会議	カンファレンス等開催時	他の施設・事業所から利用者の紹介があった時	退院・退所してきた利用者を受け入れる時	提供したケアの効果や影響を把握する時	自事業所では評価が難しい項目の状況を知りたい時	その他
【医学的情報】25. 診断情報	58 100.0%	54 93.1%	39 67.2%	21 36.2%	25 43.1%	28 48.3%	28 48.3%	34 58.6%	17 29.3%	21 36.2%	-
【医学的情報】26. 既往歴	60 100.0%	55 91.7%	36 60.0%	16 26.7%	23 38.3%	24 40.0%	28 46.7%	36 60.0%	16 26.7%	19 31.7%	1 1.7%
【医学的情報】27. 入院歴	59 100.0%	53 89.8%	34 57.6%	16 27.1%	22 37.3%	23 39.0%	26 44.1%	35 59.3%	15 25.4%	17 28.8%	1 1.7%
【医学的情報】28. 鳴鳴性肺炎	59 100.0%	55 93.2%	40 67.8%	22 37.3%	25 42.4%	26 44.1%	26 44.1%	33 55.9%	17 28.8%	18 30.5%	-
【医学的情報】29. 股関節状況	60 100.0%	56 93.3%	43 71.7%	28 46.7%	28 46.7%	29 46.7%	29 48.3%	36 60.0%	20 33.3%	18 30.0%	1 1.7%
【医学的情報】30. 股関節の影響	57 100.0%	52 91.2%	38 66.7%	23 40.4%	21 36.8%	24 43.9%	24 42.1%	33 57.9%	17 29.8%	18 31.6%	1 1.8%
【医学的情報】31. 医療器具の利用	59 100.0%	54 91.5%	40 67.8%	24 40.7%	21 35.6%	26 44.1%	26 44.1%	33 55.9%	15 25.4%	16 27.1%	1 1.7%
【医学的情報】32. リハビリの状況	59 100.0%	54 91.5%	43 72.9%	29 49.2%	26 44.1%	27 45.8%	29 49.2%	35 59.3%	20 33.9%	20 33.9%	1 1.7%
【医学的情報】33. 認知症の有無	60 100.0%	56 93.3%	44 73.3%	28 46.7%	29 48.3%	27 45.0%	32 53.3%	36 60.0%	17 28.3%	18 30.0%	1 1.7%
【医学的情報】34. 受診機会	60 100.0%	55 91.7%	40 66.7%	25 41.7%	22 36.7%	23 38.3%	30 50.0%	35 58.3%	16 26.7%	14 23.3%	1 1.7%
【医学的情報】35. 障害高齢者の日常生活自立度	55 100.0%	51 92.7%	38 69.1%	19 34.5%	21 38.2%	22 40.0%	24 43.6%	29 52.7%	16 29.1%	16 29.1%	1 1.8%
【医学的情報】36. 認知症高齢者の日常生活自立度	55 100.0%	51 92.7%	38 69.1%	19 34.5%	21 38.2%	22 40.0%	24 43.6%	28 50.9%	16 29.1%	16 29.1%	1 1.8%
【身体の異常】37. 発熱	55 100.0%	43 78.2%	30 54.5%	27 49.1%	23 41.8%	21 38.2%	26 47.3%	31 56.4%	17 30.9%	17 30.9%	1 1.8%
【身体の異常】38. 皮膚	59 100.0%	49 83.1%	37 62.7%	28 47.5%	22 37.3%	21 35.6%	28 47.5%	33 55.9%	18 30.5%	20 33.9%	1 1.7%
【身体の異常】39. 麻痺	60 100.0%	51 85.0%	40 66.7%	31 51.7%	27 45.0%	24 40.0%	31 51.7%	36 60.0%	20 33.3%	20 33.3%	1 1.7%
【身体の異常】40. 痢疾	60 100.0%	51 85.0%	38 63.3%	31 51.7%	26 43.3%	24 40.0%	30 50.0%	35 58.3%	21 35.0%	19 31.7%	1 1.7%
【身体の異常】41. 痙攣	59 100.0%	51 86.4%	39 66.1%	31 52.5%	27 45.8%	25 42.4%	30 50.8%	34 57.6%	20 33.9%	18 30.5%	1 1.7%
【身体の異常】42. 嘔吐	56 100.0%	45 80.4%	32 57.1%	28 50.0%	23 41.1%	19 33.9%	25 44.6%	31 55.4%	16 28.6%	18 32.1%	1 1.8%
【身体の異常】43. 血圧	59 100.0%	50 84.7%	39 66.1%	30 50.8%	27 45.8%	24 40.7%	30 50.8%	35 59.3%	19 32.2%	20 33.9%	1 1.7%
【身体の異常】44. 視覚	59 100.0%	51 86.4%	37 62.7%	29 49.2%	26 44.1%	22 37.3%	29 49.2%	32 54.2%	18 30.5%	18 30.5%	1 1.7%
【身体の異常】45. 聴覚	59 100.0%	51 86.4%	37 62.7%	29 49.2%	25 42.4%	20 33.9%	29 49.2%	33 55.9%	18 30.5%	19 32.2%	1 1.7%
【身体の異常】46. 筋力低下	60 100.0%	54 90.0%	44 73.3%	31 51.7%	29 48.3%	25 41.7%	31 51.7%	36 60.0%	22 36.7%	22 36.7%	1 1.7%
【家庭の状況】47. 家族構成	60 100.0%	54 90.0%	35 58.3%	23 38.3%	24 40.0%	18 30.0%	31 51.7%	34 56.7%	13 23.3%	13 21.7%	1 1.7%
【家庭の状況】48. 同居の有無	60 100.0%	55 91.7%	34 56.7%	23 38.3%	21 35.0%	18 30.0%	32 53.3%	35 58.3%	14 23.3%	12 20.0%	-
【家庭の状況】49. 家族介護	59 100.0%	54 91.5%	39 66.1%	27 45.8%	23 39.0%	21 35.6%	31 52.5%	34 57.6%	16 27.1%	14 23.7%	-
【家庭の状況】50. 成年後見制度の状況	53 100.0%	47 88.7%	33 62.3%	19 35.8%	18 34.0%	29 34.0%	29 54.7%	30 56.6%	14 26.4%	13 24.5%	-
【家庭の状況】51. 友人や同僚	53 100.0%	47 88.7%	29 54.7%	21 39.6%	16 30.2%	15 28.3%	24 45.3%	25 47.2%	12 22.6%	14 26.4%	-
【家庭の状況】52. 住環境	59 100.0%	53 89.8%	36 61.0%	23 39.0%	19 32.2%	20 33.9%	30 50.8%	32 54.2%	16 27.1%	14 23.7%	-
【精神／認知症】53. うつの程度	58 100.0%	49 84.5%	37 63.8%	27 46.6%	22 37.9%	24 41.4%	32 55.2%	36 62.1%	20 34.5%	16 27.6%	-
【精神／認知症】54. 気分	58 100.0%	50 86.2%	35 60.3%	28 48.3%	21 36.2%	23 39.7%	31 53.4%	35 60.3%	17 29.3%	16 27.6%	-
【精神／認知症】55. コミュニケーション能力	59 100.0%	52 88.1%	38 64.4%	26 44.1%	22 37.3%	22 37.3%	31 52.5%	34 57.6%	18 35.6%	18 30.5%	-
【精神／認知症】56. 意欲	58 100.0%	50 86.2%	37 63.8%	30 51.7%	21 36.2%	21 36.2%	31 53.4%	33 56.9%	20 34.5%	18 31.0%	-
【精神／認知症】57. せん妄	58 100.0%	49 84.5%	40 69.0%	30 51.7%	22 37.9%	22 37.9%	30 51.7%	35 60.3%	19 32.8%	17 29.3%	-
【精神／認知症】58. 記憶障害	59 100.0%	52 88.1%	41 69.5%	30 50.8%	21 35.6%	23 39.0%	30 50.8%	34 59.3%	18 32.2%	18 30.5%	-
【精神／認知症】59. 周辺症状(BPSD)	60 100.0%	54 90.0%	42 70.0%	32 53.3%	23 38.3%	25 41.7%	31 51.7%	36 60.0%	19 31.7%	19 31.7%	-
【その他】60. 宇歴	44 100.0%	36 81.8%	16 36.4%	14 31.8%	12 27.3%	11 25.0%	20 45.5%	20 45.5%	13 29.5%	16 36.4%	-
【その他】61. 社会参加の状況	54 100.0%	50 92.6%	32 59.3%	23 42.6%	18 33.3%	15 27.8%	23 42.6%	24 44.4%	14 25.9%	15 27.8%	-
【その他】62. 日々の過ごし方	57 100.0%	52 91.2%	33 63.2%	27 49.1%	21 36.8%	18 31.6%	28 49.1%	29 50.9%	16 28.1%	18 31.6%	-
【その他】63. 余暇活動	54 100.0%	50 92.6%	33 61.1%	27 50.0%	18 33.3%	16 29.6%	23 42.6%	24 44.4%	15 27.8%	17 31.5%	-

図表 33 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つタイミング(居宅系)

		調査数	利用開始時	定期的	状態が変化した時は 随時	利用終了時
居 宅 系	【ADL(日常生活動作)】1. 食事	381 100.0%	346 90.8%	172 45.1%	262 68.8%	27 7.1%
	【ADL(日常生活動作)】2. 移乗	393 100.0%	358 91.1%	182 46.3%	258 65.6%	28 7.1%
	【ADL(日常生活動作)】3. 整容	305 100.0%	275 90.2%	126 41.3%	188 61.6%	24 7.9%
	【ADL(日常生活動作)】4. トイレ動作	399 100.0%	363 91.0%	184 46.1%	267 66.9%	30 7.5%
	【ADL(日常生活動作)】5. 入浴	394 100.0%	357 90.6%	176 44.7%	263 66.8%	30 7.6%
	【ADL(日常生活動作)】6. 歩行	404 100.0%	365 90.3%	189 46.8%	272 67.3%	31 7.7%
	【ADL(日常生活動作)】7. 階段昇降	360 100.0%	319 88.6%	149 41.4%	226 62.8%	27 7.5%
	【ADL(日常生活動作)】8. 着替え	372 100.0%	336 90.3%	162 43.5%	244 65.6%	26 7.0%
	【ADL(日常生活動作)】9. 起き上がり	384 100.0%	346 90.1%	173 45.1%	254 66.1%	28 7.3%
	【ADL(日常生活動作)】10. 交通機関利用	212 100.0%	188 88.7%	74 34.9%	131 61.8%	20 9.4%
	【ADL(日常生活動作)】11. 家事	289 100.0%	260 90.0%	114 39.4%	185 64.0%	26 9.0%
	【ADL(日常生活動作)】12. 金銭管理	292 100.0%	264 90.4%	94 32.2%	177 60.6%	23 7.9%
	【栄養】13. 身長	284 100.0%	246 86.6%	102 35.9%	140 49.3%	18 6.3%
	【栄養】14. 体重	330 100.0%	282 85.5%	162 49.1%	209 63.3%	25 7.6%
	【栄養】15. 摂取量	351 100.0%	308 87.7%	167 47.6%	237 67.5%	25 7.1%
	【栄養】16. 食事内容	356 100.0%	318 89.3%	156 43.8%	242 68.0%	25 7.0%
	【栄養】17. 摂取方法	372 100.0%	329 88.4%	159 42.7%	248 66.7%	24 6.5%
	【栄養】18. 食欲	348 100.0%	305 87.6%	158 45.4%	224 64.4%	27 7.8%
	【栄養】19. 血液検査データ(血清アルブミン値、HbA1c等)	335 100.0%	283 84.5%	156 46.6%	219 65.4%	26 7.8%
	【排せつ】20. 排便の状況	384 100.0%	343 89.3%	183 47.7%	249 64.8%	29 7.6%
	【排せつ】21. 排尿の状況	383 100.0%	342 89.3%	181 47.3%	248 64.8%	28 7.3%
	【口腔】22. 口腔衛生	338 100.0%	300 88.0%	149 44.1%	206 60.9%	24 7.1%
	【口腔】23. 口腔ケア	345 100.0%	304 88.1%	153 44.3%	214 62.0%	25 7.2%
	【口腔】24. 義歯	343 100.0%	303 88.3%	124 36.2%	212 61.8%	17 5.0%

図表 34 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つ場面(居宅系)(続き)

	調査数	利用開始時	定期的	状態が変化した時は 随時	利用終了時
居 宅 系	【医学的情報】25. 診断情報	392 100.0%	357 91.1%	146 37.2%	253 64.5%
	【医学的情報】26. 既往歴	399 100.0%	367 92.0%	112 28.1%	201 50.4%
	【医学的情報】27. 入院歴	375 100.0%	342 91.2%	99 26.4%	188 50.1%
	【医学的情報】28. 訓練性肺炎	386 100.0%	348 90.2%	126 32.6%	240 62.2%
	【医学的情報】29. 服薬状況	400 100.0%	361 90.3%	168 42.0%	274 68.5%
	【医学的情報】30. 服薬の影響	385 100.0%	349 90.6%	148 38.4%	262 68.1%
	【医学的情報】31. 医療器具の利用	367 100.0%	331 90.2%	118 32.2%	225 61.3%
	【医学的情報】32. リハビリの状況	373 100.0%	336 90.1%	145 38.9%	237 63.5%
	【医学的情報】33. 認知症の有無	394 100.0%	358 90.9%	157 39.8%	253 64.2%
	【医学的情報】34. 受診機会	388 100.0%	351 90.5%	123 31.7%	232 59.8%
	【医学的情報】35. 障害高齢者の日常生活自立度	362 100.0%	327 90.3%	119 32.9%	217 59.9%
	【医学的情報】36. 認知症高齢者の日常生活自立度	367 100.0%	331 90.2%	123 33.5%	223 60.8%
	【身体の異常】37. 発熱	376 100.0%	322 85.6%	136 36.2%	245 65.2%
	【身体の異常】38. 皮膚	376 100.0%	327 87.0%	141 37.5%	248 66.0%
	【身体の異常】39. 麻痺	392 100.0%	347 88.5%	142 36.2%	257 65.6%
	【身体の異常】40. 肺瘍	394 100.0%	346 87.8%	156 39.6%	267 67.8%
	【身体の異常】41. 痛み	388 100.0%	341 87.9%	151 38.9%	260 67.0%
	【身体の異常】42. 嘔吐	367 100.0%	317 86.4%	127 34.6%	230 62.7%
	【身体の異常】43. 血圧	390 100.0%	341 87.4%	163 41.8%	251 64.4%
	【身体の異常】44. 視覚	378 100.0%	334 88.4%	121 32.0%	231 61.1%
	【身体の異常】45. 聴覚	378 100.0%	333 88.1%	122 32.3%	232 61.4%
	【身体の異常】46. 筋力低下	384 100.0%	337 87.8%	165 43.0%	256 66.7%
	【家庭の状況】47. 家族構成	369 100.0%	337 91.3%	96 26.0%	195 52.8%
	【家庭の状況】48. 同居の有無	379 100.0%	345 91.0%	96 25.3%	202 53.3%
	【家庭の状況】49. 家族介護	379 100.0%	346 91.3%	106 28.0%	218 57.5%
	【家庭の状況】50. 成年後見制度の状況	313 100.0%	281 89.8%	83 26.5%	168 53.7%
	【家庭の状況】51. 友人や同僚	222 100.0%	198 89.2%	60 27.0%	120 54.1%
	【家庭の状況】52. 住環境	373 100.0%	339 90.9%	97 26.0%	218 58.4%
	【精神／認知症】53. うつの程度	382 100.0%	343 89.8%	131 34.3%	247 64.7%
	【精神／認知症】54. 気分	356 100.0%	318 89.3%	126 35.4%	227 63.8%
	【精神／認知症】55. コミュニケーション能力	373 100.0%	337 90.3%	131 35.1%	238 63.8%
	【精神／認知症】56. 意欲	366 100.0%	330 90.2%	135 36.9%	230 62.8%
	【精神／認知症】57. せん妄	377 100.0%	342 90.7%	129 34.2%	236 62.6%
	【精神／認知症】58. 記憶障害	383 100.0%	347 90.6%	136 35.5%	239 62.4%
	【精神／認知症】59. 周辺症状(BPSD)	381 100.0%	347 91.1%	143 37.5%	247 64.8%
	【その他】60. 学歴	145 100.0%	127 87.6%	44 30.3%	56 38.6%
	【その他】61. 社会参加の状況	304 100.0%	276 90.8%	91 29.9%	174 57.2%
	【その他】62. 日々の過ごし方	352 100.0%	322 91.5%	122 34.7%	209 59.4%
	【その他】63. 余暇活動	305 100.0%	277 90.8%	105 34.4%	176 57.7%

図表 35 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つ場面(居宅介護支援)

		調査数	利用開始時	定期的	状態が変化した時は 随時	利用終了時
居 宅 介 護 支 援	【ADL(日常生活動作)】1. 食事	60 100%	55 91.7%	35 58.3%	49 81.7%	8 13.3%
	【ADL(日常生活動作)】2. 移乗	60 100.0%	56 93.3%	39 65.0%	50 83.3%	8 13.3%
	【ADL(日常生活動作)】3. 整容	51 100.0%	47 92.2%	31 60.8%	36 70.6%	7 13.7%
	【ADL(日常生活動作)】4. トイレ動作	60 100.0%	55 91.7%	40 66.7%	51 85.0%	8 13.3%
	【ADL(日常生活動作)】5. 入浴	60 100.0%	55 91.7%	39 65.0%	48 80.0%	8 13.3%
	【ADL(日常生活動作)】6. 歩行	59 100.0%	54 91.5%	40 67.8%	49 83.1%	8 13.6%
	【ADL(日常生活動作)】7. 階段昇降	56 100.0%	52 92.9%	34 60.7%	44 78.6%	7 12.5%
	【ADL(日常生活動作)】8. 着替え	59 100.0%	55 93.2%	34 57.6%	43 72.9%	6 10.2%
	【ADL(日常生活動作)】9. 起き上がり	60 100.0%	56 93.3%	34 56.7%	45 75.0%	7 11.7%
	【ADL(日常生活動作)】10. 交通機関利用	43 100.0%	42 97.7%	19 44.2%	29 67.4%	3 7.0%
	【ADL(日常生活動作)】11. 家事	59 100.0%	55 93.2%	32 54.2%	43 72.9%	6 10.2%
	【ADL(日常生活動作)】12. 金銭管理	57 100.0%	53 93.0%	29 50.9%	39 68.4%	6 10.5%
	【栄養】13. 身長	49 100.0%	46 93.9%	19 38.8%	27 55.1%	4 8.2%
	【栄養】14. 体重	56 100.0%	53 94.6%	29 51.8%	41 73.2%	5 8.9%
	【栄養】15. 摂取量	55 100.0%	50 90.9%	31 56.4%	41 74.5%	6 10.9%
	【栄養】16. 食事内容	57 100.0%	52 91.2%	30 52.6%	42 73.7%	6 10.5%
	【栄養】17. 摂取方法	59 100.0%	56 94.9%	30 50.8%	44 74.6%	6 10.2%
	【栄養】18. 食欲	56 100.0%	52 92.9%	32 57.1%	42 75.0%	6 10.7%
	【栄養】19. 血液検査データ(血清アルブミン値、HbA1c等)	54 100.0%	50 92.6%	26 48.1%	38 70.4%	4 7.4%
	【排せつ】20. 排便の状況	58 100.0%	54 93.1%	37 63.8%	44 75.9%	8 13.8%
	【排せつ】21. 排尿の状況	58 100.0%	54 93.1%	37 63.8%	44 75.9%	8 13.8%
	【口腔】22. 口腔衛生	58 100.0%	54 93.1%	29 50.0%	42 72.4%	6 10.3%
	【口腔】23. 口腔ケア	59 100.0%	54 91.5%	30 50.8%	41 69.5%	7 11.9%
	【口腔】24. 義歯	56 100.0%	52 92.9%	28 50.0%	35 62.5%	6 10.7%

図表 36 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、共有された情報
が役に立つ場面(居宅介護支援)(続き)

	調査数	利用開始時	定期的	状態が変化した時は 随時	利用終了時
居 宅 介 護 支 援	【医学の情報】25. 診断情報 100.0%	58 93.1%	26 44.8%	41 70.7%	5 8.6%
	【医学の情報】26. 既往歴 100.0%	60 91.7%	19 31.7%	33 55.0%	5 8.3%
	【医学の情報】27. 入院歴 100.0%	59 91.5%	22 37.3%	35 59.3%	6 10.2%
	【医学の情報】28. 誤嚥性肺炎 100.0%	59 91.5%	26 44.1%	41 69.5%	6 10.2%
	【医学の情報】29. 服薬状況 100.0%	60 91.7%	36 60.0%	44 73.3%	7 11.7%
	【医学の情報】30. 服薬の影響 100.0%	57 89.5%	32 56.1%	41 71.9%	7 12.3%
	【医学の情報】31. 医療器具の利用 100.0%	59 93.2%	28 47.5%	39 66.1%	7 11.9%
	【医学の情報】32. リハビリの状況 100.0%	59 89.8%	40 67.8%	42 71.2%	7 11.9%
	【医学の情報】33. 認知症の有無 100.0%	60 93.3%	35 58.3%	42 70.0%	8 13.3%
	【医学の情報】34. 受診機関 100.0%	60 91.7%	30 50.0%	37 61.7%	6 10.0%
	【医学の情報】35. 障害高齢者の日常生活自立度 100.0%	55 92.7%	25 45.5%	36 65.5%	6 10.9%
	【医学の情報】36. 認知症高齢者の日常生活自立度 100.0%	55 92.7%	25 45.5%	36 65.5%	6 10.9%
	【身体の異常】37. 発熱 100.0%	55 87.3%	29 52.7%	36 65.5%	6 10.9%
	【身体の異常】38. 皮膚 100.0%	59 88.1%	30 50.8%	37 62.7%	8 13.6%
	【身体の異常】39. 麻痺 100.0%	60 90.0%	31 51.7%	41 68.3%	8 13.3%
	【身体の異常】40. 梅毒 100.0%	60 90.0%	35 58.3%	41 68.3%	8 13.3%
	【身体の異常】41. 痛み 100.0%	59 88.1%	34 57.6%	42 71.2%	9 15.3%
	【身体の異常】42. 嘔吐 100.0%	56 85.7%	29 51.8%	35 62.5%	8 14.3%
	【身体の異常】43. 血圧 100.0%	59 88.1%	34 57.6%	41 69.5%	7 11.9%
	【身体の異常】44. 視覚 100.0%	59 88.1%	31 52.5%	38 64.4%	8 13.6%
	【身体の異常】45. 听覚 100.0%	59 88.1%	32 54.2%	38 64.4%	8 13.6%
	【身体の異常】46. 筋力低下 100.0%	60 90.0%	40 66.7%	44 73.3%	9 15.0%
	【家庭の状況】47. 家族構成 100.0%	60 93.3%	25 41.7%	34 56.7%	6 10.0%
	【家庭の状況】48. 同居の有無 100.0%	60 93.3%	23 38.3%	33 55.0%	6 10.0%
	【家庭の状況】49. 家族介護 100.0%	59 93.2%	25 42.4%	36 61.0%	7 11.9%
	【家庭の状況】50. 成年後見制度の状況 100.0%	53 94.3%	19 35.8%	30 56.6%	6 11.3%
	【家庭の状況】51. 友人や同僚 100.0%	53 92.5%	21 39.6%	26 49.1%	6 11.3%
	【家庭の状況】52. 住環境 100.0%	59 89.8%	25 42.4%	34 57.6%	7 11.9%
	【精神／認知症】53. うつの程度 100.0%	58 91.4%	32 55.2%	39 67.2%	7 12.1%
	【精神／認知症】54. 気分 100.0%	58 94.8%	30 51.7%	38 65.5%	7 12.1%
	【精神／認知症】55. コミュニケーション能力 100.0%	59 93.2%	28 47.5%	38 64.4%	7 11.9%
	【精神／認知症】56. 慎意 100.0%	58 93.1%	30 51.7%	38 65.5%	7 12.1%
	【精神／認知症】57. せん妄 100.0%	58 91.4%	28 48.3%	38 65.5%	7 12.1%
	【精神／認知症】58. 記憶障害 100.0%	59 91.5%	28 47.5%	36 61.0%	7 11.9%
	【精神／認知症】59. 周辺症状(BPSD) 100.0%	60 91.7%	34 56.7%	38 63.3%	8 13.3%
	【その他】60. 学歴 100.0%	44 93.2%	13 29.5%	18 40.9%	4 9.1%
	【その他】61. 社会参加の状況 100.0%	54 90.7%	22 40.7%	27 50.0%	6 11.1%
	【その他】62. 日々の過ごし方 100.0%	57 93.0%	25 43.9%	33 57.9%	6 10.5%
	【その他】63. 余暇活動 100.0%	54 94.4%	23 42.6%	29 53.7%	6 11.1%

図表 37 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、情報が共有されると役に立つ共有相手(居宅系)

		調査数	介護施設・事業所 (居宅介護支援事業所を除く)	居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	自治体・行政機関	医療機関	その他
居 宅 系	【ADL(日常生活動作)】1. 食事	381 100.0%	223 58.5%	321 84.3%	29 7.6%	196 51.4%	5 1.3%
	【ADL(日常生活動作)】2. 移乗	393 100.0%	229 58.3%	335 85.2%	31 7.9%	190 48.3%	6 1.5%
	【ADL(日常生活動作)】3. 整容	305 100.0%	177 58.0%	252 82.6%	23 7.5%	135 44.3%	6 2.0%
	【ADL(日常生活動作)】4. トイレ動作	399 100.0%	232 58.1%	335 84.0%	32 8.0%	189 47.4%	6 1.5%
	【ADL(日常生活動作)】5. 入浴	394 100.0%	228 57.9%	333 84.5%	28 7.1%	181 45.9%	6 1.5%
	【ADL(日常生活動作)】6. 歩行	404 100.0%	231 57.2%	344 85.1%	33 8.2%	194 48.0%	5 1.2%
	【ADL(日常生活動作)】7. 階段昇降	360 100.0%	201 55.8%	304 84.4%	27 7.5%	173 48.1%	5 1.4%
	【ADL(日常生活動作)】8. 着替え	372 100.0%	220 59.1%	314 84.4%	31 8.3%	169 45.4%	6 1.6%
	【ADL(日常生活動作)】9. 起き上がり	384 100.0%	225 58.6%	318 82.8%	31 8.1%	180 46.9%	6 1.6%
	【ADL(日常生活動作)】10. 交通機関利用	212 100.0%	111 52.4%	180 84.9%	26 12.3%	79 37.3%	4 1.9%
	【ADL(日常生活動作)】11. 家事	289 100.0%	152 52.6%	254 87.9%	24 8.3%	108 37.4%	4 1.4%
	【ADL(日常生活動作)】12. 金銭管理	292 100.0%	143 49.0%	261 89.4%	36 12.3%	102 34.9%	5 1.7%
	【栄養】13. 身長	284 100.0%	145 51.1%	221 77.8%	28 9.9%	140 49.3%	2 0.7%
	【栄養】14. 体重	330 100.0%	178 53.9%	260 78.8%	28 8.5%	171 51.8%	2 0.6%
	【栄養】15. 摂取量	351 100.0%	204 58.1%	279 79.5%	27 7.7%	177 50.4%	4 1.1%
	【栄養】16. 食事内容	356 100.0%	206 57.9%	285 80.1%	28 7.9%	177 49.7%	5 1.4%
	【栄養】17. 摂取方法	372 100.0%	212 57.0%	302 81.2%	28 7.5%	185 49.7%	6 1.6%
	【栄養】18. 食欲	348 100.0%	203 58.3%	284 81.6%	26 7.5%	168 48.3%	5 1.4%
	【栄養】19. 血液検査データ(血清アルブミン値、HbA1c等)	335 100.0%	135 40.3%	213 63.6%	26 7.8%	237 70.7%	3 0.9%
	【排せつ】20. 排便の状況	384 100.0%	220 57.3%	306 79.7%	28 7.3%	195 50.8%	5 1.3%
	【排せつ】21. 排尿の状況	383 100.0%	219 57.2%	304 79.4%	28 7.3%	193 50.4%	5 1.3%
	【口腔】22. 口腔衛生	338 100.0%	194 57.4%	268 79.3%	27 8.0%	178 52.7%	4 1.2%
	【口腔】23. 口腔ケア	345 100.0%	200 58.0%	278 80.6%	26 7.5%	173 50.1%	4 1.2%
	【口腔】24. 義歯	343 100.0%	187 54.5%	277 80.8%	25 7.3%	175 51.0%	6 1.7%

図表 38 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、情報が共有されると役に立つ共有相手(居宅系)(続き)

	調査数	介護施設・事業所 (居宅介護支援事業所を除く)	居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	自治体・行政機関	医療機関	その他
居宅系	【医学的情報】25. 診断情報	392 100.0%	166 42.3%	292 74.5%	31 7.9%	272 69.4%
	【医学的情報】26. 既往歴	399 100.0%	172 43.1%	308 77.2%	32 8.0%	274 68.7%
	【医学的情報】27. 入院歴	375 100.0%	162 43.2%	289 77.1%	31 8.3%	257 68.5%
	【医学的情報】28. 調査性肺炎	386 100.0%	167 43.3%	284 73.6%	25 6.5%	267 69.2%
	【医学的情報】29. 薬歴状況	400 100.0%	189 47.3%	309 77.3%	29 7.3%	276 69.0%
	【医学的情報】30. 薬の影響	385 100.0%	174 45.2%	285 74.0%	28 7.3%	271 70.4%
	【医学的情報】31. 受診機関	367 100.0%	169 46.0%	278 75.7%	26 7.1%	247 67.3%
	【医学的情報】32. リハビリの状況	373 100.0%	200 53.6%	289 77.5%	25 6.7%	243 65.1%
	【医学的情報】33. 認知症の有無	394 100.0%	198 50.3%	321 81.5%	38 9.6%	244 61.9%
	【医学的情報】34. 認知症	388 100.0%	173 44.6%	305 78.6%	37 9.5%	249 64.2%
	【医学的情報】35. 障害高齢者の日常生活自立度	362 100.0%	174 48.1%	298 82.3%	44 12.2%	190 52.5%
	【医学的情報】36. 認知症高齢者の日常生活自立度	367 100.0%	175 47.7%	302 82.3%	45 12.3%	194 52.9%
	【身体の異常】37. 発熱	376 100.0%	178 47.3%	269 71.5%	27 7.2%	248 66.0%
	【身体の異常】38. 皮膚	376 100.0%	189 50.3%	273 72.6%	26 6.9%	250 66.5%
	【身体の異常】39. 麻痺	392 100.0%	196 50.0%	289 73.7%	29 7.4%	265 67.6%
	【身体の異常】40. 損傷	394 100.0%	197 50.0%	287 72.8%	29 7.4%	268 68.0%
	【身体の異常】41. 痛み	388 100.0%	200 51.5%	284 73.2%	28 7.2%	261 67.3%
	【身体の異常】42. 嘔吐	367 100.0%	177 48.2%	259 70.6%	26 7.1%	242 65.9%
	【身体の異常】43. 血圧	390 100.0%	195 50.0%	277 71.0%	26 6.7%	262 67.2%
	【身体の異常】44. 視覚	378 100.0%	190 50.3%	277 73.3%	28 7.4%	242 64.0%
	【身体の異常】45. 聴覚	378 100.0%	188 49.7%	281 74.3%	29 7.7%	241 63.8%
	【身体の異常】46. 筋力低下	384 100.0%	201 52.3%	285 74.2%	28 7.3%	241 62.8%
	【家庭の状況】47. 家族構成	369 100.0%	182 49.3%	321 87.0%	50 13.6%	152 41.2%
	【家庭の状況】48. 同居の有無	379 100.0%	181 47.8%	333 87.9%	49 12.9%	141 37.2%
	【家庭の状況】49. 家族介護	379 100.0%	185 48.8%	332 87.6%	46 12.1%	145 38.3%
	【家庭の状況】50. 成年後見制度の状況	313 100.0%	134 42.8%	269 85.9%	67 21.4%	108 34.5%
	【家庭の状況】51. 友人や同僚	222 100.0%	102 45.9%	193 86.9%	25 11.3%	73 32.9%
	【家庭の状況】52. 住環境	373 100.0%	177 47.5%	329 88.2%	48 12.9%	129 34.6%
	【精神／認知症】53. うつの程度	382 100.0%	190 49.7%	309 80.9%	29 7.6%	217 56.8%
	【精神／認知症】54. 気分	356 100.0%	182 51.1%	294 82.6%	27 7.6%	168 47.2%
	【精神／認知症】55. コミュニケーション能力	373 100.0%	203 54.4%	320 85.8%	31 8.3%	174 46.6%
	【精神／認知症】56. 意欲	366 100.0%	191 52.2%	311 85.0%	29 7.9%	162 44.3%
	【精神／認知症】57. せん妄	377 100.0%	198 52.5%	311 82.5%	26 6.9%	212 56.2%
	【精神／認知症】58. 記憶障害	383 100.0%	196 51.2%	310 80.9%	29 7.8%	219 57.2%
	【精神／認知症】59. 周辺症状(BPSD)	381 100.0%	201 52.8%	317 83.2%	32 8.4%	206 54.1%
	【その他】60. 学歴	145 100.0%	70 48.3%	127 87.6%	14 9.7%	44 30.3%
	【その他】61. 社会参加の状況	304 100.0%	148 48.7%	269 88.5%	34 11.2%	101 33.2%
	【その他】62. 日々の過ごし方	352 100.0%	184 52.3%	306 86.9%	32 9.1%	118 33.5%
	【その他】63. 余暇活動	305 100.0%	157 51.5%	268 87.9%	32 10.5%	99 32.5%

図表 39 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、情報が共有されると役に立つ共有相手(居宅介護支援)

		調査数	介護施設・事業所 (居宅介護支援事業所を除く)	居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	自治体・行政機関	医療機関	その他
居 宅 介 護 支 援	【ADL(日常生活動作)】1. 食事	60 100.0%	53 88.3%	32 53.3%	7 11.7%	36 60.0%	2 3.3%
	【ADL(日常生活動作)】2. 移乗	60 100.0%	53 88.3%	33 55.0%	6 10.0%	34 56.7%	1 1.7%
	【ADL(日常生活動作)】3. 整容	51 100.0%	43 84.3%	29 56.9%	6 11.8%	28 54.9%	1 2.0%
	【ADL(日常生活動作)】4. トイレ動作	60 100.0%	53 88.3%	33 55.0%	6 10.0%	35 58.3%	2 3.3%
	【ADL(日常生活動作)】5. 入浴	60 100.0%	53 88.3%	33 55.0%	6 10.0%	33 55.0%	2 3.3%
	【ADL(日常生活動作)】6. 歩行	59 100.0%	52 88.1%	33 55.9%	7 11.9%	34 57.6%	2 3.4%
	【ADL(日常生活動作)】7. 階段昇降	56 100.0%	49 87.5%	31 55.4%	7 12.5%	33 58.9%	1 1.8%
	【ADL(日常生活動作)】8. 着替え	59 100.0%	52 88.1%	33 55.9%	6 10.2%	31 52.5%	1 1.7%
	【ADL(日常生活動作)】9. 起き上がり	60 100.0%	53 88.3%	33 55.0%	6 10.0%	32 53.3%	1 1.7%
	【ADL(日常生活動作)】10. 交通機関利用	43 100.0%	35 81.4%	24 55.8%	6 14.0%	20 46.5%	2 4.7%
	【ADL(日常生活動作)】11. 家事	59 100.0%	49 83.1%	32 54.2%	6 10.2%	23 39.0%	2 3.4%
	【ADL(日常生活動作)】12. 金銭管理	57 100.0%	47 82.5%	31 54.4%	12 21.1%	22 38.6%	4 7.0%
	【栄養】13. 身長	49 100.0%	41 83.7%	28 57.1%	6 12.2%	34 69.4%	1 2.0%
	【栄養】14. 体重	56 100.0%	48 85.7%	29 51.8%	6 10.7%	39 69.6%	2 3.6%
	【栄養】15. 摂取量	55 100.0%	47 85.5%	28 50.9%	6 10.9%	34 61.8%	2 3.6%
	【栄養】16. 食事内容	57 100.0%	48 84.2%	28 49.1%	6 10.5%	37 64.9%	2 3.5%
	【栄養】17. 摂取方法	59 100.0%	51 86.4%	30 50.8%	6 10.2%	37 62.7%	1 1.7%
	【栄養】18. 食欲	56 100.0%	48 85.7%	28 50.0%	6 10.7%	33 58.9%	2 3.6%
	【栄養】19. 血液検査データ(血清アルブミン値、HbA1c等)	54 100.0%	33 61.1%	28 51.9%	6 11.1%	46 85.2%	2 3.7%
	【排せつ】20. 排便の状況	58 100.0%	50 86.2%	29 50.0%	6 10.3%	38 65.5%	2 3.4%
	【排せつ】21. 排尿の状況	58 100.0%	50 86.2%	29 50.0%	6 10.3%	38 65.5%	2 3.4%
	【口腔】22. 口腔衛生	58 100.0%	48 82.8%	30 51.7%	6 10.3%	39 67.2%	2 3.4%
	【口腔】23. 口腔ケア	59 100.0%	51 86.4%	30 50.8%	6 10.2%	38 64.4%	2 3.4%
	【口腔】24. 義歯	56 100.0%	48 85.7%	29 51.8%	6 10.7%	35 62.5%	1 1.8%

図表 40 「特に必要性が高い」「必要性が高い」と回答した項目単位の情報について、情報が共有されると役に立つ共有相手(居宅介護支援)(続き)

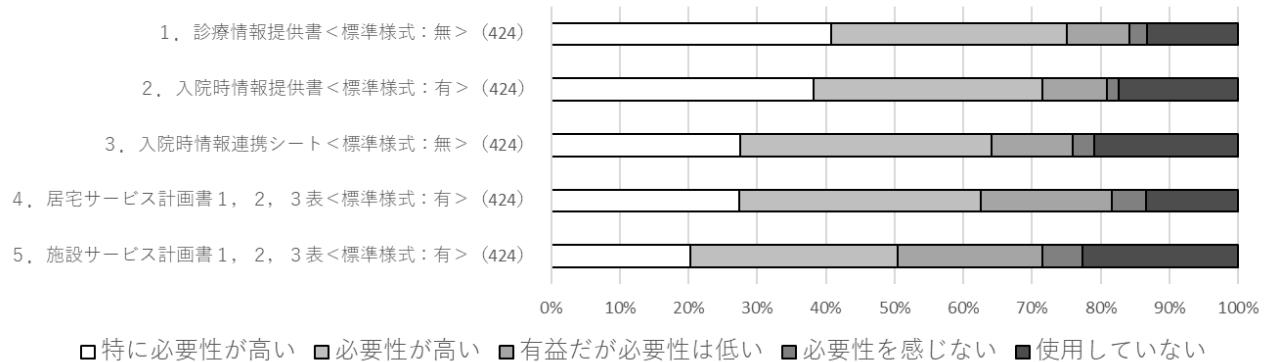
	調査数	介護施設・事業所 (居宅介護支援事業所を除く)	居宅介護支援事業所 (ケアマネジャー)	自治体・行政機関	医療機関	その他
居 宅 介 護 支 援	【医学的情報】25. 診断情報	58 100.0%	38 65.5%	30 51.7%	7 12.1%	49 84.5%
	【医学的情報】26. 既往歴	60 100.0%	41 68.3%	31 51.7%	7 11.7%	51 85.0%
	【医学的情報】27. 入院歴	59 100.0%	39 66.1%	31 52.5%	6 10.2%	50 84.7%
	【医学的情報】28. 腹痛性肺炎	59 100.0%	44 74.6%	32 54.2%	6 10.2%	50 84.7%
	【医学的情報】29. 服薬状況	60 100.0%	50 83.3%	32 53.3%	6 10.0%	45 75.0%
	【医学的情報】30. 服薬の影響	57 100.0%	41 71.9%	28 49.1%	6 10.5%	45 78.9%
	【医学的情報】31. 受診器具の利用	59 100.0%	40 67.8%	31 52.5%	7 11.9%	50 84.7%
	【医学的情報】32. リハビリの状況	59 100.0%	51 86.4%	31 52.5%	6 10.2%	42 71.2%
	【医学的情報】33. 認知症の有無	60 100.0%	48 80.0%	32 53.3%	13 21.7%	47 78.3%
	【医学的情報】34. 受診機関	60 100.0%	40 66.7%	32 53.3%	9 15.0%	49 81.7%
	【医学的情報】35. 障害高齢者の日常生活自立度	55 100.0%	36 65.5%	28 50.9%	17 30.9%	41 74.5%
	【医学的情報】36. 認知症高齢者の日常生活自立度	55 100.0%	36 65.5%	28 50.9%	17 30.9%	41 74.5%
	【身体の異常】37. 発熱	55 100.0%	43 78.2%	27 49.1%	6 10.9%	42 76.4%
	【身体の異常】38. 皮膚	59 100.0%	49 83.1%	28 47.5%	6 10.2%	43 72.9%
	【身体の異常】39. 麻痺	60 100.0%	48 80.0%	29 48.3%	7 11.7%	44 73.3%
	【身体の異常】40. 損傷	60 100.0%	48 80.0%	29 48.3%	6 10.0%	45 75.0%
	【身体の異常】41. 痛み	59 100.0%	48 81.4%	29 49.2%	7 11.9%	46 78.0%
	【身体の異常】42. 咳吐	56 100.0%	45 80.4%	27 48.2%	6 10.7%	43 76.8%
	【身体の異常】43. 血圧	59 100.0%	46 78.0%	28 47.5%	7 11.9%	47 79.7%
	【身体の異常】44. 視覚	59 100.0%	47 79.7%	29 49.2%	7 11.9%	42 71.2%
	【身体の異常】45. 聴覚	59 100.0%	47 79.7%	29 49.2%	7 11.9%	42 71.2%
	【身体の異常】46. 筋力低下	60 100.0%	51 85.0%	29 48.3%	7 11.7%	42 70.0%
	【家庭の状況】47. 家族構成	60 100.0%	45 75.0%	36 60.0%	18 30.0%	31 51.7%
	【家庭の状況】48. 同居の有無	60 100.0%	45 75.0%	38 63.3%	18 30.0%	26 43.3%
	【家庭の状況】49. 家族介護	59 100.0%	44 74.6%	38 64.4%	17 28.8%	26 44.1%
	【家庭の状況】50. 成年後見制度の状況	53 100.0%	36 67.9%	33 62.3%	28 52.8%	23 43.4%
	【家庭の状況】51. 友人や同僚	53 100.0%	39 73.6%	35 66.0%	12 22.6%	18 34.0%
	【家庭の状況】52. 住環境	59 100.0%	44 74.6%	37 62.7%	14 23.7%	23 39.0%
	【精神／認知症】53. うつの程度	58 100.0%	46 79.3%	33 56.9%	9 15.5%	41 70.7%
	【精神／認知症】54. 気分	58 100.0%	47 81.0%	33 56.9%	8 13.8%	33 56.9%
	【精神／認知症】55. コミュニケーション能力	59 100.0%	50 84.7%	32 54.2%	8 13.6%	31 52.5%
	【精神／認知症】56. 意欲	58 100.0%	48 82.8%	32 55.2%	7 12.1%	32 55.2%
	【精神／認知症】57. せん妄	58 100.0%	46 79.3%	32 55.2%	8 13.8%	41 70.7%
	【精神／認知症】58. 記憶障害	59 100.0%	47 79.7%	32 54.2%	8 13.6%	39 66.1%
	【精神／認知症】59. 周辺症状(BPSD)	60 100.0%	48 80.0%	31 51.7%	10 16.7%	42 70.0%
	【その他】60. 学歴	44 100.0%	32 72.7%	26 59.1%	8 18.2%	15 34.1%
	【その他】61. 社会参加の状況	54 100.0%	42 77.8%	33 61.1%	12 22.2%	19 35.2%
	【その他】62. 日々の過ごし方	57 100.0%	45 78.9%	36 63.2%	10 17.5%	22 38.6%
	【その他】63. 余暇活動	54 100.0%	43 79.6%	35 64.8%	9 16.7%	20 37.0%

(3) 医療介護連携における情報共有について

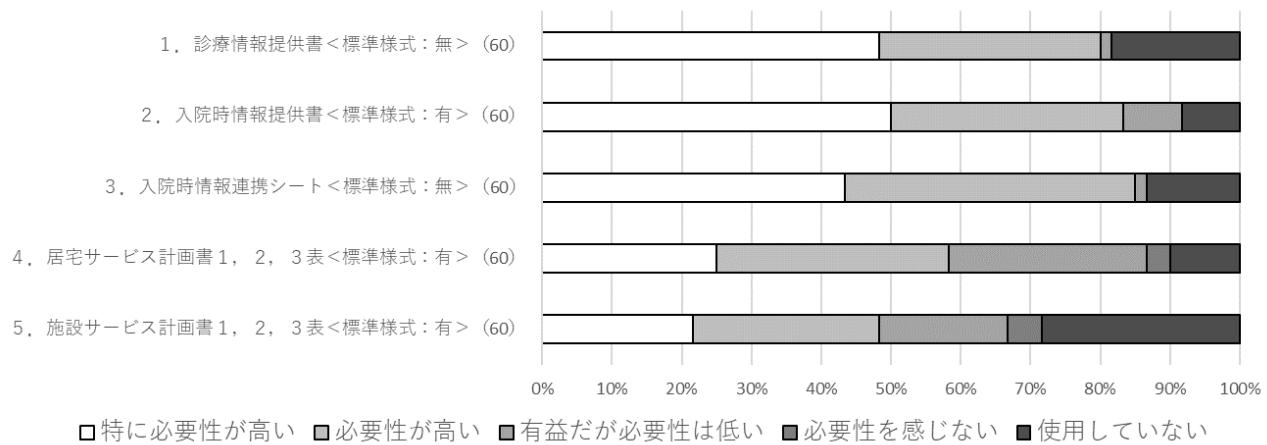
1) 救急時、入院時

居宅系・居宅介護支援・居住系・施設系における、医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式は以下の通り。

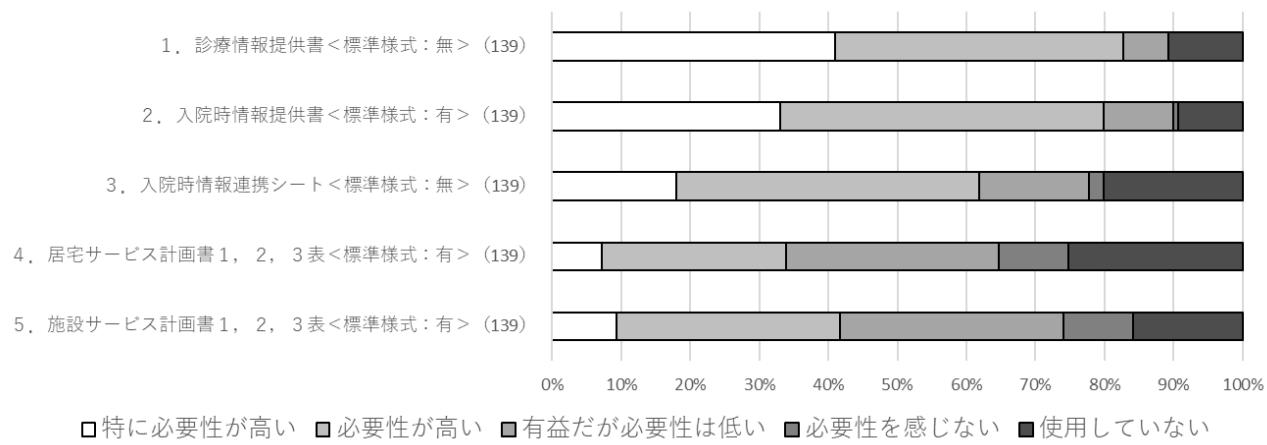
図表 41 救急時、入院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居宅系)



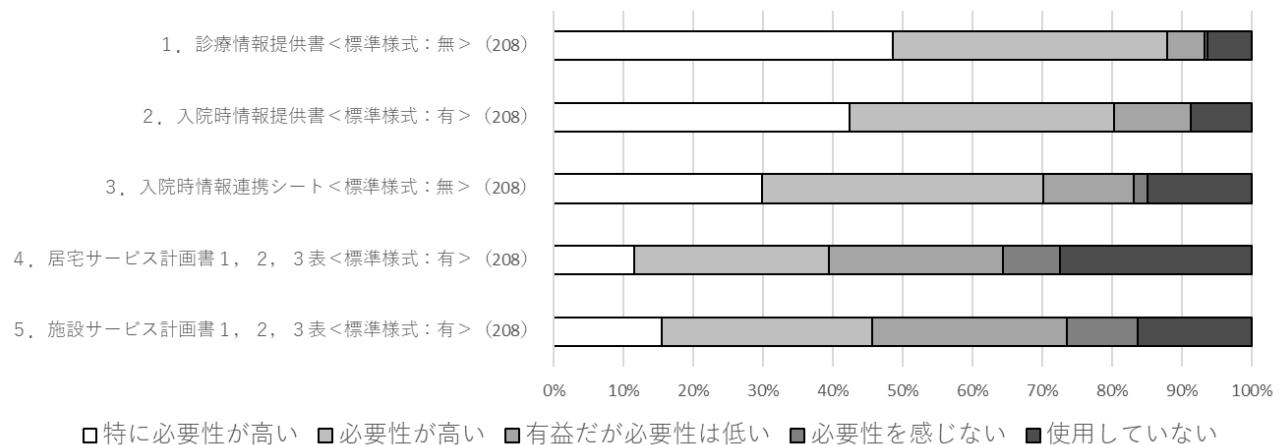
図表 42 救急時、入院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居宅介護支援)



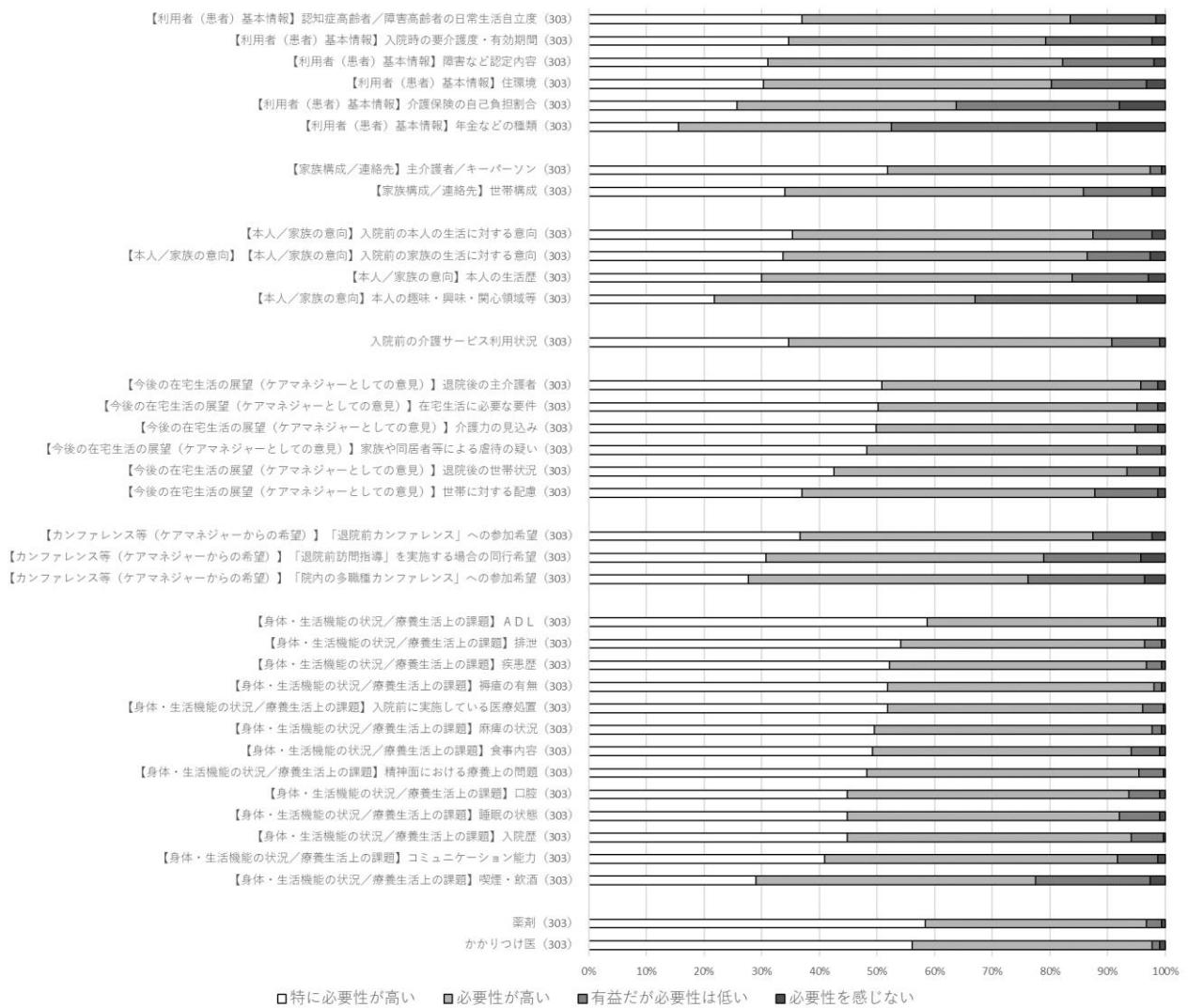
図表 43 救急時、入院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居住系)



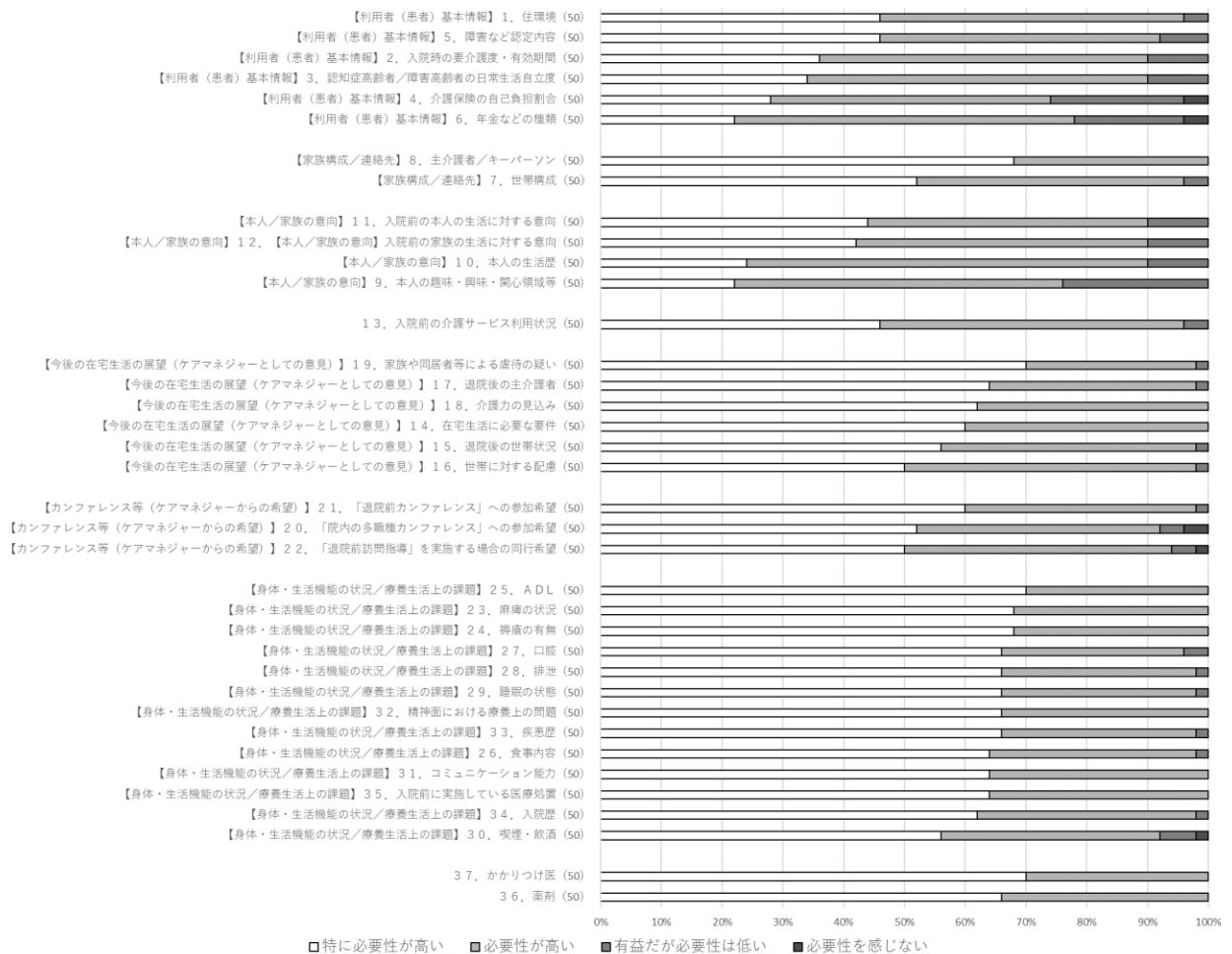
図表 44 救急時、入院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(施設系)



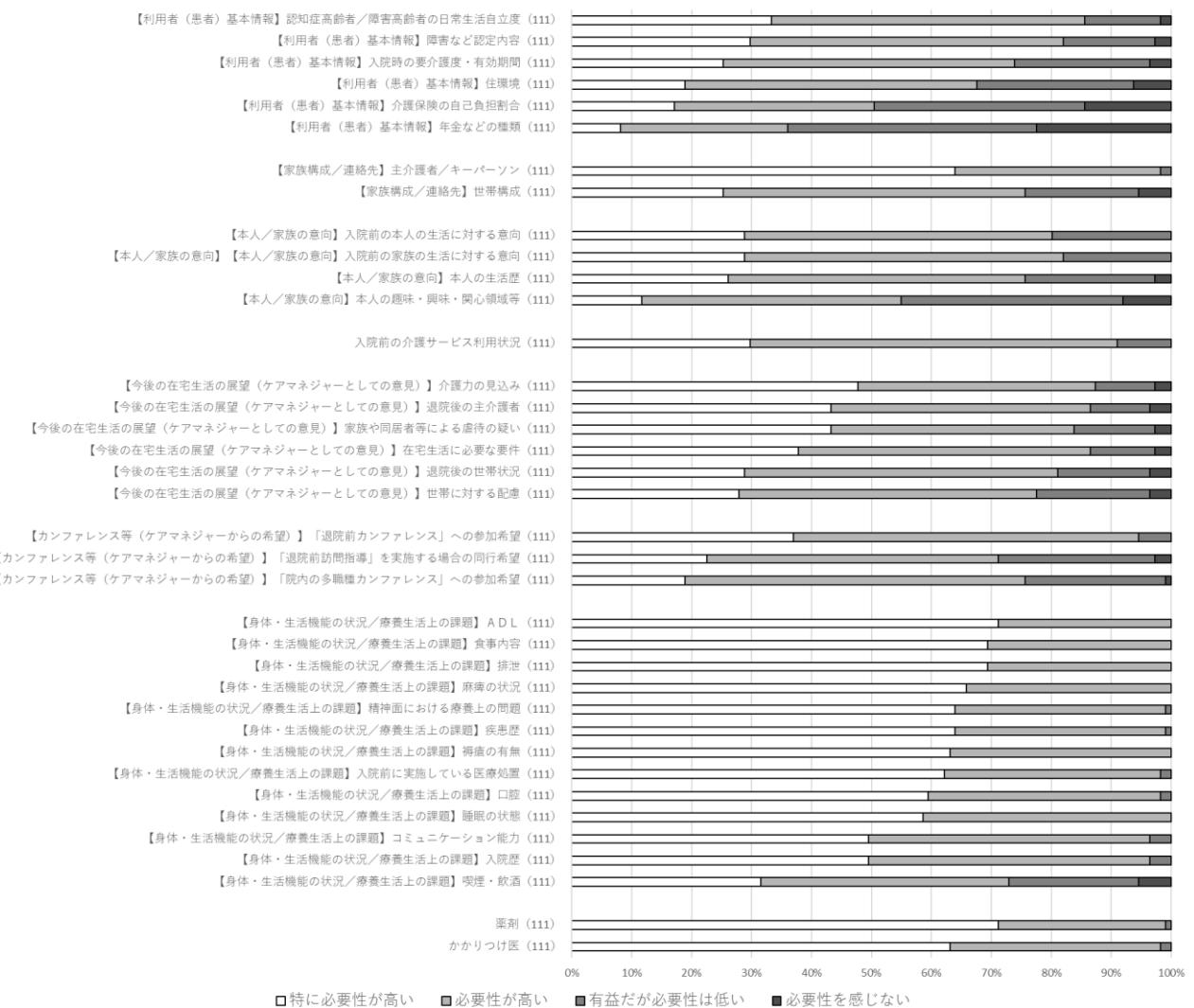
図表 45 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報提供書の記載項目(居宅系)



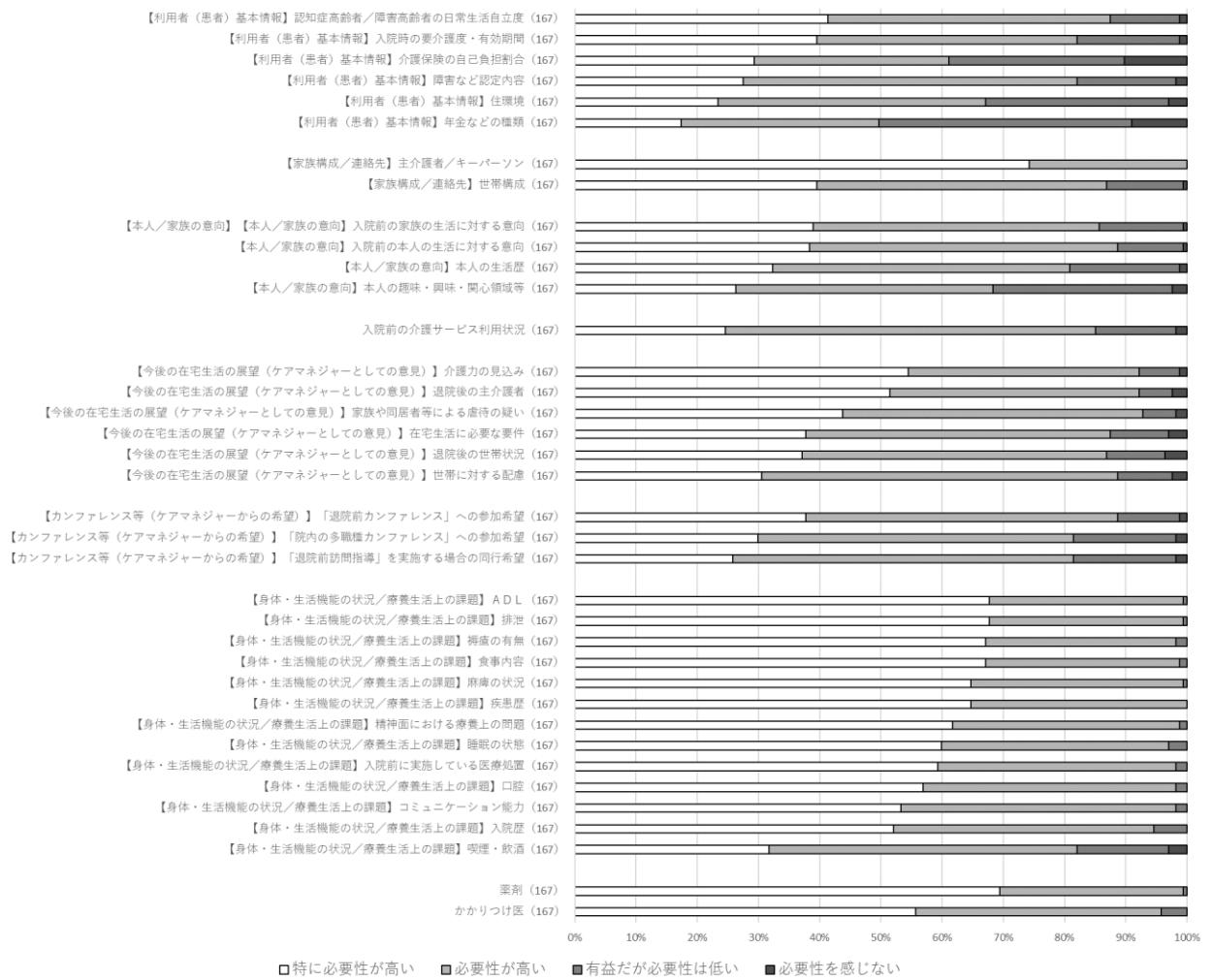
図表 46 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報提供書の記載項目(居宅介護支援)



図表 47 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報提供書の記載項目(居住系)

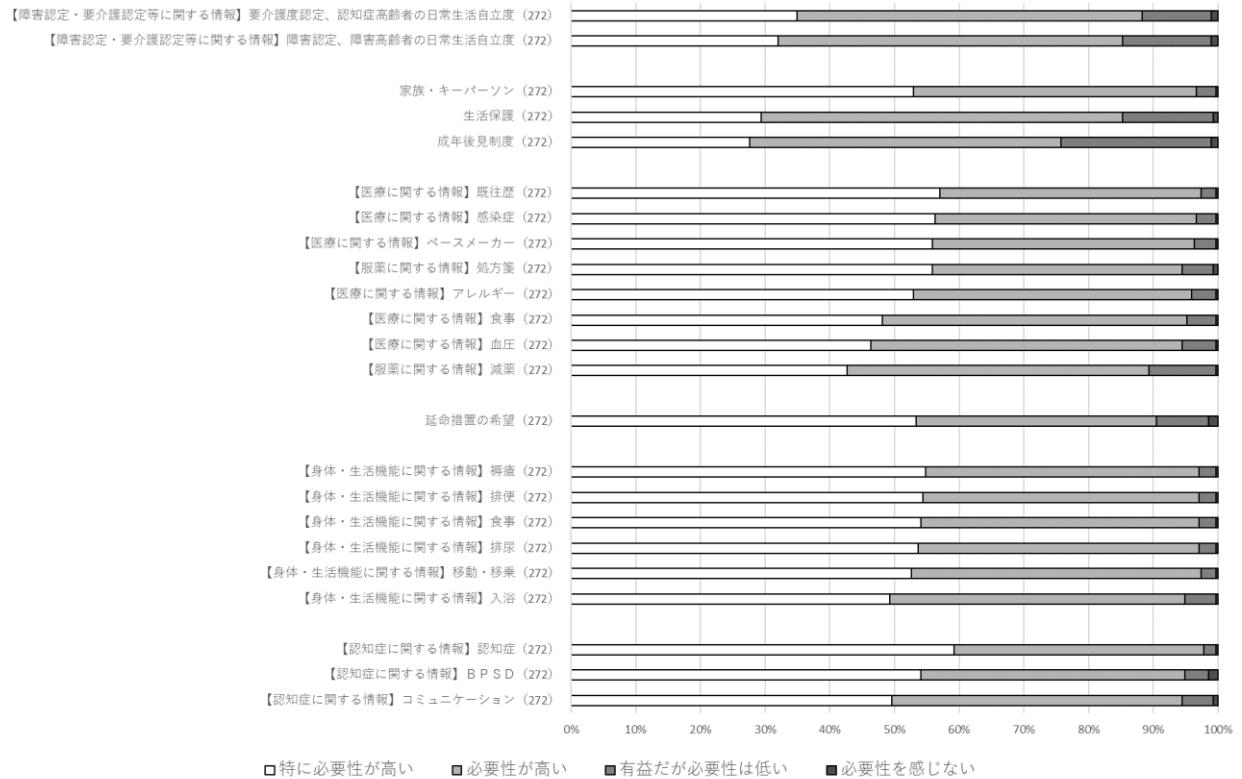


図表 48 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報提供書の記載項目(施設系)

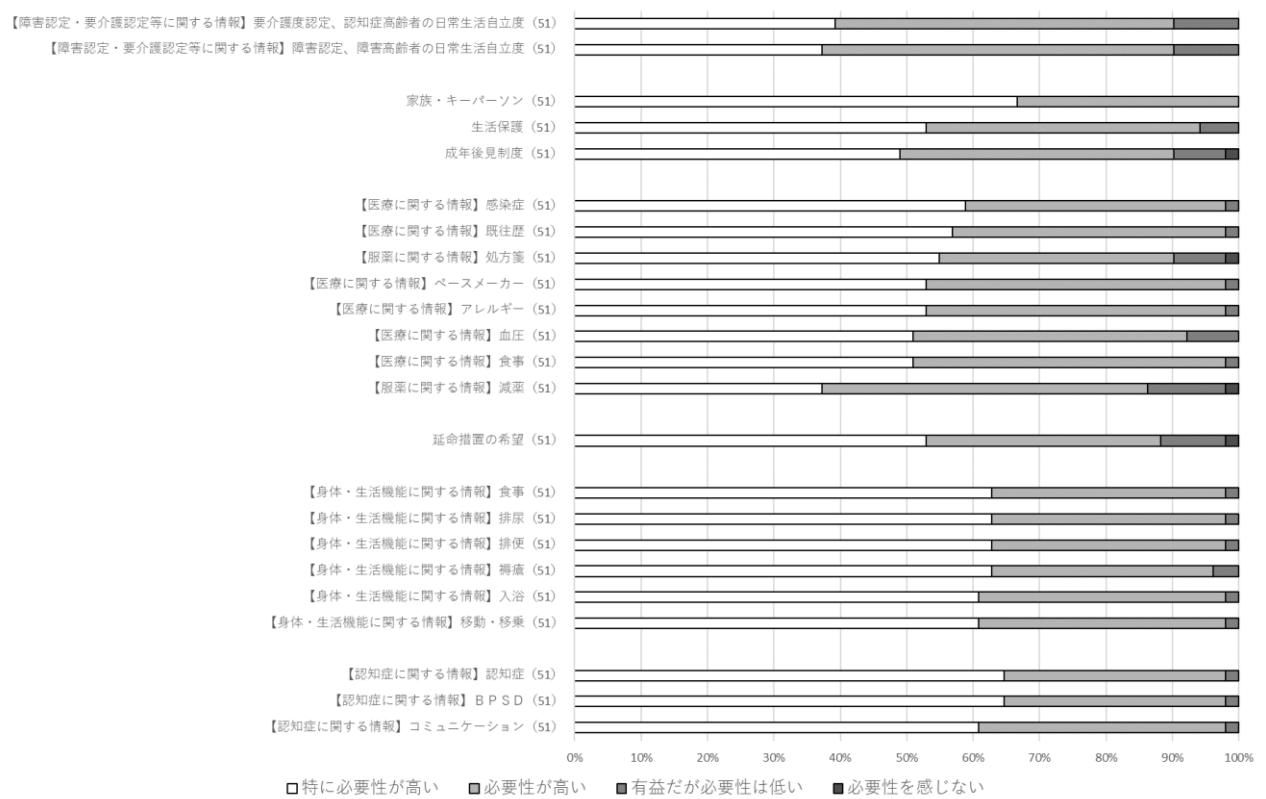


□特に必要性が高い ■必要性が高い ■有益だが必要性は低い ■必要性を感じない

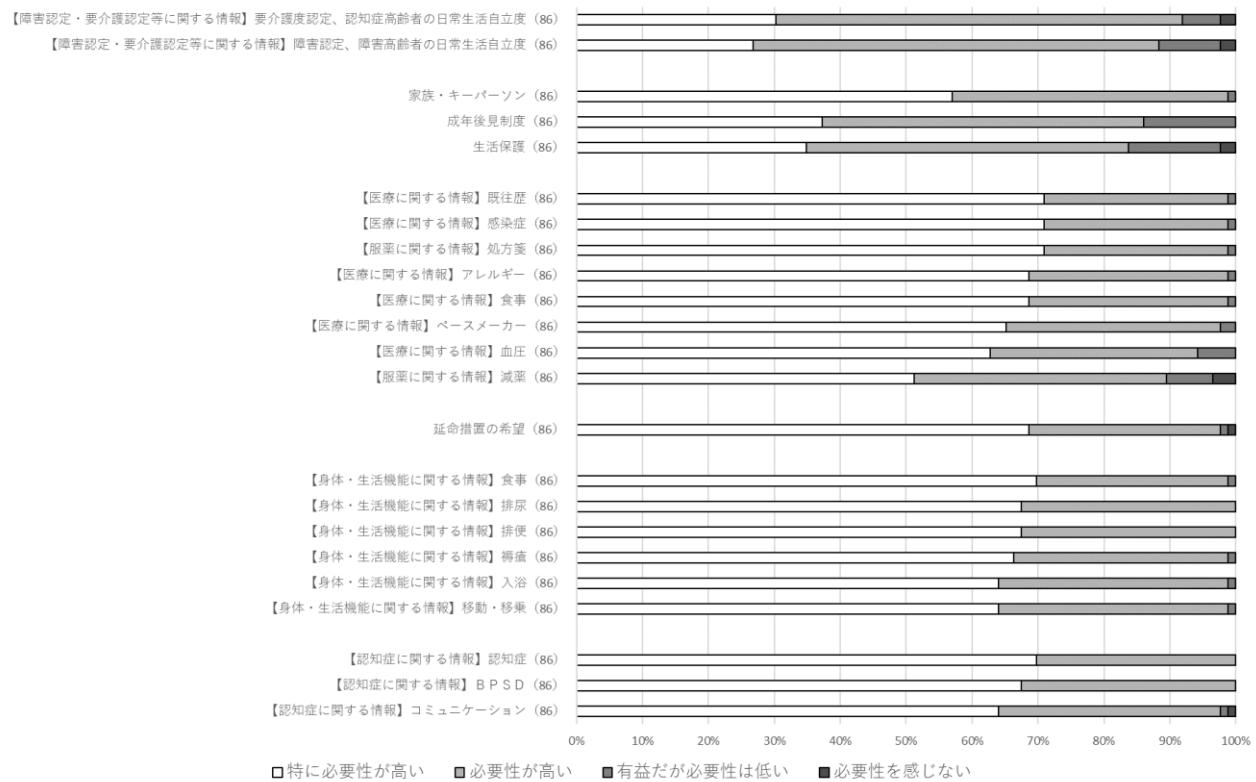
図表 49 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報連携シートの記載項目(居宅系)



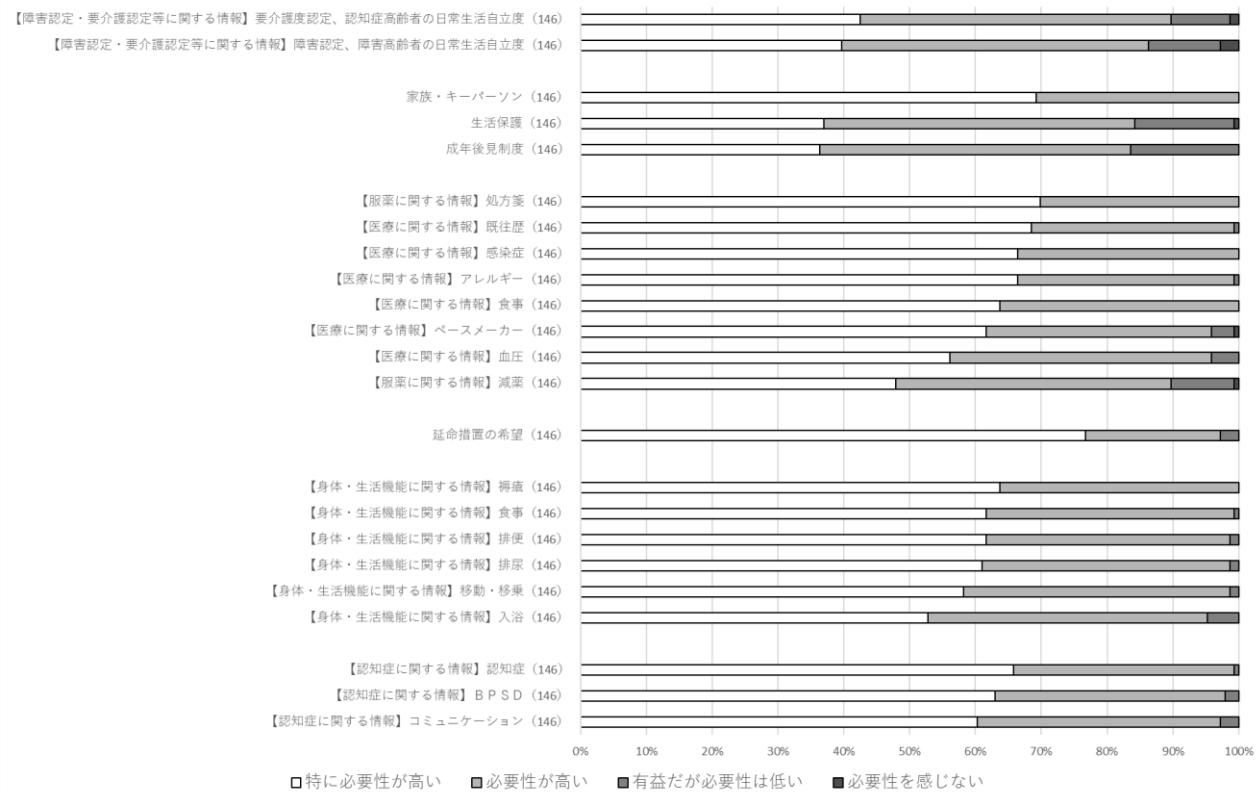
図表 50 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報連携シートの記載項目(居宅介護支援)



図表 51 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報連携シートの記載項目(居宅系)



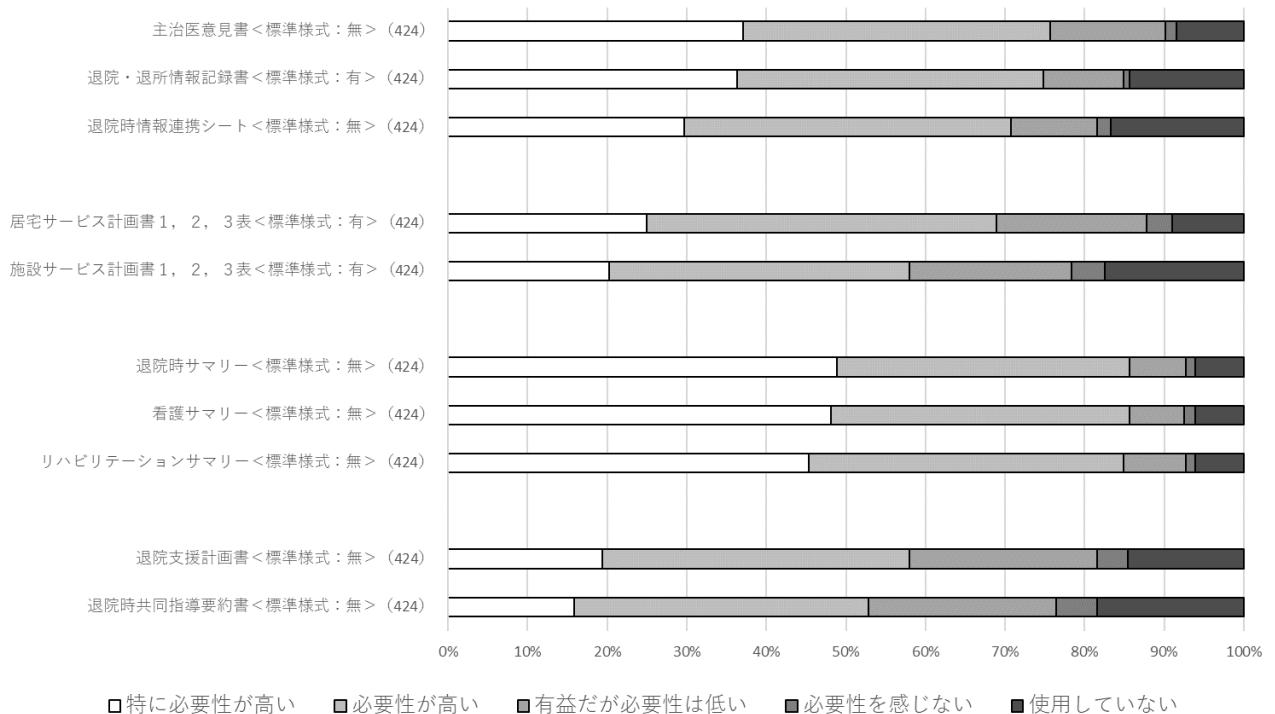
図表 52 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報連携シートの記載項目(施設系)



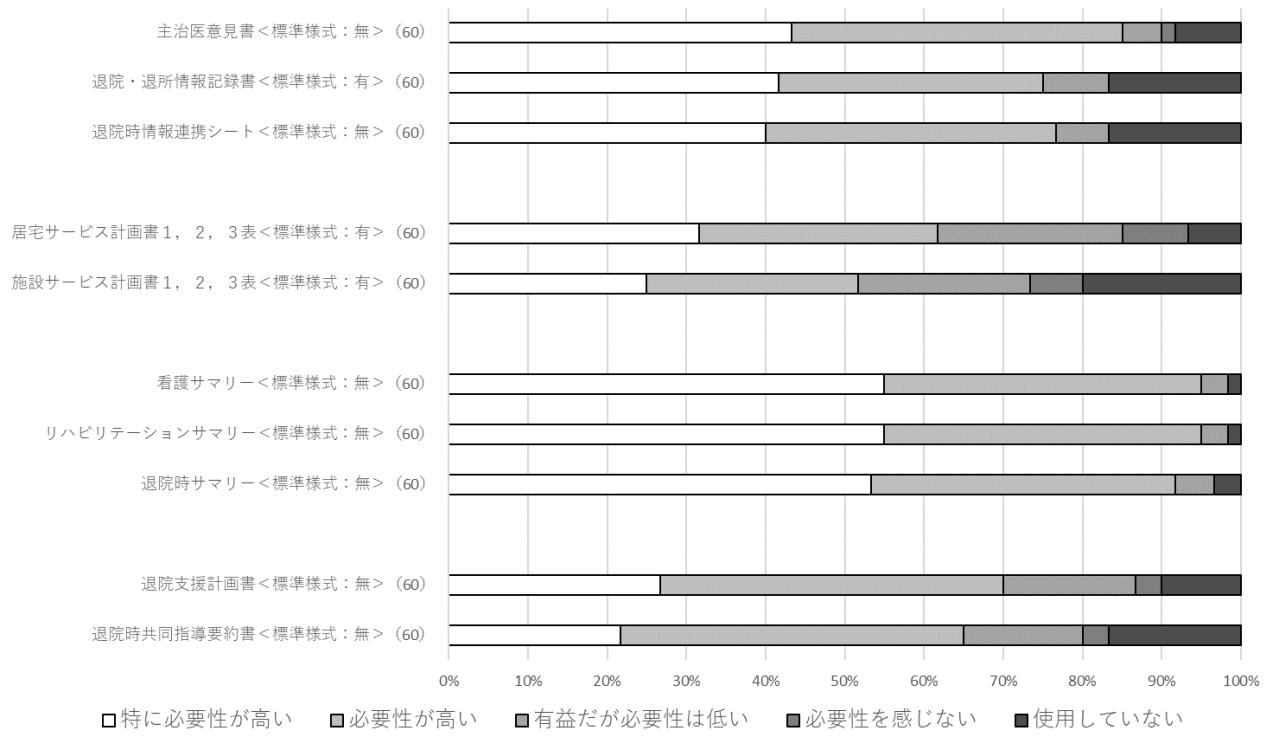
2) 退院時

居宅系・居宅介護支援・居住系・施設系における、医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式は以下の通り。

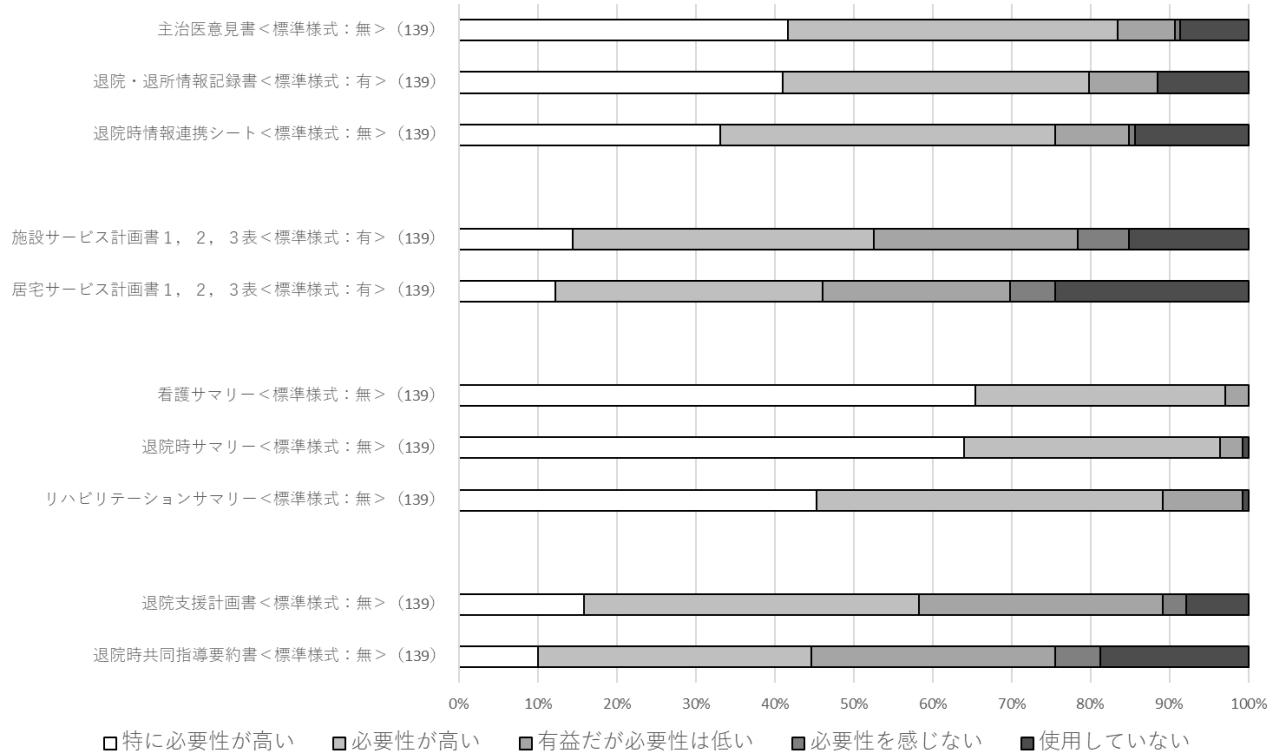
図表 53 退院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居宅系)



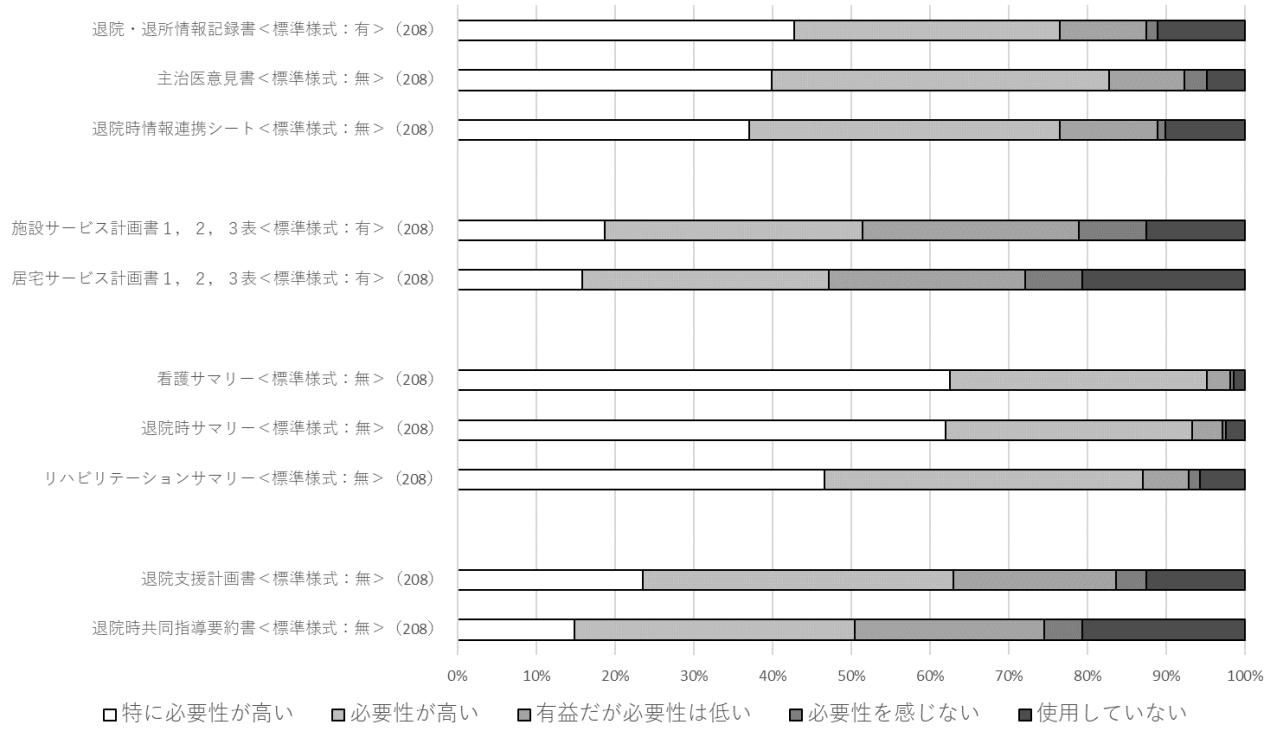
図表 54 退院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居宅介護支援)



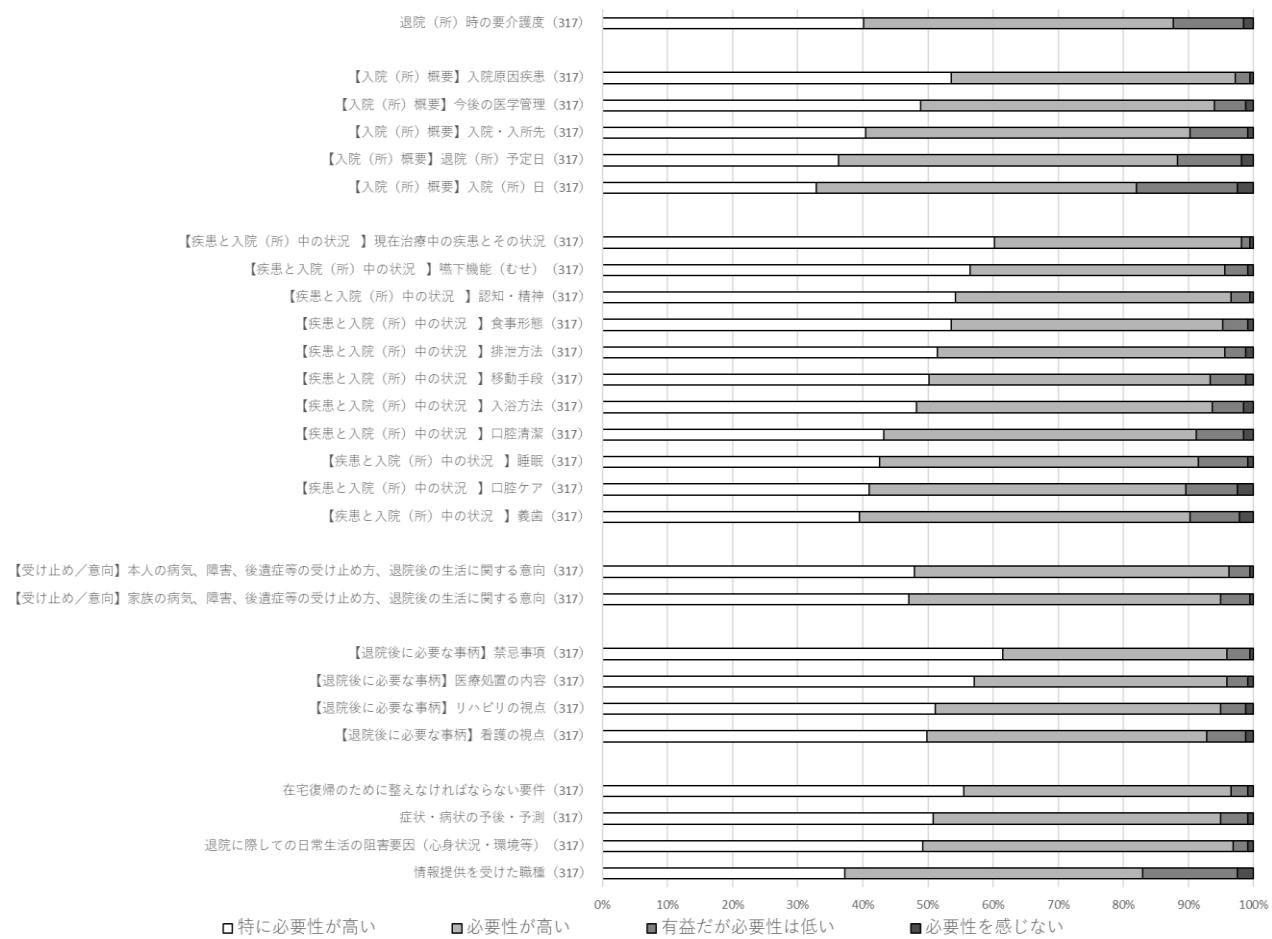
図表 55 退院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居住系)



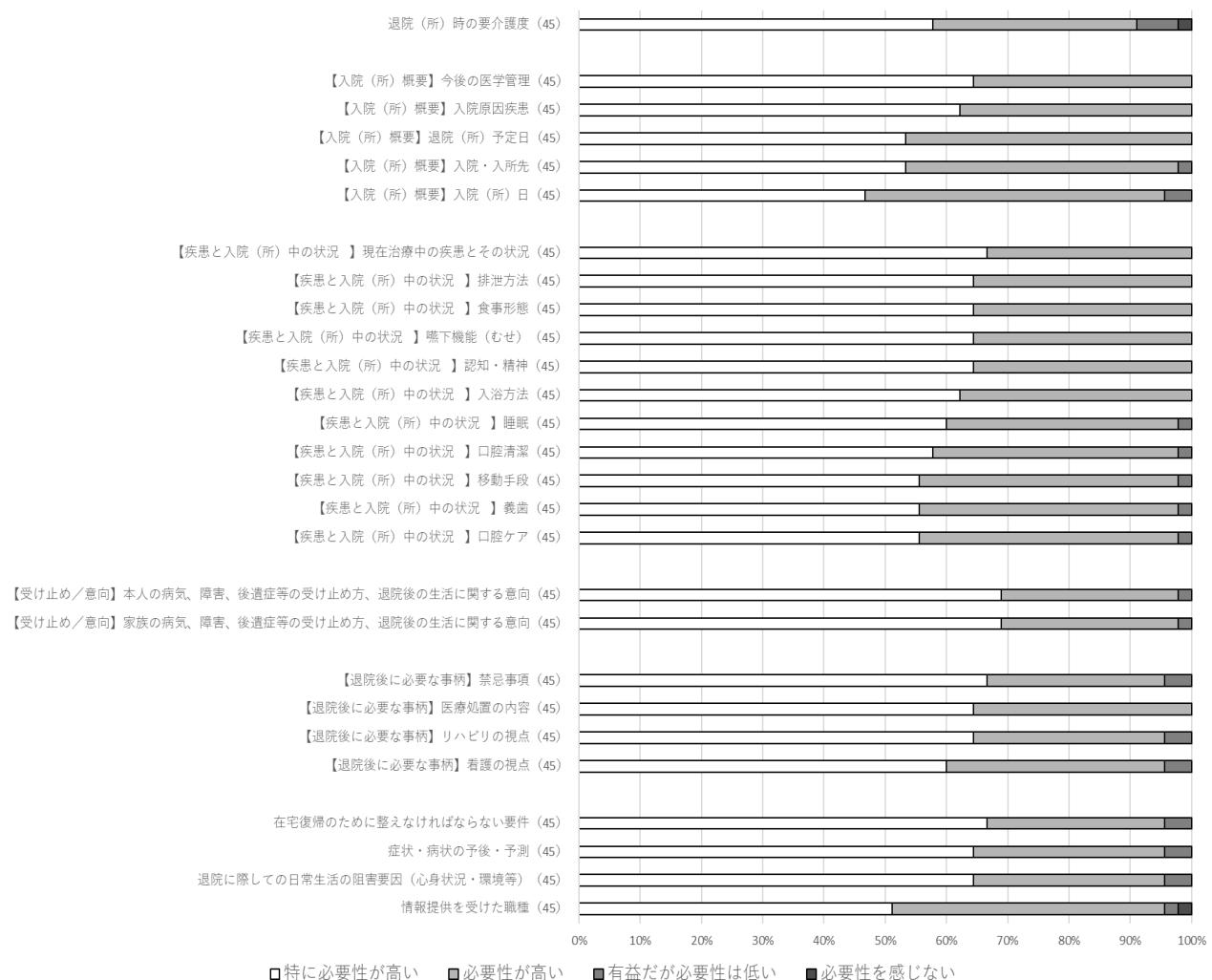
図表 56 退院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(施設系)



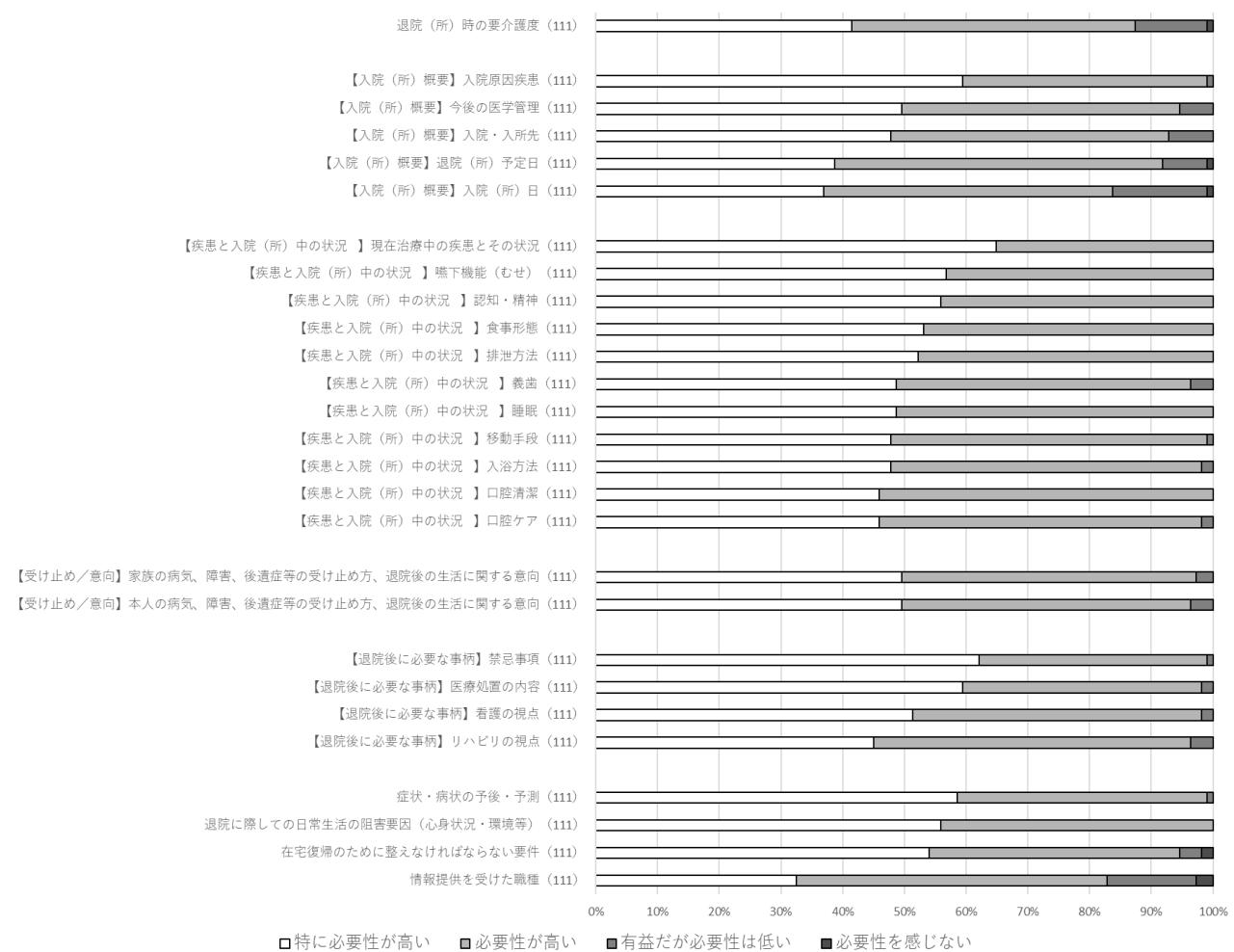
図表 57 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院・退所情報記録書の記載項目(居宅系)



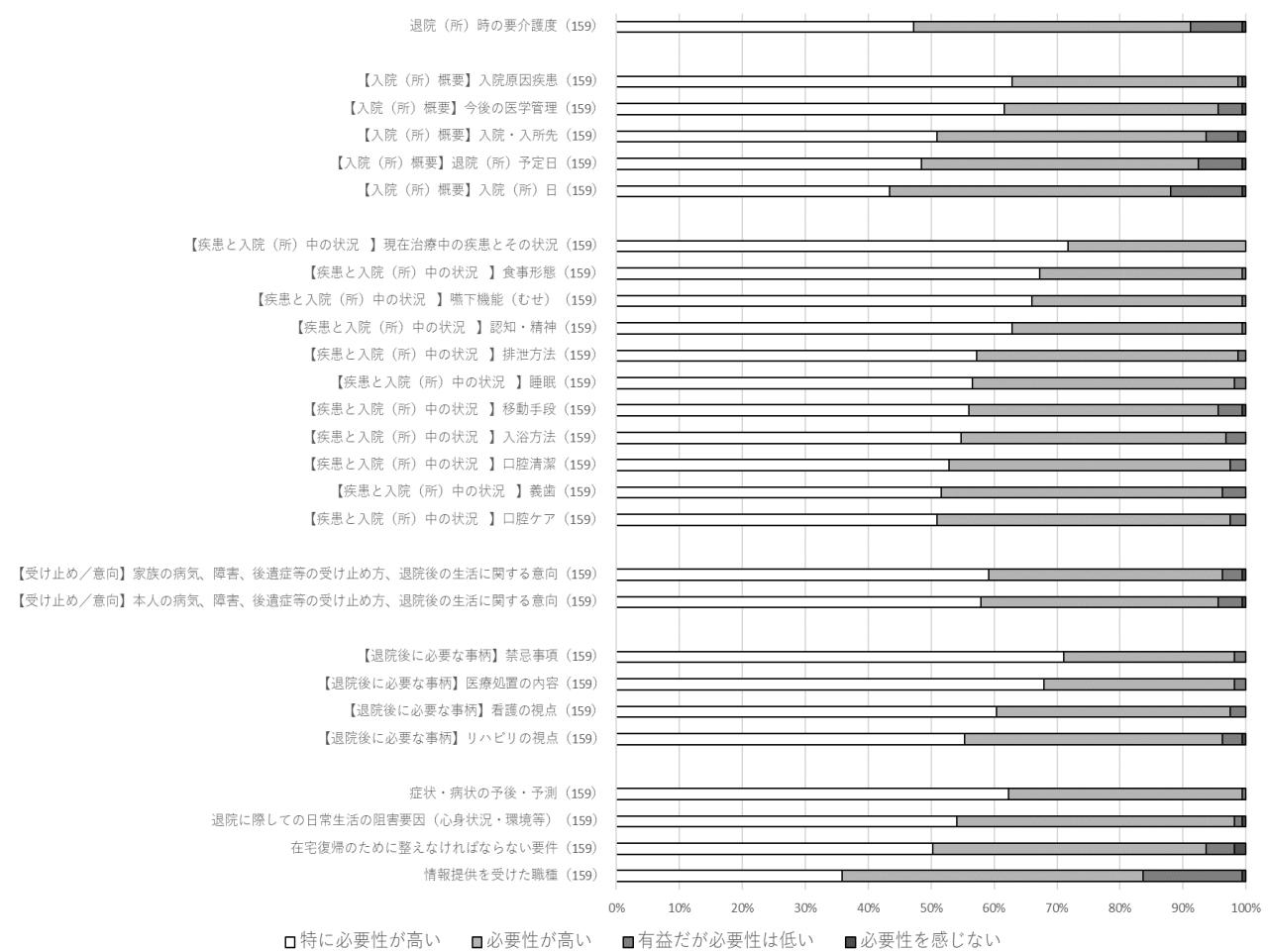
図表 58 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院・退所情報記録書の記載項目(居宅介護支援)



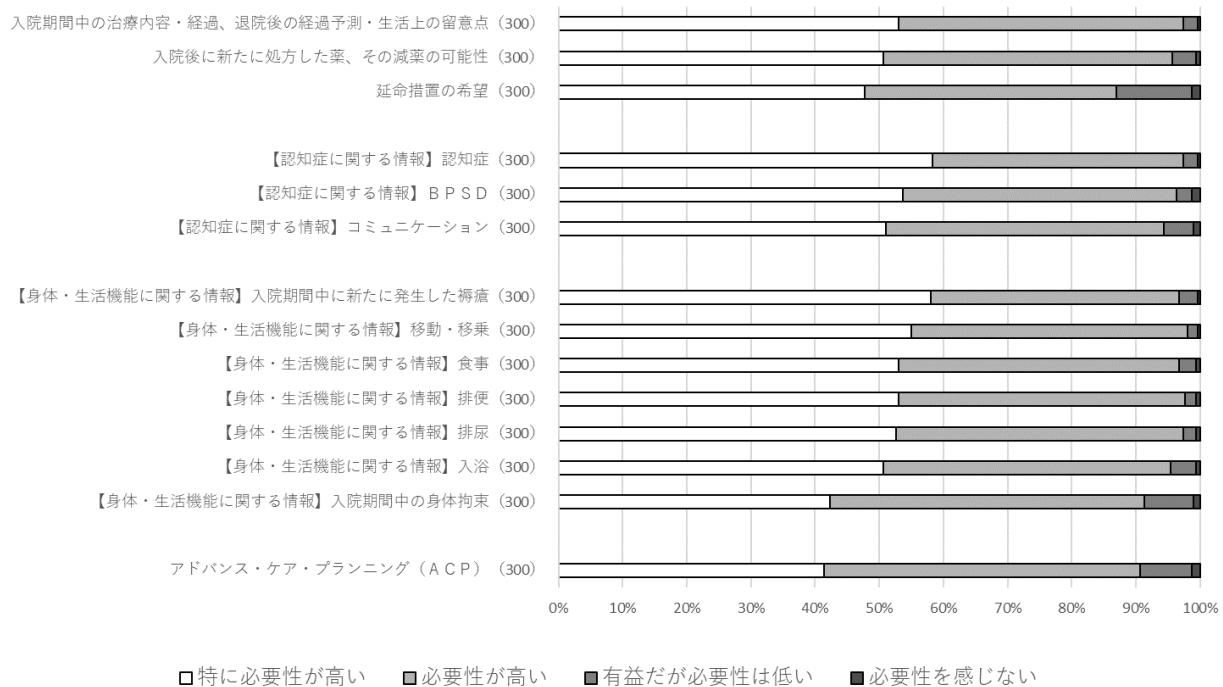
図表 59 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院・退所情報記録書の記載項目(居住系)



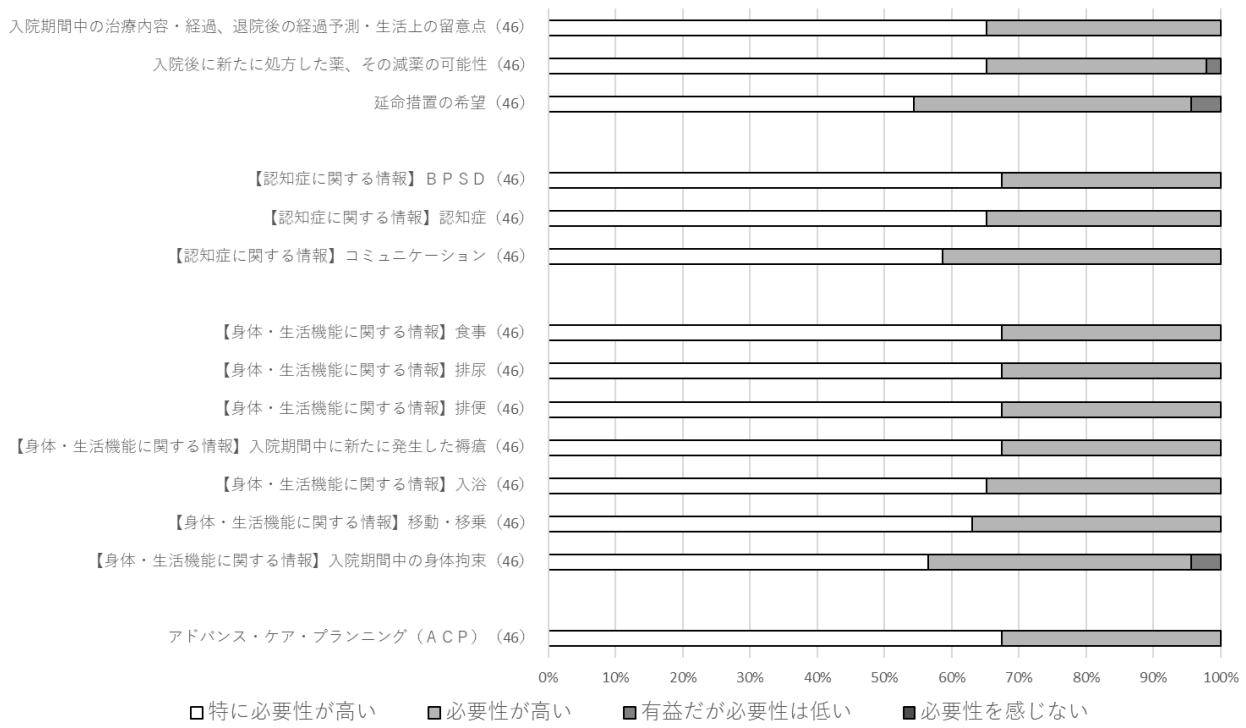
図表 60 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院・退所情報記録書の記載項目(施設系)



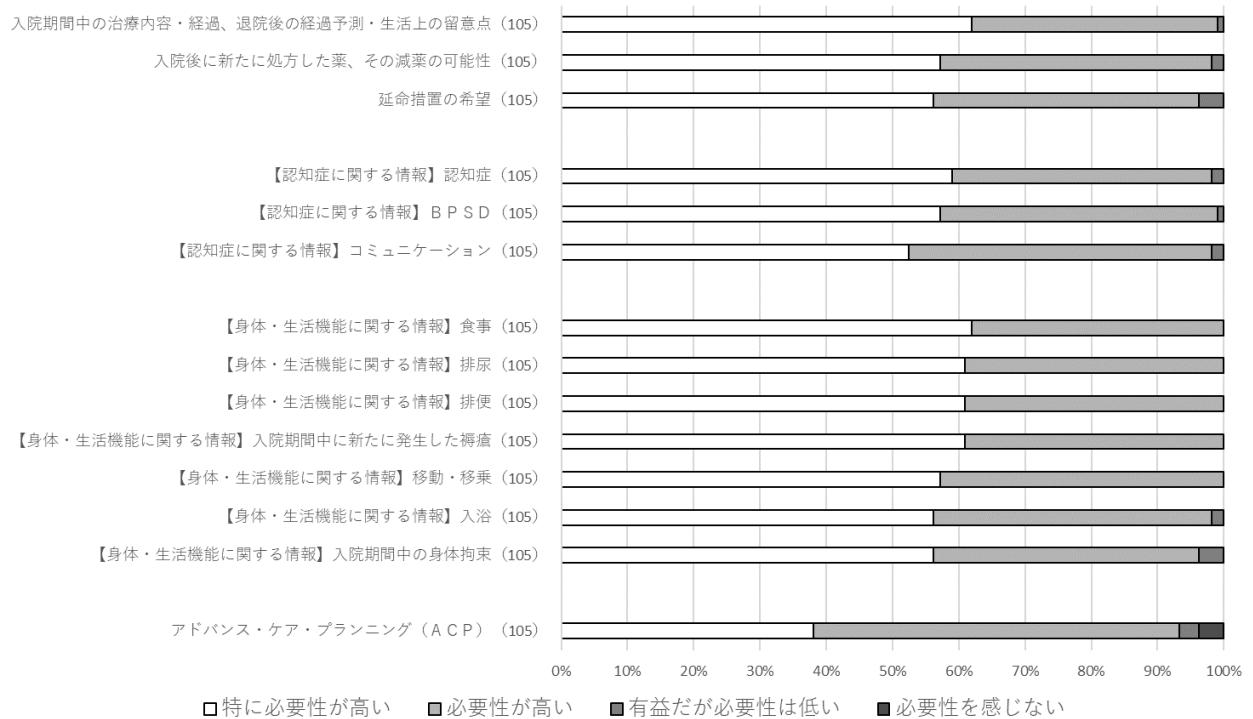
図表 61 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院時情報連携シートの記載項目(居宅系)



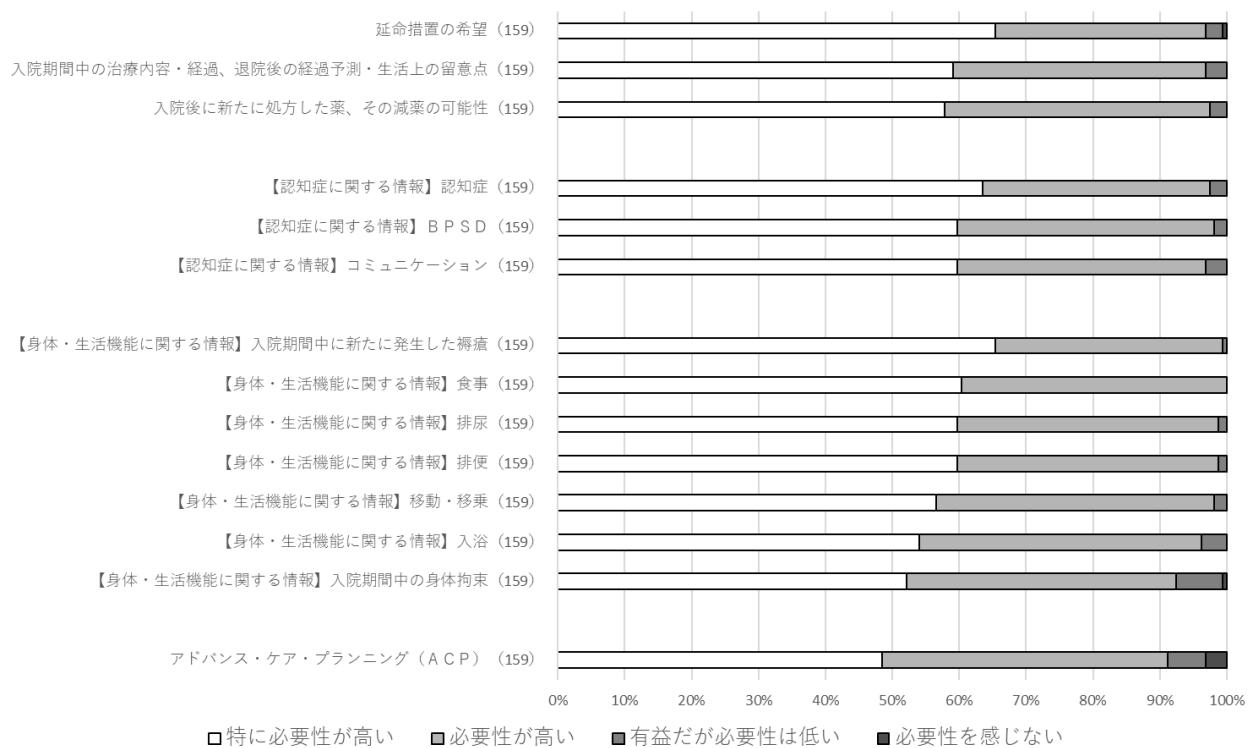
図表 62 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院時情報連携シートの記載項目(居宅介護支援)



図表 63 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院時情報連携シートの記載項目(居住系)



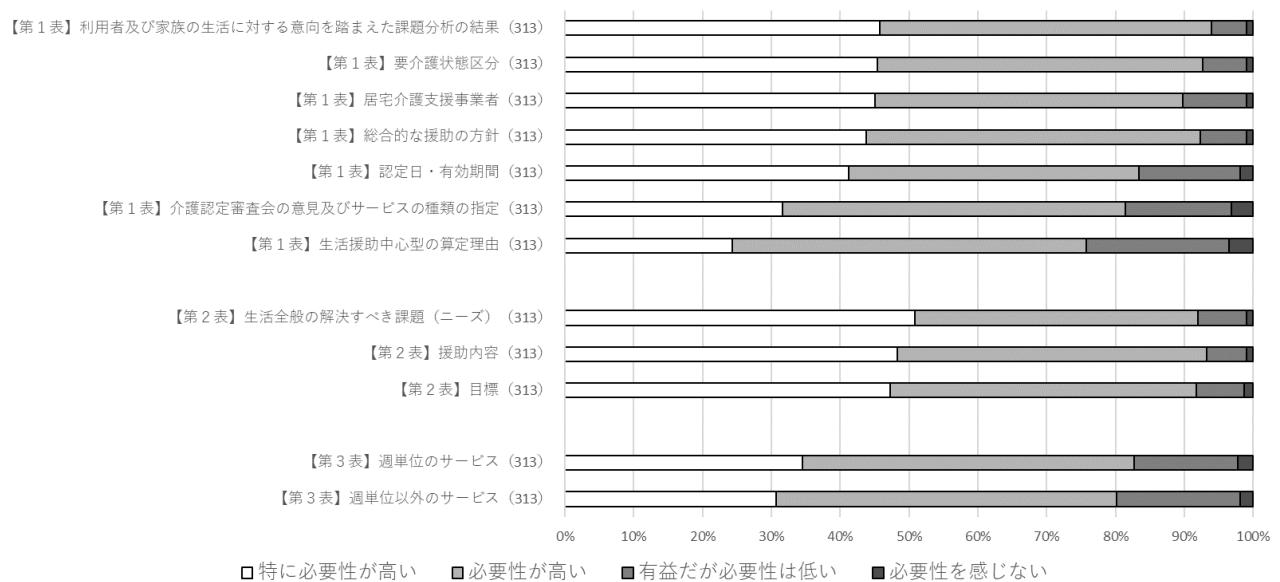
図表 64 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる退院時情報連携シートの記載項目(施設系)



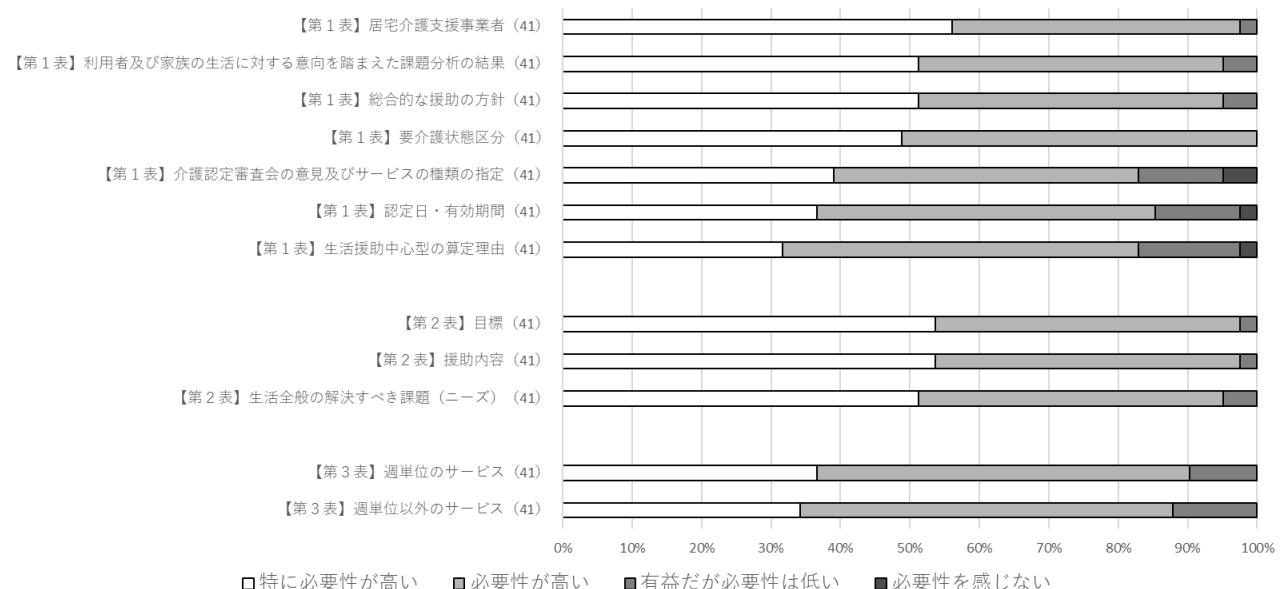
3) 居宅/施設サービス計画書 1,2,3 表の情報

居宅系・居宅介護支援・居住系・施設系における、医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる記載項目は以下の通り。

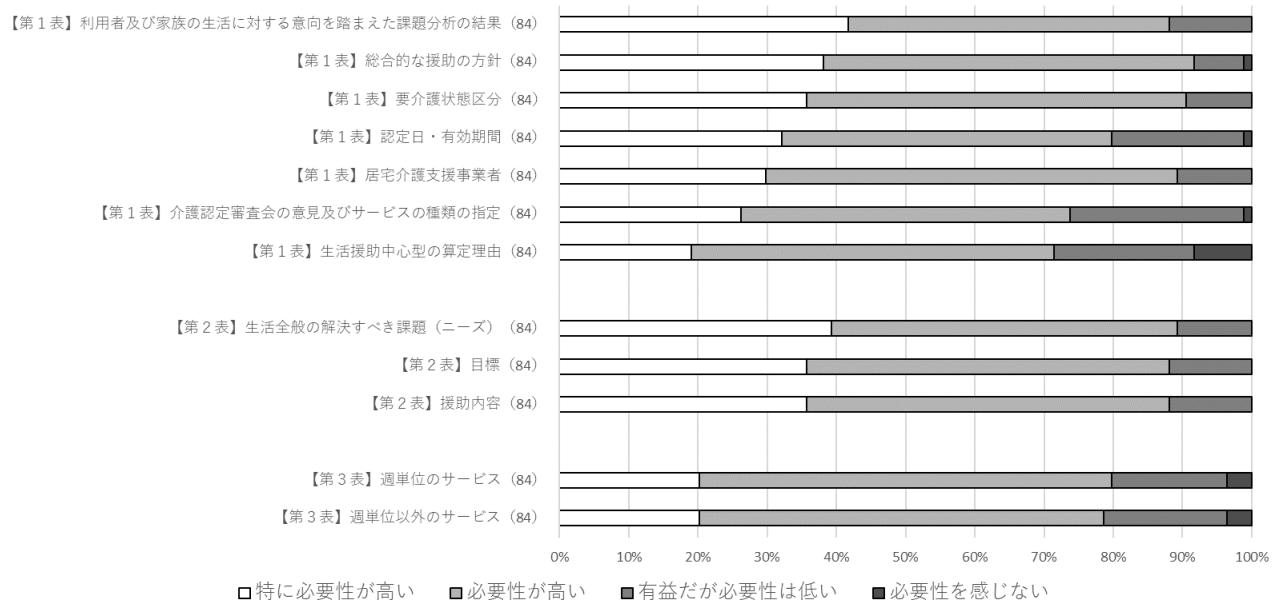
図表 65 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる居宅/施設サービス計画書 1,2,3 表の記載項目(居宅系)



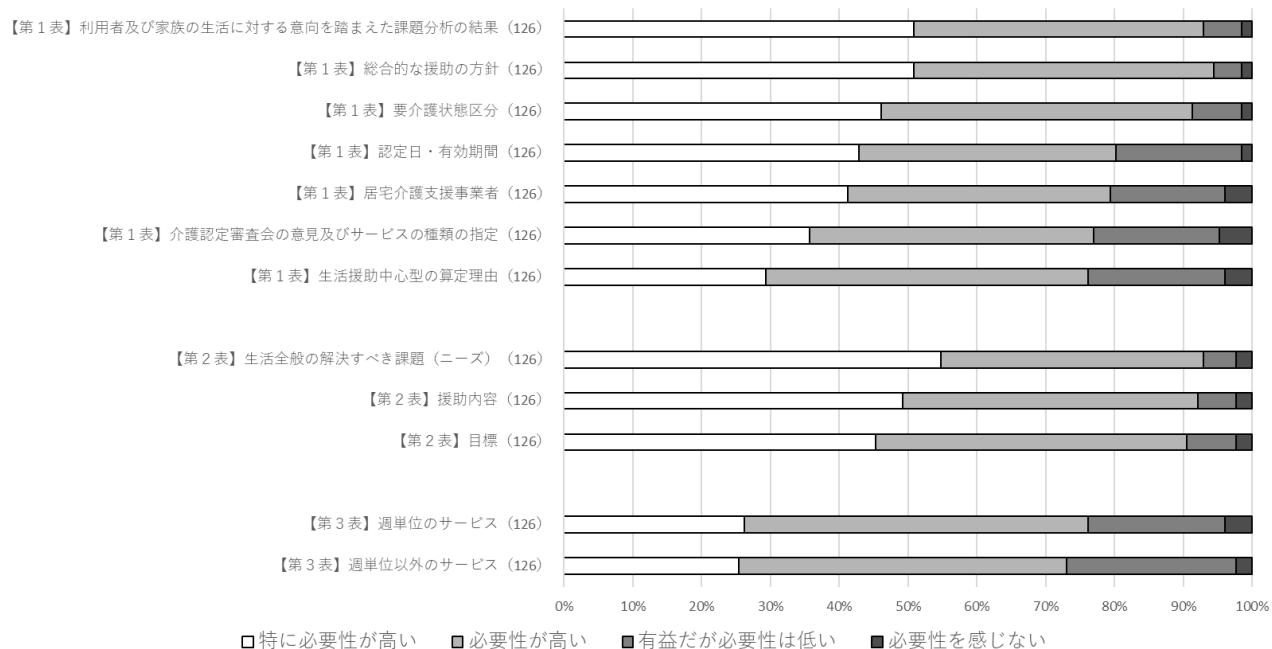
図表 66 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる居宅/施設サービス計画書 1,2,3 表の記載項目(居宅介護支援)



図表 67 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる居宅/施設サービス計画書 1,2,3 表の記載項目(居住系)



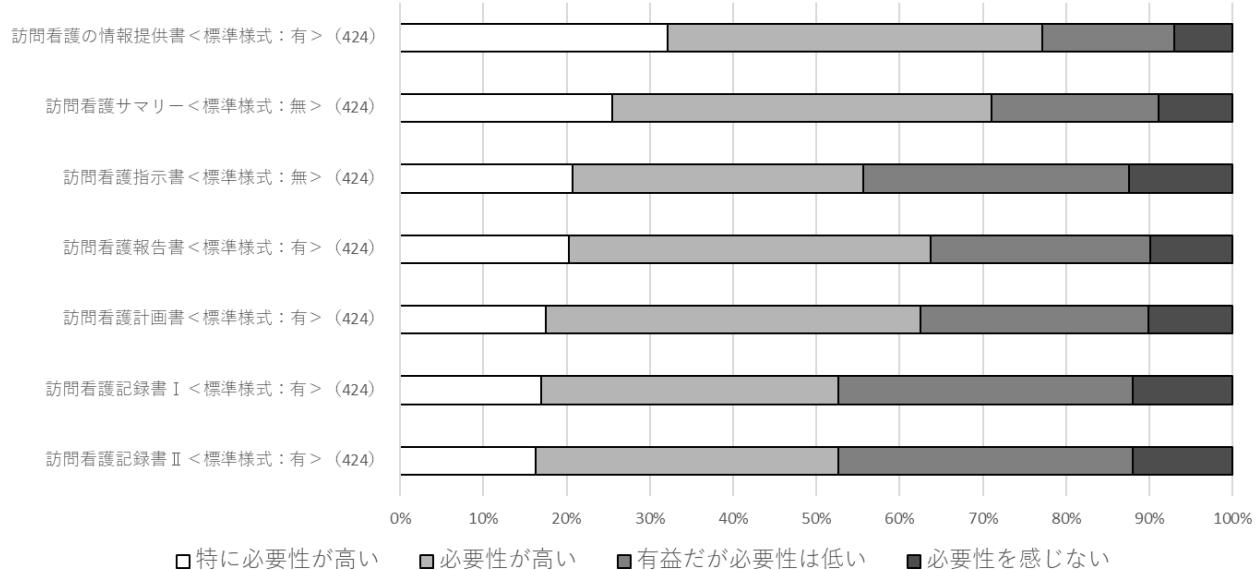
図表 68 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる居宅/施設サービス計画書 1,2,3 表の記載項目(施設系)



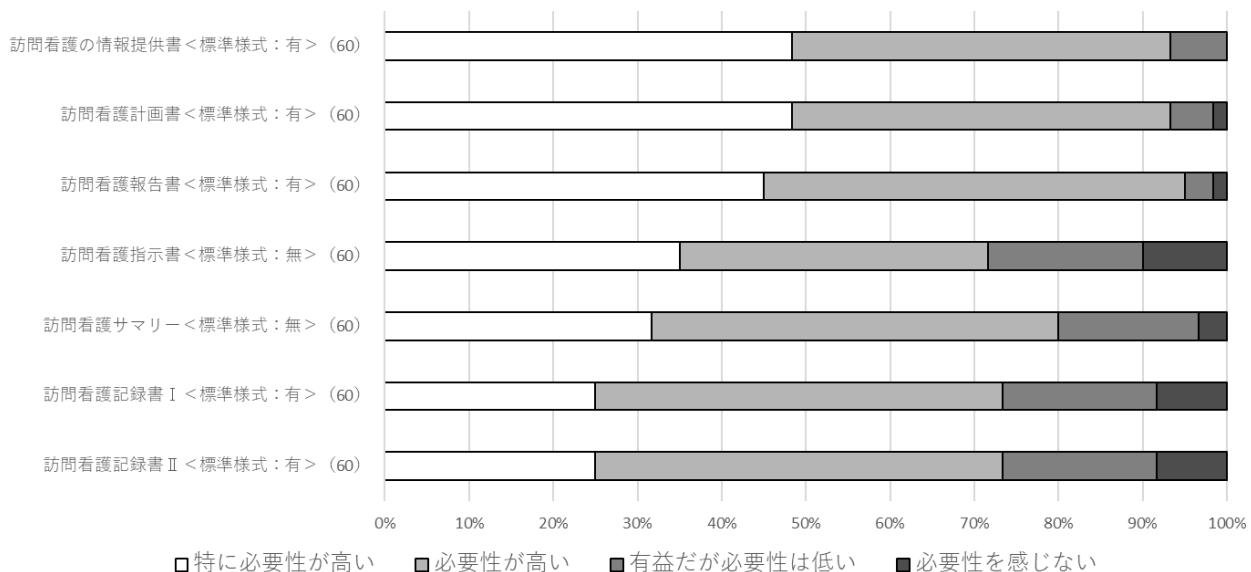
4) 看護関連様式の情報

居宅系・居宅介護支援・居住系・施設系における、医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式は以下の通り。

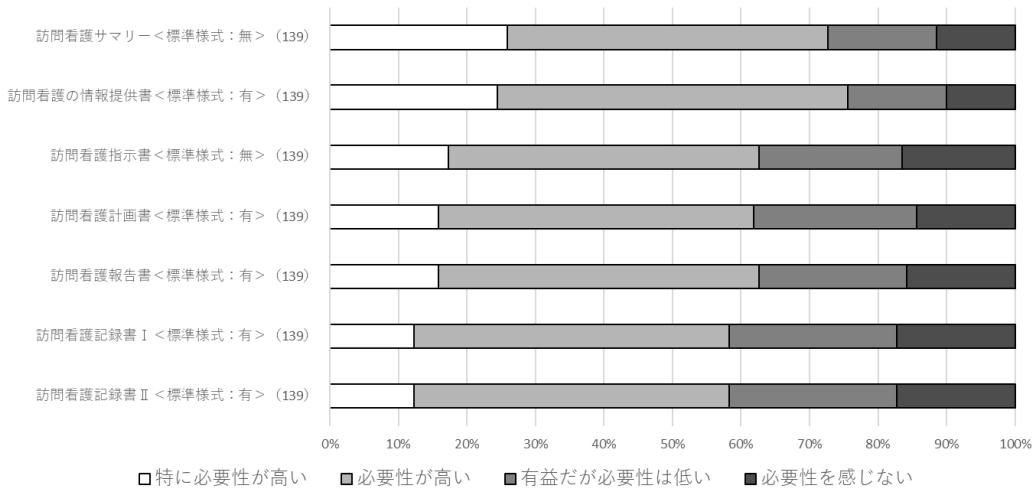
図表 69 日常の介護において医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居宅系)



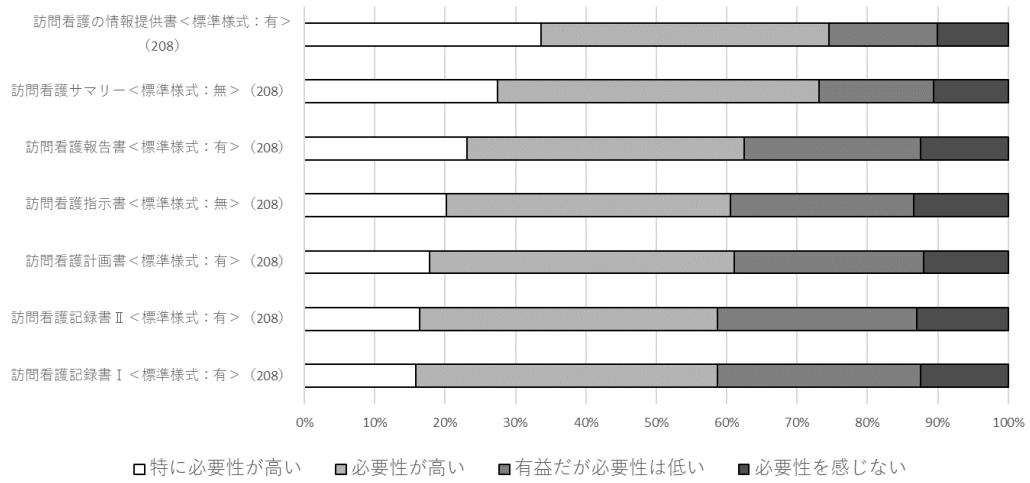
図表 70 日常の介護において医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居宅介護支援)



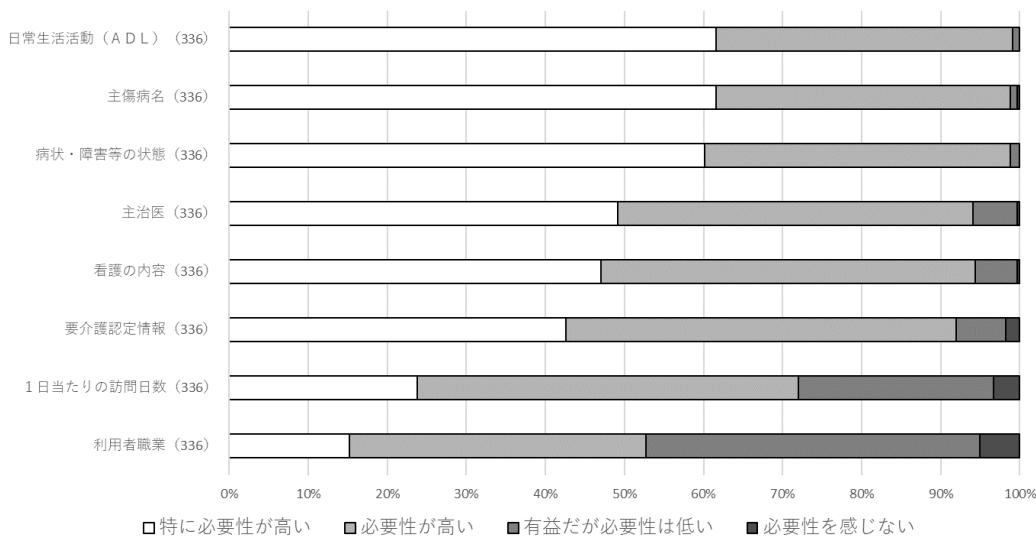
図表 71 日常の介護において医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(居住系)



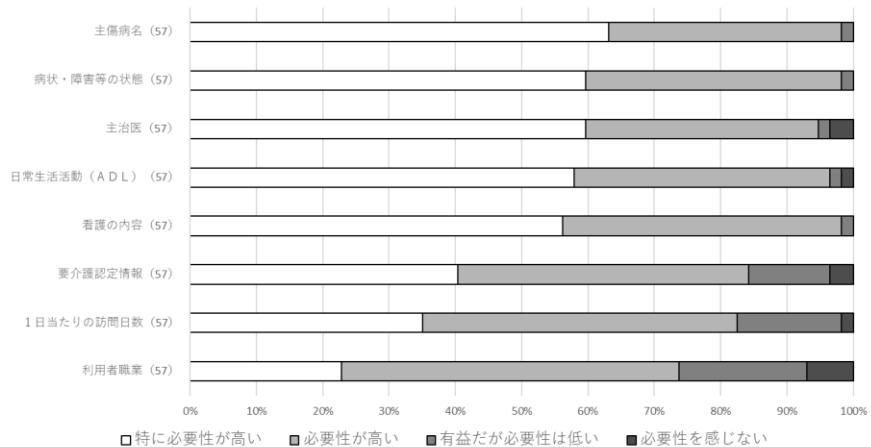
図表 72 日常の介護において医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式(施設系)



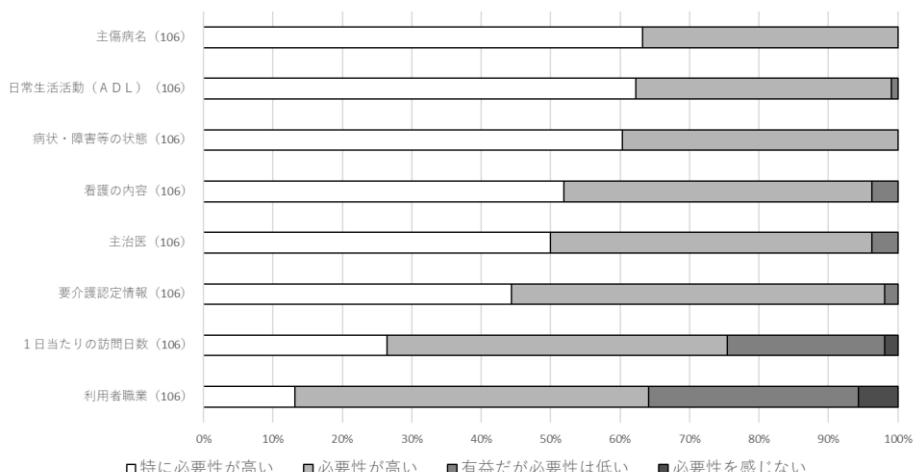
図表 73 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護の情報提供書の記載項目(居宅系)



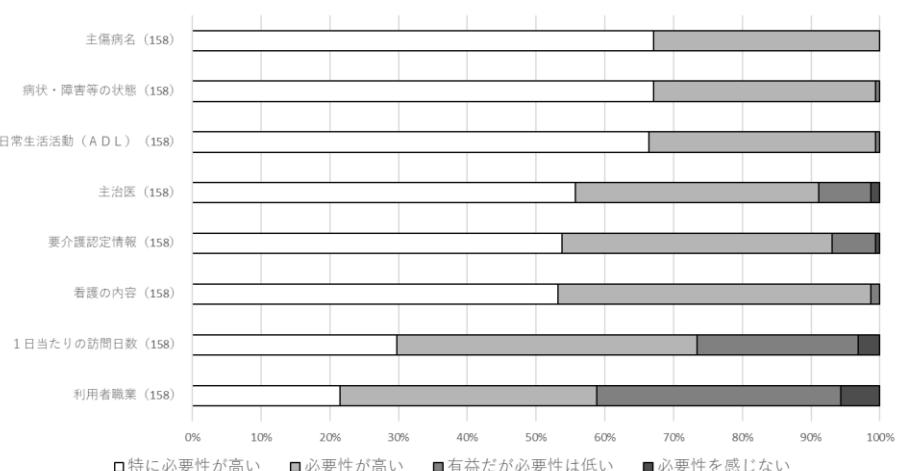
図表 74 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護の情報提供書の記載項目(居宅介護支援)



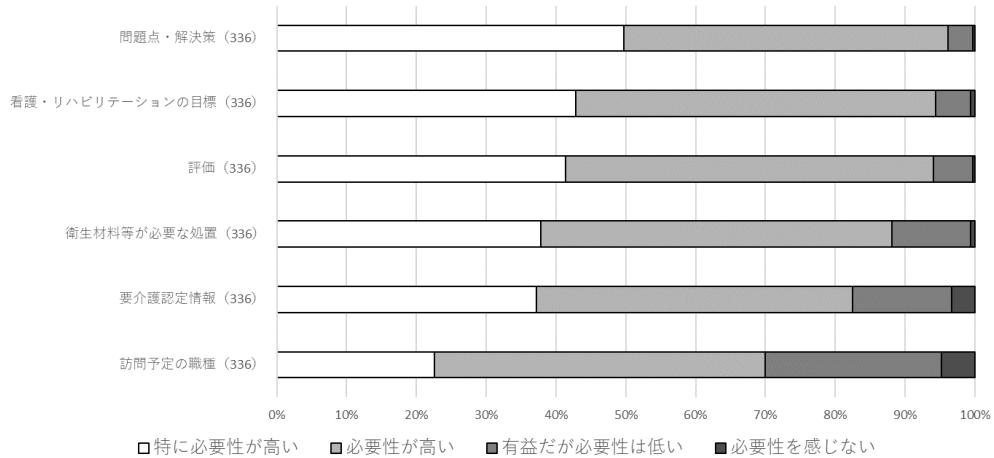
図表 75 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護の情報提供書の記載項目(居住系)



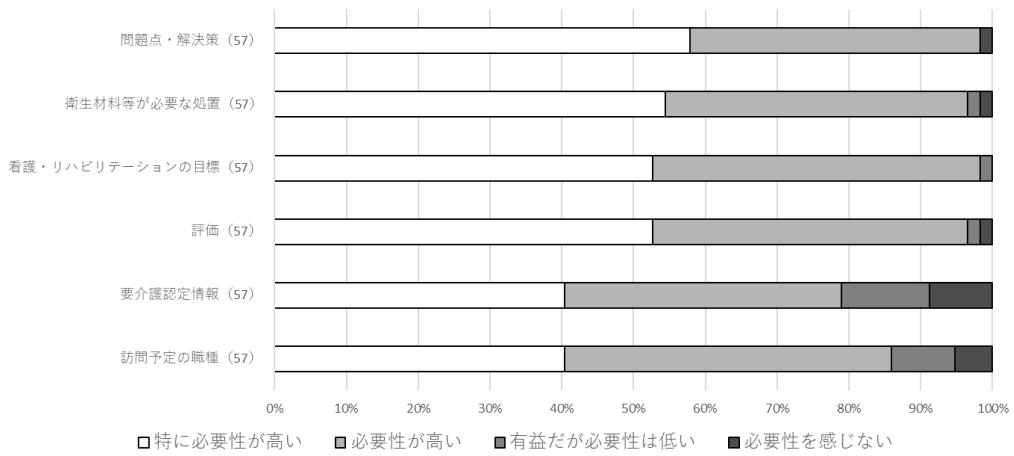
図表 76 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護の情報提供書の記載項目(施設系)



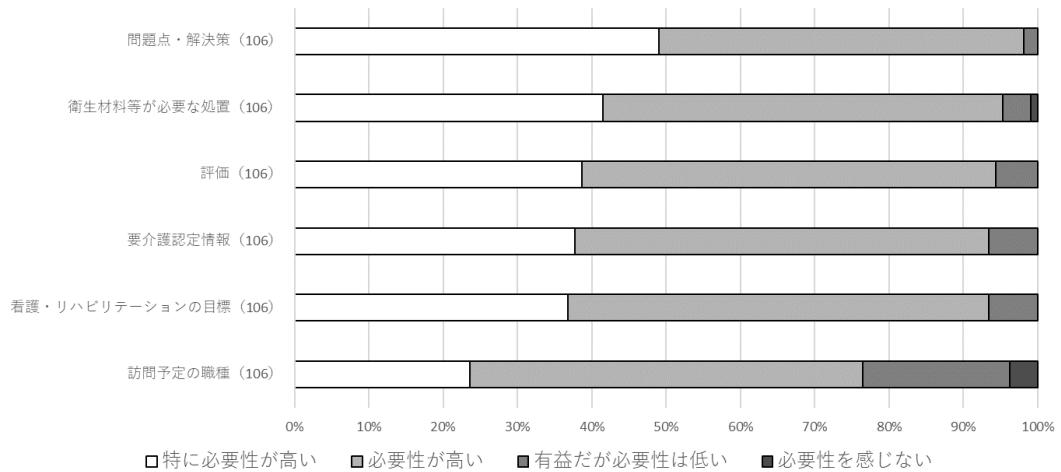
**図表 77 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
計画書の記載項目(居宅系)**



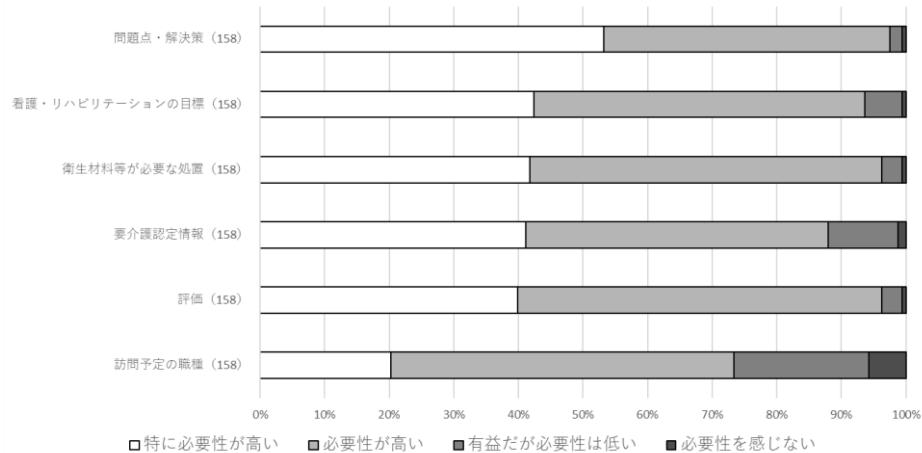
**図表 78 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
計画書の記載項目(居宅介護支援)**



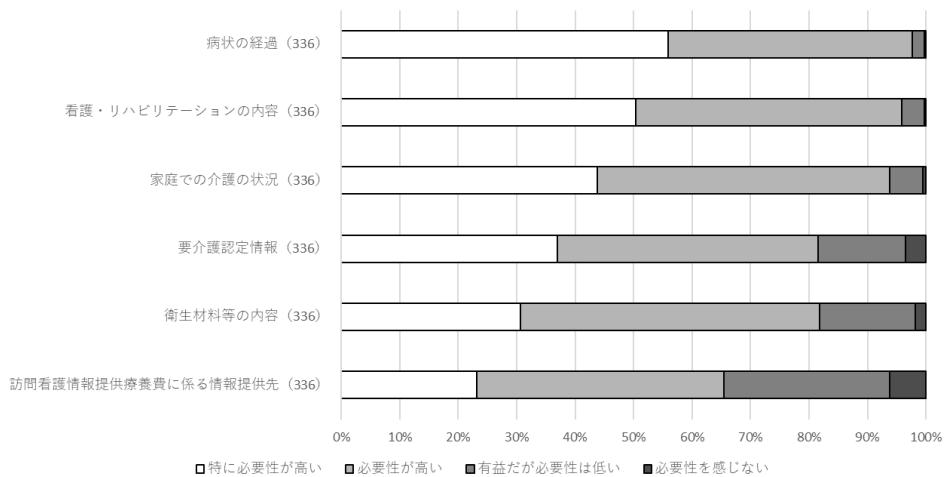
**図表 79 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
計画書の記載項目(居住系)**



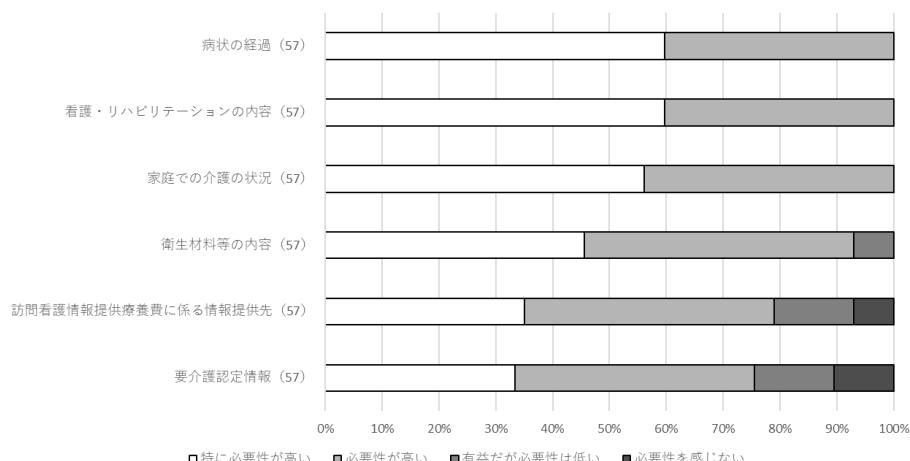
**図表 80 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
計画書の記載項目(施設系)**



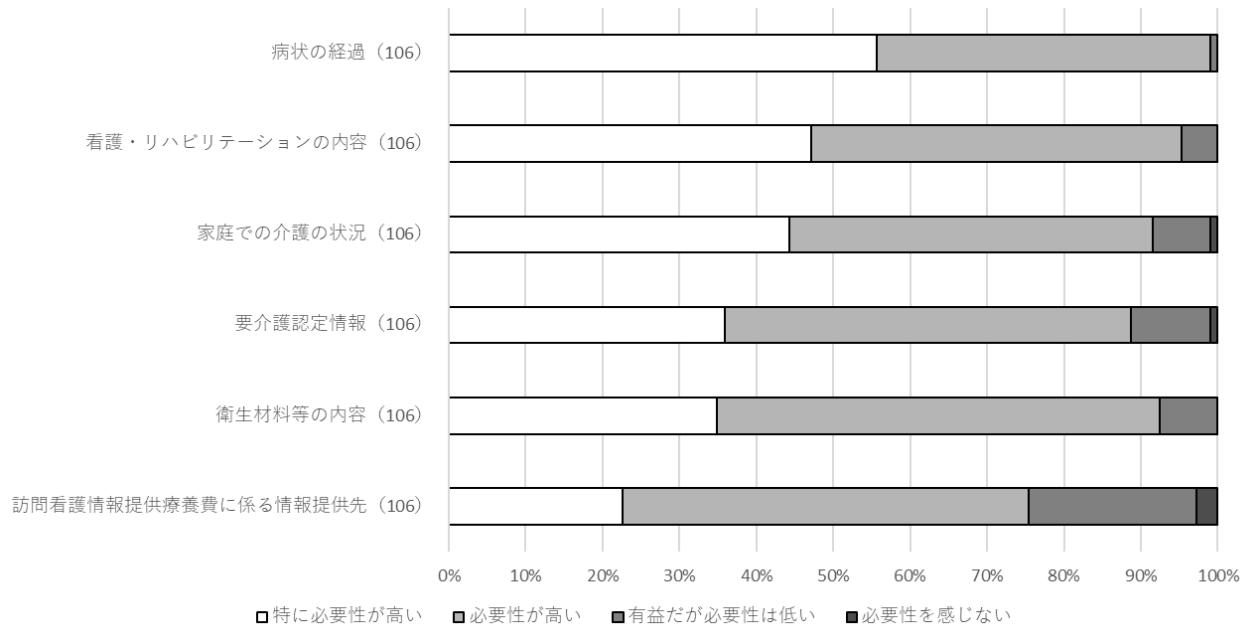
**図表 81 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
報告書の記載項目(居宅系)**



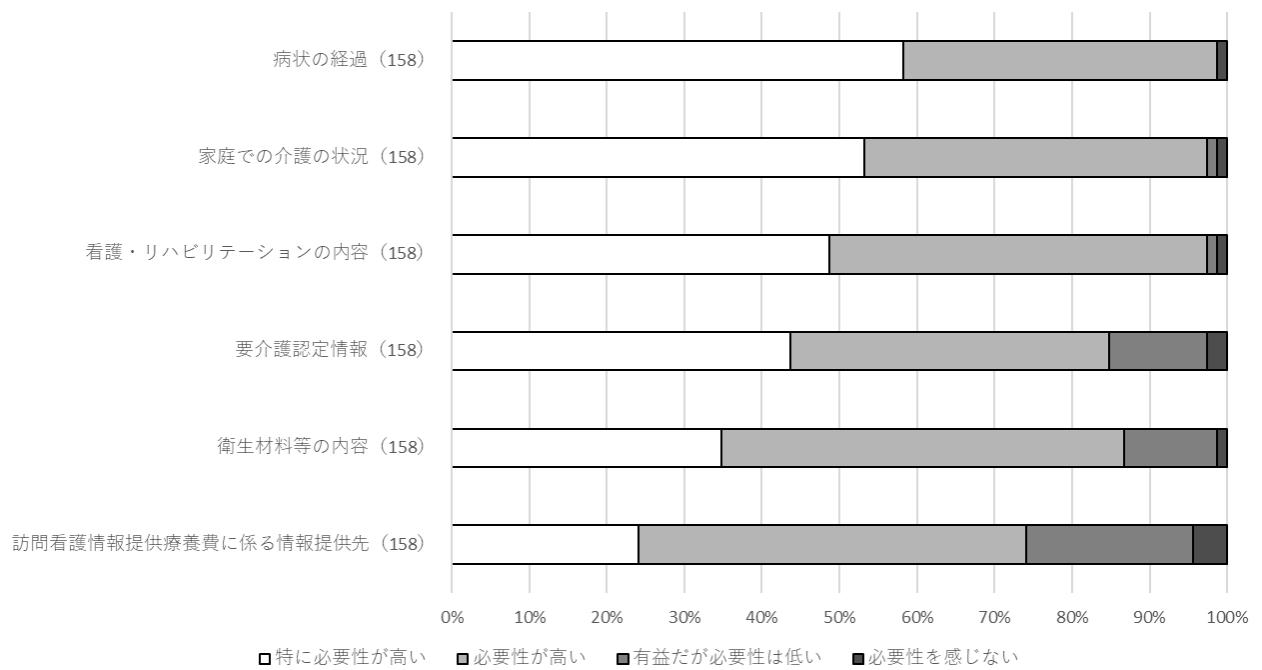
**図表 82 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
報告書の記載項目(居宅介護支援)**



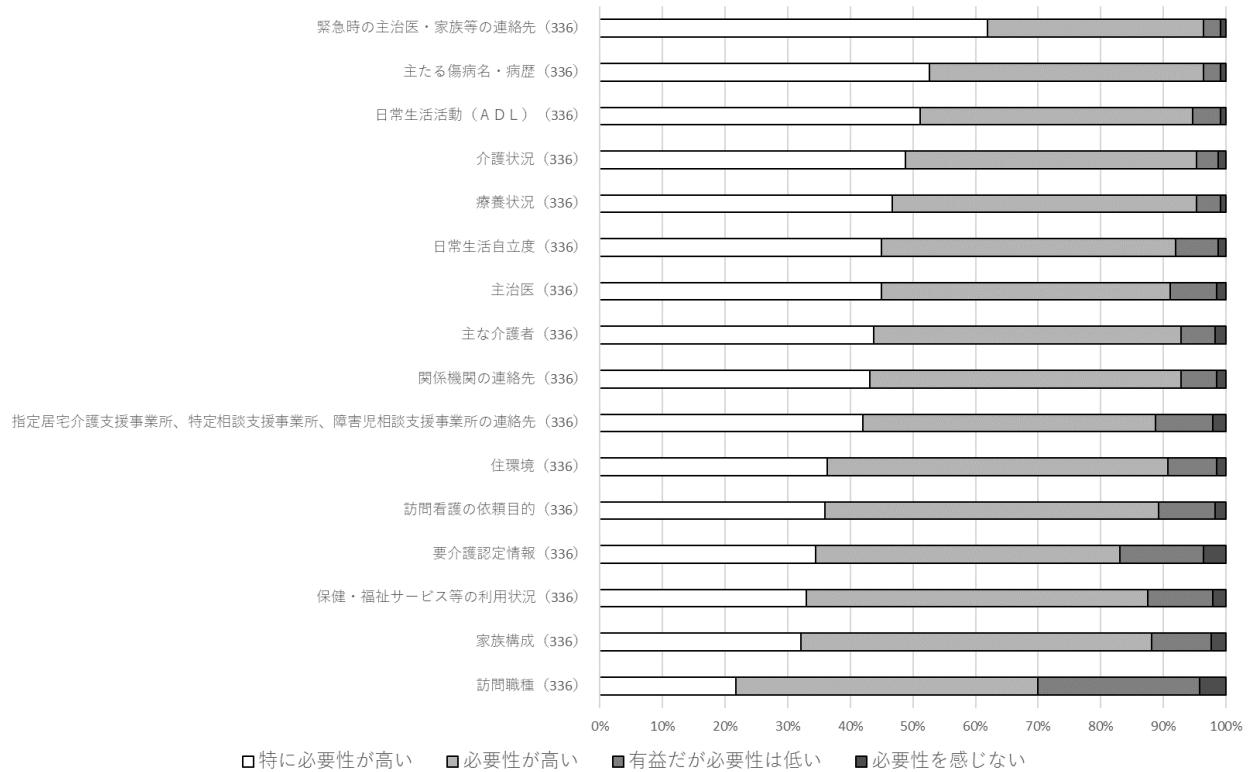
**図表 83 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
報告書の記載項目(居住系)**



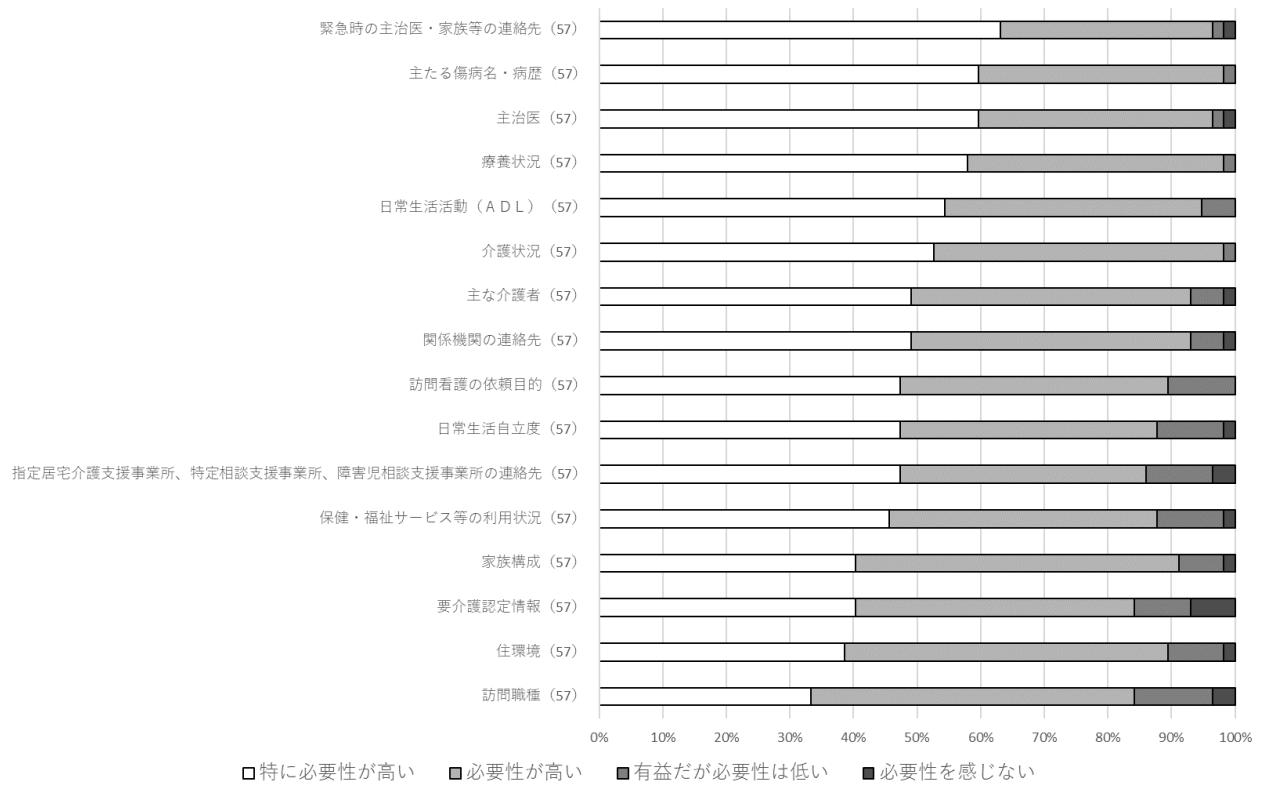
**図表 84 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護
報告書の記載項目(施設系)**



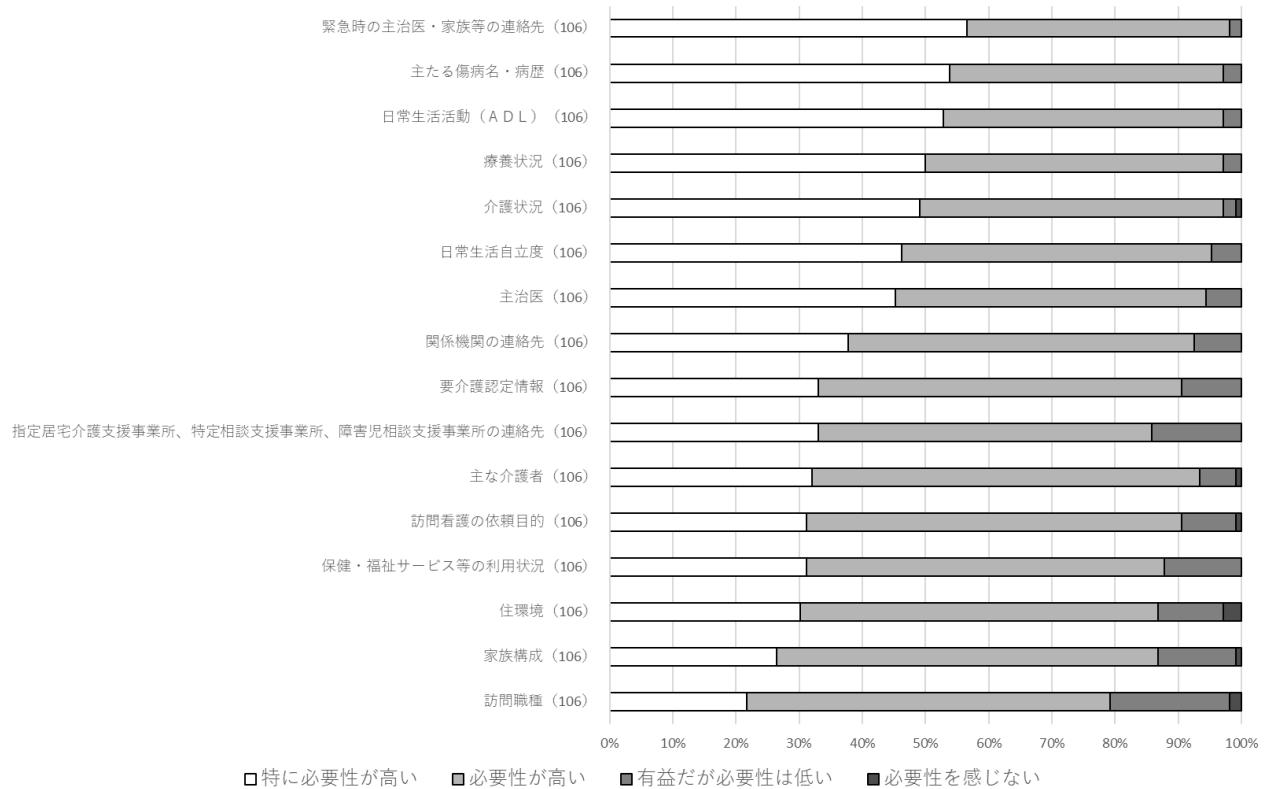
図表 85 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書Iの記載項目(居宅系)



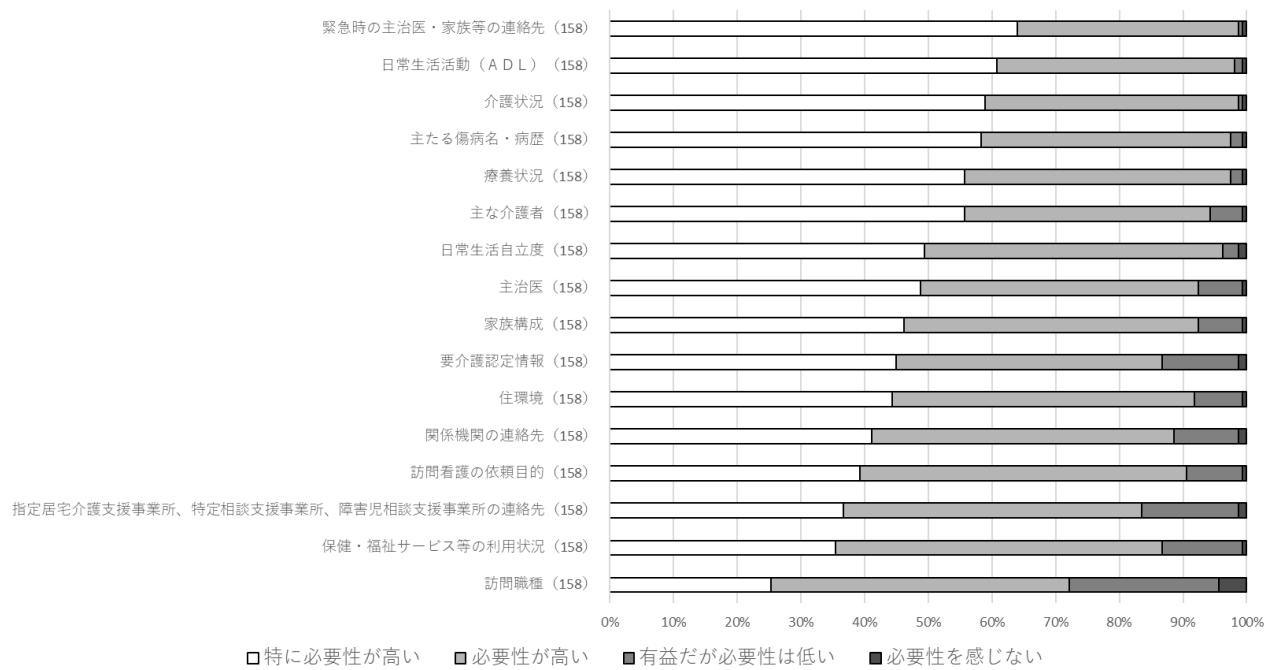
図表 86 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書Iの記載項目(居宅介護支援)



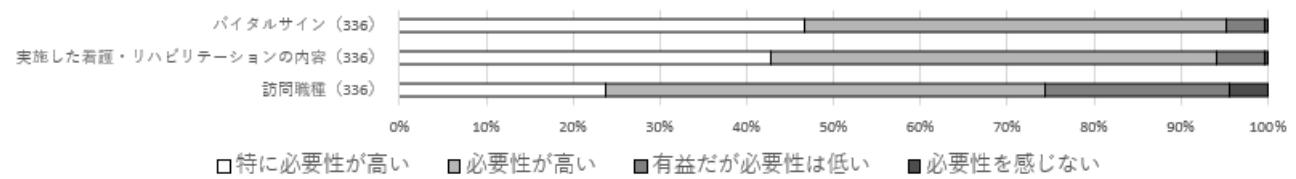
図表 87 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書 I の記載項目(居住系)



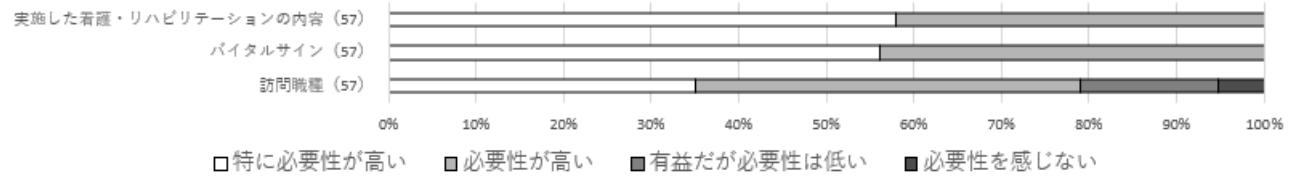
図表 88 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書 I の記載項目(施設系)



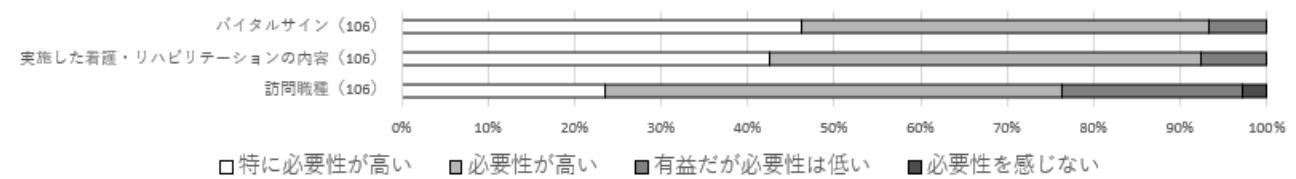
図表 89 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書Ⅱの記載項目(居宅系)



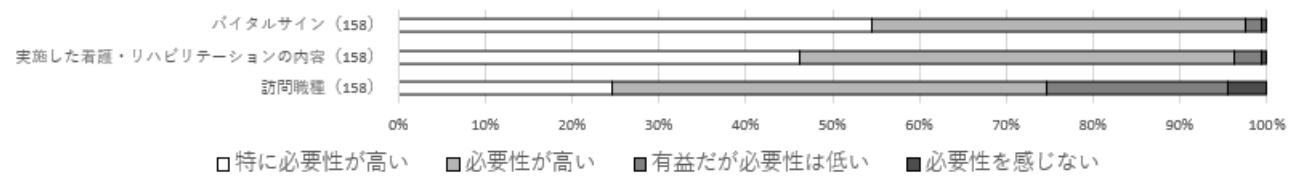
図表 90 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書Ⅱの記載項目(居宅介護支援)



図表 91 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書Ⅱの記載項目(居住系)



図表 92 介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる訪問看護記録書Ⅱの記載項目(施設系)



3. 調査結果まとめ

○ 介護施設・事業所におけるアセスメント様式の活用実態

- 「主に利用しているアセスメント様式」について、全体で見ると「独自ではないが、名称が分からない」と回答した事業所が31.5%存在していた。加えて、独自様式やその他の様式、特定のアセスメント様式を使用していない割合を合わせると、約7割であった。
- 一方、サービス系統別に見ると、居宅介護支援では居宅サービス計画ガイドライン方式が46.7%、施設系サービスでは包括的自立支援プログラムが27.4%(介護老人保健施設では全老健版ケアマネジメント方式R4システムが20.5%)であった。
- 「評価結果を利用する利用者の割合」では、9割以上が「全利用者」と回答した。また、「保有している評価結果はどこで評価されたものか」を見ると約9割が「自事業所で評価したもの」と回答しており、多くの事業所では利用者の状態に関わらずアセスメントを実施し、結果を保有していると考えられる。
- 「評価を実施又は結果の提供を受けるタイミング」を見ると、計画変更時が最も高く約7割であった。利用終了時では約1割であった。

○ 介護事業所間のアセスメント情報の共有(居宅系・居宅介護支援)

- アセスメント様式の共有では、「様式単位で共有されると役に立つ」との回答が最も高かったのは「認定調査票」であり、居宅系で約6割、居宅介護支援では約8割であった。
- 給付管理票や請求明細、請求書についても「様式単位で共有されると役に立つ」のポイントが高かつた一方で、これらの様式は「特に役に立つとは感じない」のポイントも高くなっている傾向があり、事業所によって有用性を感じるかどうかが明確に分かれている可能性がある。
- 居宅介護支援では、様式の利用率が高かった「居宅サービス計画ガイドライン」のポイントが、他のアセスメント様式に比べて高くなっており、「様式単位で共有されると役に立つ」との回答が約5割であった。
- 尺度の様式単位の共有では、長谷川式簡易知能評価スケール、基本チェックリスト、IADLのポイントが高くなっている、いずれも「様式単位で共有されると役に立つ」との回答が6割以上であった。
- 本調査項目では「様式を知らない」ケースも多いことが明らかとなり、認定調査票や請求に関する様式であっても1~2割が「様式を知らない」と回答した。その他のアセスメント様式についても、居宅系では6~8割、居宅介護支援では居宅サービス計画ガイドラインを除き5~7割が「様式を知らない」と回答した。
- 共有された様式が役に立つ場面としては、アセスメント様式や尺度については、計画作成時が7割程度、退院・退所時や他の施設・事業所から利用者の紹介があった時が5割程度であった。必要なタイミングとしても利用開始時のポイントが高く、8~9割程度であった。
- 共有されると役に立つ相手としては、一次情報の発生源である施設・事業所や医療機関に比べ、居宅介護支援(ケアマネジャー)のニーズが高く、8割程度の回答があった。
- 項目単位で共有されると役に立つものとして、ADLや栄養といったグループで見ると、それぞれのグループではいずれも必要性が高いものが挙げられている一方で、グループ内では必要性に差が見られた。例えばADLでは、歩行は約7割が「特に必要性が高い」と回答されているが、「家事」「金銭管理」「交通機関利用」は2~3割程度に留まっている。

○ 医療介護連携における情報共有

- 「救急時、入院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式」では、診療情報提供書のポイントが最も高く、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせると 8 割となった。
- 「介護従事者にとって、医療介護連携で医療従事者に伝えると役に立つと考えられる入院時情報提供書の記載項目」では、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせるとほとんどの項目が 8 割程度であったが、介護保険の自己負担割合等、一部の項目では 6 割程度となった。
- 入院時情報連携シートの記載項目では、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせるとほとんどの項目が 8 割以上となり、最も低い居宅系の「成年後見制度」でも約 75% であった。
- 「退院時の医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式について」は、退院時サマリー、看護サマリー、リハビリテーションサマリーのポイントが高く、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせるといずれの系統においても 8 割以上であった。これらはいすれも標準様式がないものである。
- 退院時の様式で標準様式があるものについて、記載項目別の調査結果では、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせると大きな項目間の差は見られなかった。
- 居宅/施設サービス計画書 1,2,3 表の情報については、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせるといずれも 7~8 割以上であった。第 1 表では項目別に差が見られ、いすれの系統においても課題分析の結果はポイントが高く、生活援助中心型の算定理由は相対的に低かった。
- 看護関連様式においては、いすれの系統においても「訪問看護の情報提供書」のポイントが高い傾向があった。訪問看護記録書については、いすれの系統においても「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせると 5 割以上となつたが、他の様式と比べるとポイントが低い傾向があった。
- 訪問看護の情報提供書の記載項目でポイントが高かつたのは、ADL や主傷病名、病状・障害等の状態であり、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせると 100% に近いポイントであった。訪問看護計画書の記載項目では、「問題点・解決策」が最も高く 100% に近いポイントであった。訪問看護報告書の記載項目では、「病状の経過」が最も高く 100% に近いポイントであった。居宅介護支援では、「看護・リハビリテーションの内容」や「家庭での介護の状況」も 100% に近いポイントであった。
- 訪問看護記録書 I・II の記載項目では、訪問看護の情報提供書と同様に ADL や病歴等のポイントも高かつたが、「緊急時の主治医・家族等の連絡先」が最も高いポイントであった。相対的に最も低かったのは「訪問職種」であった。

第3章 主要介護ソフトベンダー調査

I. 調査の目的

記録様式が多様な介護情報について、主要なベンダーの介護ソフトにおいてどのように記録方法が実装されているのかについての実態を把握することを目的とした。

II. 調査方法

令和3年度老人保健健康増進等事業「自身の介護情報を個人・介護事業所等で閲覧できる仕組みについての調査研究」において明らかとなった、主要な介護業務等支援ソフトウェアベンダーを対象に、アセスメント様式の実装状況に関する情報提供を依頼した。また必要に応じて公開情報の机上調査を行った。情報が得られた社のソフトウェアについて、アンケート調査で調査対象としたアセスメント様式がどのように実装されているのかを整理した。なお、今回の調査の範囲は利用可能であることが公表されているアセスメント方式、または各社のソフトウェアの標準的な機能として明示されているアセスメント方式に留まり、個別のカスタマイズやオプション等により追加可能となるような詳細な機能については調査対象外とした。

III. 調査内容

各ソフトウェアについて、アセスメント様式毎に実装状況を確認した。調査対象としたアセスメント様式は、社会保障審議会介護給付費分科会－介護報酬改定検証・研究委員会の調査テーマである「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業」において継続的に調査がなされてきたアセスメント様式に加え、本事業の有識者より提案があった様式を加えて以下の通りとした。

図表 93 調査対象の様式

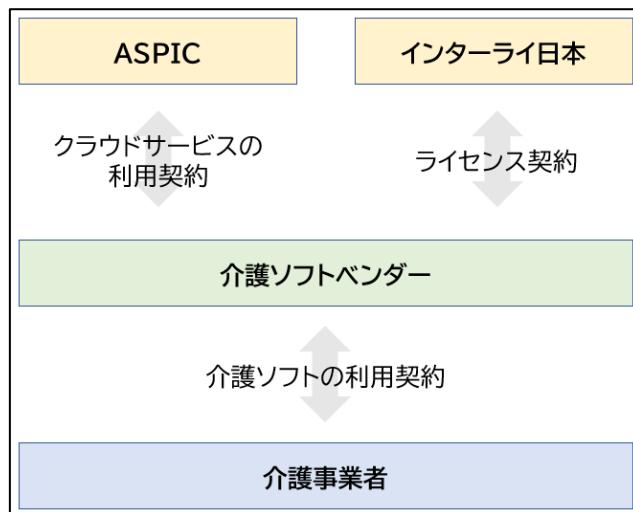
No.	様式名称	作成主体	対象サービス
1	インターライ方式	interRAI アセスメントシステム開発委員会	居宅・施設
2	MDS 様式・MDS-HC2.0 様式	慶應義塾大学医学部教授／池上直己教授	居宅・施設
3	居宅サービス計画ガイドライン方式	全国社会福祉協議会	居宅
4	ケアマネジメント実践記録様式	日本社会福祉士会	居宅
5	TAI 方式・TAI-HC 方式	国際医療福祉大学／高橋泰教授	居宅・施設
6	日本訪問看護振興財団方式	日本訪問看護振興財団	居宅・施設
7	日本介護福祉士会方式	日本介護福祉士会	施設
8	包括的自立支援プログラム方式	三団体ケアプラン策定研究会	施設
9	全老健版ケアマネジメント方式 R4 システム	全国老人保健施設協会	施設 (通所リハを含む)
10	リ・アセスメント支援シート	東京都福祉保健局	居宅・施設

IV. 調査結果

1. インターライ方式

インターライ方式の利用には大きく二通りの方法があり、一つは、特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアム(ASPIC)が提供する「インターライ方式ケアアセスメントクラウドサービス」を利用する介護ソフトベンダーを通じた利用である。もう一つは、特定非営利活動法人インターライ日本の法人賛助会員となりソフト開発のライセンス提供を受けた介護ソフトベンダーを通じた利用である。

図表 94 インターライ方式の利用方法



「インターライ方式ケアアセスメントクラウドサービス」の利用申込を行っている介護ソフトベンダーは ASPIC の WEB サイト上で公開されており、2023 年 3 月末時点で 17 法人あることが確認できた。

インターライ方式のソフト開発を行う法人である賛助会員 B についてもインターライ日本の WEB サイトで公開されており、3 法人が確認できた。

上記を合わせた 20 法人について、インターライ方式の利用が可能な介護ソフトベンダーであるとしてとりまとめを行った。

2. 全老健版ケアマネジメント方式(R4システム)

公益社団法人全国老人保健施設(全老健)が介護老人保健施設でのケアを想定して開発したもので、電子化されたシートが全老健の WEB サイトにて試供されている。また、R4 システムを取り扱うベンダーも同 WEB サイトにて公開されており、2021 年 8 月 24 日時点で 14 社の企業及び商品が確認できたため、この 14 社について、全老健版ケアマネジメント方式(R4システム)の利用が可能な介護ソフトベンダーであるとしてとりまとめを行った。

3. 各ソフトウェアにおけるアセスメント様式の実装状況

主要な介護業務等支援ソフトウェアについて、各アセスメント様式の実装状況をとりまとめた結果は以下の通り。

図表 95 主要な介護業務等支援ソフトウェアの様式実装状況

No.	様式名称	ソフトA	ソフトB	ソフトC	ソフトD
1	インターライ方式	○	○	-	-
2	MDS 様式・MDS-HC2.0 様式	○	○	-	○
3	居宅サービス計画ガイドライン方式	○	○	○	○
4	ケアマネジメント実践記録様式	-	-	-	-
5	TAI 方式・TAI-HC 方式	-	-	-	-
6	日本訪問看護振興財団方式	-	-	-	-
7	日本介護福祉士会方式	-	-	-	-
8	包括的自立支援プログラム方式	○	○	-	○
9	全老健版ケアマネジメント方式 R4 システム	○	○	-	○
10	リ・アセスメント支援シート	-	○	-	-

主要な介護業務等支援ソフトウェアでは実装が確認できなかった様式のうち、ケアマネジメント実践記録様式については 1 社、TAI 方式・TAI-HC 方式については 1 社、日本訪問看護振興財団方式については複数社、実装している介護業務等支援ソフトウェアが存在することを確認できた。なお、日本訪問看護振興財団方式については、医療保険の請求等にも対応した医療系のソフトウェアにおいて主に実装されていた。

第4章 全国的に介護情報を閲覧・交換可能とするための仕組み等についての調査

I. 調査の目的

介護事業所と介護事業所間、介護事業所と利用者間、介護事業所と医療機関間等において介護情報の共有を実現するために考えられる社会インフラとして「全国医療情報プラットフォーム」を想定し、システム間で介護情報を連携する際の制度的課題及び技術的課題を把握することを目的とした。

II. 調査方法

「全国医療情報プラットフォーム」について公開資料にて整理を行った上で、大手介護ソフト2社と意見交換を行った。

III. 調査内容

介護分野において「全国医療情報プラットフォーム」上で介護情報の共有を図る際に想定される制度的課題及び技術的課題について、大手介護ソフトの構築ベンダー2社と意見交換を行い、その結果を整理した。

VI. 調査結果

1. 介護事業所がプラットフォームに接続する場合のセキュリティ要件について

全国医療情報プラットフォームは、医療情報を共有するプラットフォームであることから、接続する介護事業所は医療情報の安全管理に関するガイドラインに従ったセキュリティ対策を実施していることが要件になるとともに、その接続については証明書を用いる等の高い認証レベルが求められることが想定される。

こうした対応で発生するコストについては課題になることが想定されることと、医療情報の安全管理に関するガイドラインに従っていれば接続に問題がないのか、それ以上のセキュリティレベルと要求されるかが現時点では見えていないため、こうした点を整理して介護事業所が現実的に接続できるのかについて今後、検討を行う必要がある。

2. 共有するデータの標準化について

標準様式が存在している情報でも、各介護ソフトでコード等の持ち方が統一されているわけではなく、そのままデータを共有しても横並びで情報を比較することができないことが想定される。LIFEのようにプラットフォームにデータを上げる際の標準的なデータ様式を定める必要があるが、標準様式が存在する情報のうち、標準データ仕様が存在しているものは限られているため、この作成に向けた調整が今後、必要となる。データの持ち方だけでなく、介護ソフトによっては扱っていないデータも存在するため、どこまでを必須とするのかも含めて調整を行い、標準データ様式を作成する必要がある。

3. 共有するデータのプラットフォームへの登録に向けたインセンティブについて

介護事業所にとって、全国医療情報プラットフォームにデータを登録することへのメリットは感じにくいため、任意の登録ではデータの共有はなかなか進まないことが想定される。1でも述べた、登録に向けてのセキュリテ

イ要件を満たすためにコストが発生するとなった場合は、データをプラットフォームに登録する事業所は少なくなる恐れがある。利用者へのフィードバックでどのようなメリットが介護事業所にもたらされるのか、あるいは、データを登録することで何らかのインセンティブがあたえられるのかについて、介護事業所の実情を考慮しながら検討を行う必要がある。

4. 利用者本人への情報開示のレベルと同意について

全国医療情報プラットフォームでは、マイナポータルを通じて介護サービスの利用者にも自身の介護情報のフィードバックを行っていくことが想定されているが、例えば、本人告知前の病名等、介護ソフト上に登録しているすべての情報を利用者に見せてしまうことは好ましくなく、開示できる情報を制限する必要がある。これを負担なく実現するにはどのような仕組みを設けるべきかについて検討を行う必要がある。更に、プラットフォーム上の共有については、利用者の同意についてこれまでの範囲内で扱うことはできないことが想定されるため、情報の共有に向けて家族等も含めた利用者の同意について新たな整理が必要となるかも含めて同意の考え方について検討する必要がある。

5. 既存の地域医療情報ネットワークとの関係性について

現行の ID-Link や HumanBridge 等の地域医療連携ネットワークの一部あるいは全体が全国医療情報プラットフォームに移管するケースも想定されるが、将来的にどのような姿にしていくのか、移管することが想定される場合は、特に過渡期に介護事業所が 2 つのプラットフォームにデータをどのように登録することになるかを整理して、現実的に運用ができるかも考慮して、どのように最終的な姿に移行していくかを検討する必要がある。

第5章 調査まとめ

本事業では、介護サービスの現場で実際に行われている、介護事業所間、介護事業所と医療機関間等における介護の情報共有の実態を把握することを目的として、技術的・実務的な課題等も考慮したうえで「共有・交換することが適切な、利用者や介護現場で必要となる情報」について調査検討を実施した。また、当該情報の電子的な共有の実現に向けて、主要な介護ソフトの構築ベンダーにおけるアセスメント様式の実態把握と技術的課題等について整理を行った。

○ 介護現場において情報共有が必要とされている、介護関連の様式及び項目について

- 第2章の結果「主に利用しているアセスメント様式」から、居宅系や居住系では「独自ではないが、名称が分からない」「特定のアセスメント様式は使用していない」の回答割合が合わせて5割程度であるが、居宅介護支援では「居宅サービス計画ガイドライン方式」の回答割合が5割程度を占め、居宅介護支援事業所では半数程度、居宅サービス計画ガイドライン方式の項目の情報が様式単位で評価・保存がなされていると考えられる。さらに、第3章の結果から、今回調査した主要な介護ソフトにおいてが全て、居宅サービス計画ガイドライン方式は実装されていることが明らかとなっている。
- 施設系については、「包括的自立支援プログラム方式」の回答割合が3割程度となっている。居宅介護支援に対する調査結果と合わせて、これらの結果は、過去の平成29年度介護報酬改定検証研究「介護保険制度におけるサービスの質の評価に関する調査研究事業」の結果とも整合している。
- 居宅系や居宅介護支援事業所に対する、様式単位の共有の有用性に関する調査では、認定調査票や給付・請求に関する様式の有用性が高くなり、これは「健康・医療・介護情報利活用検討会介護情報利活用ワーキング・グループ」における議論で共有すべきとされた情報と一致する。ただし、これらの様式は「特に役に立つとは感じない」との回答割合も他と比べ高い傾向があり、それぞれ回答した事業所について、具体的な理由等に関するさらなる調査の必要性が示唆される。
- 認定調査票の情報や給付・請求に関する様式を除くと、居宅サービス計画ガイドライン方式の回答割合が最も高くなっている、居宅介護支援事業所で最も評価・保存されていると考えられる様式と一致することが分かる。
- 各様式や尺度の必要性については、何らかの形で役に立つ旨の回答割が低い調査項目は、「様式を知らない」との回答割合が高い傾向があり、ただちに情報そのものの有用性が低いとは解釈できない点に注意を要する。

○ 介護現場において情報共有が必要とされている、医療介護連携関連の様式及び項目について

- 救急時、入院時に医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式については、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせた回答では、居宅系、居住系、施設系では診療情報提供書の回答割合が最も高く、続いて、入院時情報提供書、入院時情報提供シートの順番であったのに対し、居宅介護支援では入院時情報提供書の回答割合が最も高く、続いて、診療情報提供書、入院時情報提供シートの順番であった。これは、入院時情報提供シートはケアマネジャーが作成するものであることから、居宅介護支援で最も回答の割合が高くなったと考えられることと、診療情報提供書を「使用していない」と回答した割合も居宅介護支援が最も高く、業務の中でなじみのない書式であったことが影響したと考えられる。ただし、「必要性を感じていない」の回答割合は他のサービスの分類よりも

低いことから、居宅介護支援でも診療情報提供書を使用している場合は必要性が高いと感じていると考えられる。

- 「居宅サービス計画書1, 2, 3表」、「施設サービス計画書1, 2, 3表」については他の様式よりも必要性が高いと感じられている回答の割合が低く、医療介護連携に限ってみた場合、共有の必要性はあまり感じられていないことが考えられる。
- 救急時、入院時に医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式の項目については、多くの項目で必要性が高いと回答されているが、入院時情報提供書の項目の中で、「【利用者(患者)基本情報】年金などの種類」については、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせた回答の割合が居宅介護支援では8割弱であるのに対し、居宅系では5割強、居住系、施設系で5割を下回っており、居宅介護支援で必要性が高いと感じられている項目であると考えられる。
- 退院時に医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式については、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせた回答の割合は、サービスの分類に関わらず、「看護サマリー」、「退院時サマリー」、「リハビリテーションサマリー」の順で高く、サービスの分類に関わらず必要性が高いと感じられていることが分かった。続いて、「主治医意見書」の回答割合が高く、退院退所記録書や退院時情報連携シートと同様かそれ以上に必要性が高いと感じられていることが分かった。
- 救急時、入院時と同様に、「居宅サービス計画書1, 2, 3表」、「施設サービス計画書1, 2, 3表」については他の様式よりも必要性が高いと感じられている回答の割合が低く、医療介護連携に限ってみた場合、共有の必要性はあまり感じられていないことが考えられる。
- 退院時に医療介護連携で共有されると役に立つと考えられる様式の項目については、サービスの分類に関わらず多くの項目で必要性が高いと回答されており、必要のない項目はないと思われていると考えられる。
- 日常の介護において医療介護連携で教諭されると役に立つと考えられる様式については、すべての様式について「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせた回答の割合が居宅介護支援で高くなっていることから、これらの様式については、特に居宅介護支援で共有の必要性が高いと感じられていることが分かった。特に、訪問看護報告書、訪問看護の情報提供書、訪問看護計画書については、「必要性を感じない」との回答はほとんどなく、「有益だが必要性は低い」との回答割合もかなり低いことから、これらの様式については、特に居宅介護支援で共有の必要性が高いと感じられていると考えられる。
- 日常の介護において医療介護連携で教諭されると役に立つと考えられる様式の項目については、多くの項目で必要性が高いと回答されているが、訪問看護の情報提供書の項目の中で、「利用者職業」については、「特に必要性が高い」「必要性が高い」を合わせた回答の割合が他の項目よりも低く、居宅介護支援では7割半ばではあるものの、他のサービスの分類では5割から6割となっており、居宅介護支援以外では必要性がやや感じられていないことが考えられる。

○ 全国的に介護情報を閲覧・交換可能とするための仕組み等での情報共有を行う際に課題等について

- 全国的に介護情報を閲覧・交換可能とするための仕組み等として全国医療情報プラットフォームを想定する場合、どのようなセキュリティ要件が介護事業所側に要求され、その要件と医療情報の安全管理に関するガイドラインの関係性について整理をした上で、介護事業所が現実的に接続できるのかについて今後、検討を行う必要がある。また、データの登録に手間がかかる、高いセキュリティ要件を

要求されることによりコストが発生するなど、介護事業所側の負担も多くなることが想定されるため、情報を提供することへのインセンティブについても検討を行う必要がある。

- 全国的に介護情報を閲覧・交換可能とするための仕組み等で共有する介護情報については、本事業のアンケート調査で介護現場にて共有すると有用と考えられる項目について調査を実施したが、有用と考えられる情報でも様式が定まっていなかったり、様式が定まっている場合でもデータ項目の標準仕様が定まっていない場合があり、プラットフォーム等での共有に向けては、共有すべき介護情報についてデータ項目の標準仕様を定める必要がある。更に、共有すべき情報の利用者への開示については、どこまでの情報を開示するか、更に利用者や家族等への同意はどのようにするかについても合わせて検討を行う必要がある。
- また、既に地域に存在する既存の地域医療情報ネットワークとの関係性について、両者が併存する過渡期についてどのような負担が介護事業所側に発生するかも整理した上で、将来的にどのようにしていくのかの姿を検討する必要がある。

参考資料 アンケート調査項目

別紙1 アンケート調査項目を参照のこと。

令和4年度 老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)

自身の介護情報を個人・介護事業所等で閲覧できる仕組みについての調査研究報告書

令和5(2023)年3月発行

発行 株式会社三菱総合研究所
ヘルスケア＆ウェルネス事業本部

〒100-8141 東京都千代田区永田町 2-10-3
TEL 03(6858)0393 FAX 03(5157)2143

不許複製